

【公開版】

提出年月日	令和元年 11 月 1 日	R7
日本原燃株式会社		

六ヶ所再処 理施設 における
新規制基準 に対する 適合性

安全審査 整理資料

第 1 1 条：溢水による損傷の防止

2 章 補足説明資料

第11条：溢水による損傷の防止

注)提出日の欄に「※」がある資料は、8月付で提出した資料と同一のものであるが、資料No.を変更したことからRev.0とした。

再処理施設 安全審査補足説明資料 (今回提出)		備考 (8月提出済みの資料については、資料番号を記載)	
資料No.	名称	提出日	Rev
補足説明資料2-1	自然事象による溢水影響の考慮について	11/1	2
補足説明資料3-1	再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出 (内部溢水と内部火災における防護対象の比較)	11/1	2
補足説明資料3-2	溢水防護対象設備リスト及び配置図(例)	11/1	1
補足説明資料3-3	評価対象除外リスト	11/1	2
補足説明資料3-4	没水評価における防護対象設備及びアクセスルートの機能喪失高さについて	10/18	0
補足説明資料3-5	溢水防護建屋内の現場アクセスの考え方について	10/48	0
補足説明資料3-6	壁、防水扉、堰等による溢水経路への対策について	10/18	0
補足説明資料3-7	応力評価に基づくサポート等改造対策の概要について	10/18	1
補足説明資料3-8	耐震B、Cクラス機器の評価について	10/11※	0
補足説明資料3-9	緊急遮断弁の設計について	11/1	1
補足説明資料3-10	被水影響評価における防滴仕様の扱いについて	10/18	1
補足説明資料3-11	被水防護対策(例)	11/1	1
補足説明資料3-12	溢水評価上のセルの扱いについて	—	—
補足説明資料3-13	蒸気防護対策(例)	11/1	1
補足説明資料3-14	溢水経路上期待する「壁、堰、防水扉」の保守及び運用管理について	11/1	1
補足説明資料3-15	溢水影響評価の対象外とする理由について	11/1	1
補足説明資料3-16	貫通部の止水対策について	10/18	1
補足説明資料3-17	貫通部シール材等の止水性能及び耐震性について	10/18	1
補足説明資料4-1	溢水源とする機器(配管、容器)について	11/1	1
補足説明資料4-2	配管の破損位置及び破損形状の評価について	10/18	1
補足説明資料4-3	連結散水及び水噴霧消火設備の使用例	10/18	0
補足説明資料4-4	溢水源となりうる機器からのセル内機器の除外について	10/18	0
補足説明資料4-5	その他漏えい事象に対する確認について	10/18	1

第11条:溢水による損傷の防止

注)提出日の欄に「※」がある資料は、8月付で提出した資料と同一のものであるが、資料No.を変更したことからRev.0とした。

資料No.	名称	提出日	Rev	資料No.	名称
補足説明資料4-6	消火栓の設置する区域について	10/18	0		新規作成
補足説明資料5-1	溢水経路モデル(代表例)	11/1	1		新規作成
補足説明資料5-2	インターキャンペン中の溢水影響について	10/18	0		新規作成
補足説明資料5-3	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の溢水経路対策について	11/1	1		新規作成
補足説明資料5-4	溢水伝播経路図(FA建屋1Fの代表例)	11/1	1		新規作成
補足説明資料5-5	溢水経路となる開口部について	10/18	0		新規作成
補足説明資料5-6	没水及び蒸気影響評価における別区画の考え方について	10/18	0		新規作成
補足説明資料6-1	溢水による各設備の機能喪失高さの考え方	10/18	0		新規作成
補足説明資料6-2	溢水影響評価における床勾配及びゆらぎの考え方と評価の妥当性について	10/18	0		新規作成
補足説明資料6-3	アクセスが可能な滞留水位の設定について	10/18	0		新規作成
補足説明資料6-4	滞留面積の算出について	11/1	0		新規作成
補足説明資料7-1	損失係数の根拠について	10/18	1	補足説明資料-12	流出係数の根拠について
補足説明資料7-2	系統溢水量の算出要領	10/18	0		新規作成
補足説明資料7-3	漏えい時の隔離時間について	10/18	0		新規作成
補足説明資料7-4	想定破損による溢水量の算定(例)	11/1	1		新規作成
補足説明資料7-5	想定破損による没水影響評価結果(例)	11/1	1		新規作成
補足説明資料7-6	破損配管からの蒸気噴流の影響について	10/18	1	補足説明資料-16	破損配管からの蒸気噴流の影響について
補足説明資料7-7	想定破損の現場確認に用いるアクセス通路の環境想定について	10/18	0		新規作成
補足説明資料7-8	応力評価により破損を想定しない配管の管理について	10/18	0		新規作成
補足説明資料7-9	想定破損による被水影響評価結果(例)	11/1	0		新規作成
補足説明資料7-10	蒸気曝露試験及び机上評価について	11/1	0		新規作成
補足説明資料7-11	想定破損による蒸気拡散解析結果(例)	11/1	0		新規作成
補足説明資料8-1	消火活動に伴う放水量について	11/1	1		新規作成

第11条:溢水による損傷の防止

注)提出日の欄に「※」がある資料は、8月付で提出した資料と同一のものであるが、資料No.を変更したことからRev.0とした。

資料No.	名称	提出日	Rev	資料No.	名称	備考(8月提出済みの資料については、資料番号を記載)
補足説明資料9-1	女川発電所使用済み燃料プール水のダクト流入に関する検討について	11/1	1			新規作成
補足説明資料9-2	耐震B、Cクラスの溢水防護対象設備(例)	11/1	0			新規作成
補足説明資料11-1	屋外タンク等の容量について	11/1	1			新規作成
補足説明資料11-2	屋外タンク等の配置について	11/1	1			新規作成
補足説明資料11-3	屋外タンク等の溢水による影響評価	11/1	1			新規作成
補足説明資料11-4	屋外からの溢水経路について	11/1	1			新規作成
補足説明資料12-1	重大事故等対処施設を対象とした溢水防護の基本方針について	10/18	1	補足説明資料-14		重大事故等対処施設を対象とした溢水防護の基本方針について
補足説明資料12-2	内部溢水影響評価における保守性について	10/18	1	補足説明資料-9		内部溢水影響評価における保守性について
補足説明資料12-3	過去の不具合事例への対応について	10/18	1	補足説明資料-10		過去の不具合事例への対応について

令和元年 11 月 1 日 R2

補足説明資料 2 - 1 (1 1 条)

自然現象による溢水影響の考慮について

1. 検討項目

本資料は、事業指定基準規則 第9条の検討「その他外部からの衝撃に対する考慮」において、抽出された事象に対して溢水の影響有無を検討した。

各自然現象による溢水影響としては、降水のような再処理施設への直接的な影響と、飛来物等による屋外タンク等の破壊のような間接的な影響が考えられる。間接的な影響に関しては、設置位置や保有水量等を鑑み、屋外タンク等を自然現象による破損の影響を確認する対象とする。

想定される自然現象による溢水への影響に関する検討要否を第1表に示す。結果として、いずれの影響に対しても現状の設計にて問題がないこと、又は現状の評価で包含されることを確認した。

なお、直接的な影響に関する詳細については、地震に関しては本審査資料の該当箇所にて、その他の自然現象に関しては各自然現象に関する審査にて説明する。

2. 検討結果

(1) 溢水影響の検討要否

抽出された事象に対して溢水影響の検討要否について、検討した結果を第1表に示す。

(2) 溢水影響評価

溢水影響評価が必要な事象については、第2表に示すとおり検討を実施しており、新たに評価が必要な事象がないことを確認した。

以上

第1表 地震以外の自然現象による溢水影響の検討要否

事象	検討要否 ○：要 ×：否	理由
風（台風）	×	・敷地付近で観測された最大瞬間風速は41.7m/sであり，最大風速100m/sの竜巻の影響に包絡される。
竜巻	○	・第2表の評価へ
降水	×	・敷地付近における最大の観測値は日降水量162.5mm，1時間降水量67.0mmである。降水量に対し敷地内の排水能力が上回っている（*1）ことから溢水は発生しない。
落雷	×	・直撃雷に対する防護対象施設は，「原子力発電所の耐雷指針」（J E A G 4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本工業規格に準拠した避雷設備を設置する設計とする。落雷により屋外タンクが破損するおそれはない。
森林火災	×	・防火帯の内側に設置される屋外タンクに森林火災の影響は及ばない。
高温	×	・高温によるタンク保有水の膨張は考えられるが，高温により屋外タンクが破損するおそれはない。 <u>（*2）</u>
凍結	×	・タンク保有水の凍結による膨張でタンク損傷の可能性もあるが，保有水が凍結しているため大規模な流出とならない。
火山の影響	○	・第2表の評価へ
積雪	×	・敷地付近で観測された最大の積雪の深さは190cmである。荷重により屋外タンク損傷の可能性はあるが火山の影響に包絡される。
生物学的事象	×	・敷地周辺の生物の生息状況の調査に基づいて対象生物を選定し，これらの生物が再処理施設へ侵入することを防止又は抑制することより，溢水は発生しない。

事象	検討要否 ○：要 ×：否	理由
塩害	×	<ul style="list-style-type: none"> ・一般に大気中の塩分量は，平野部で海岸から200m付近までは多く，数百mの付近で激減する傾向がある。再処理施設は海岸から約5km離れており，塩害の影響は小さいと考えられる。塩害によるタンクの腐食が考えられるが，腐食の進行は時間スケールの長い事象であり，適切な運転管理や保守管理により対処可能である。

(※1)：降水量に対し敷地内の排水能力が上回っている根拠

再処理事業所の構内排水路（排水経路については、別紙参照）は、青森地方気象台六ヶ所村雨量観測所の降雨強度97.8mm/hを設計降雨強度として設定し、これに安全率を1.2として設計しており、設計値は $97.8\text{mm/h} \times 1.2 = 117.3\text{mm/h}$ であることから、降雨に対して十分な排水能力を持っているため、降雨により敷地内に雨水が滞留することはない。

なお、この排水路の排水能力において、敷地付近における観測記録上最大の1時間降水量67.0mm/hの排水が十分可能であることを検証済である。

（詳細は、添付－1「東京電力株式会社福島第一原子力発電所における事故を踏まえた六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告（抜粋）」参照）

(※2)：高温による屋外タンク等への影響

補足説明資料11-1,2に示す再処理施設の屋外タンク等を分類すると、屋外タンク、冷却塔、変圧器に大別される。これらの

機器については、以下のとおり、外気温が高温になることによる破損は生じないと判断する。

(1) 屋外タンク

屋外タンクは全て大気開放されており、タンク内の液体が高温により膨張した場合でも、タンク内圧は大気圧を維持することから、タンクが加圧されて破損に至るようなことはない。

(2) 冷却設備冷却塔

冷却塔が設置されている冷却系統には、温度変化による冷却塔内の液体の膨張・収縮等を調整するための膨張槽が設けられており、高温により内部流体が膨張した場合でも、体積膨張分が膨張槽に吸収されるため、冷却塔配管が過度に加圧されて破損に至るようなことはない。

(3) 変圧器

変圧器内部の絶縁油については、通常運転中においても、外気温よりも高温である。絶縁油の温度上昇により膨張し、変圧器内の油面が上昇することを考慮した設計の容器内に収納されていること、また、油温調節のための冷却ファンも設置されていることから、熱膨張により破損に至るようなことはない。

第2表 溢水評価への影響評価結果

事象	検討結果
竜巻	<ul style="list-style-type: none"> 設計竜巻による最大風速100m/sの風荷重及び飛来物によって、タンク損傷の可能性はある。しかし本損傷モードでのタンクの溢水による再処理施設への影響については、補足説明資料11-3「屋外タンク等の溢水による影響評価」にて評価している。
火山の影響	<ul style="list-style-type: none"> シミュレーション結果による降下火砕物の堆積厚さは36cm、湿潤状態の密度1.5g/cm³である。降下火砕物の堆積荷重により屋外タンク損傷の可能性はあるが、本損傷モードでのタンクの溢水による再処理施設への影響については、補足説明資料11-3「屋外タンク等の溢水による影響評価」にて評価している。

敷地外への側溝排水経路について

再処理事業所敷地に配置する側溝からの排水経路を図1に示す。

敷地側溝の排水は、敷地北方面の谷より二又川または東方面の谷より尾駁沼へ5系統で排水される。

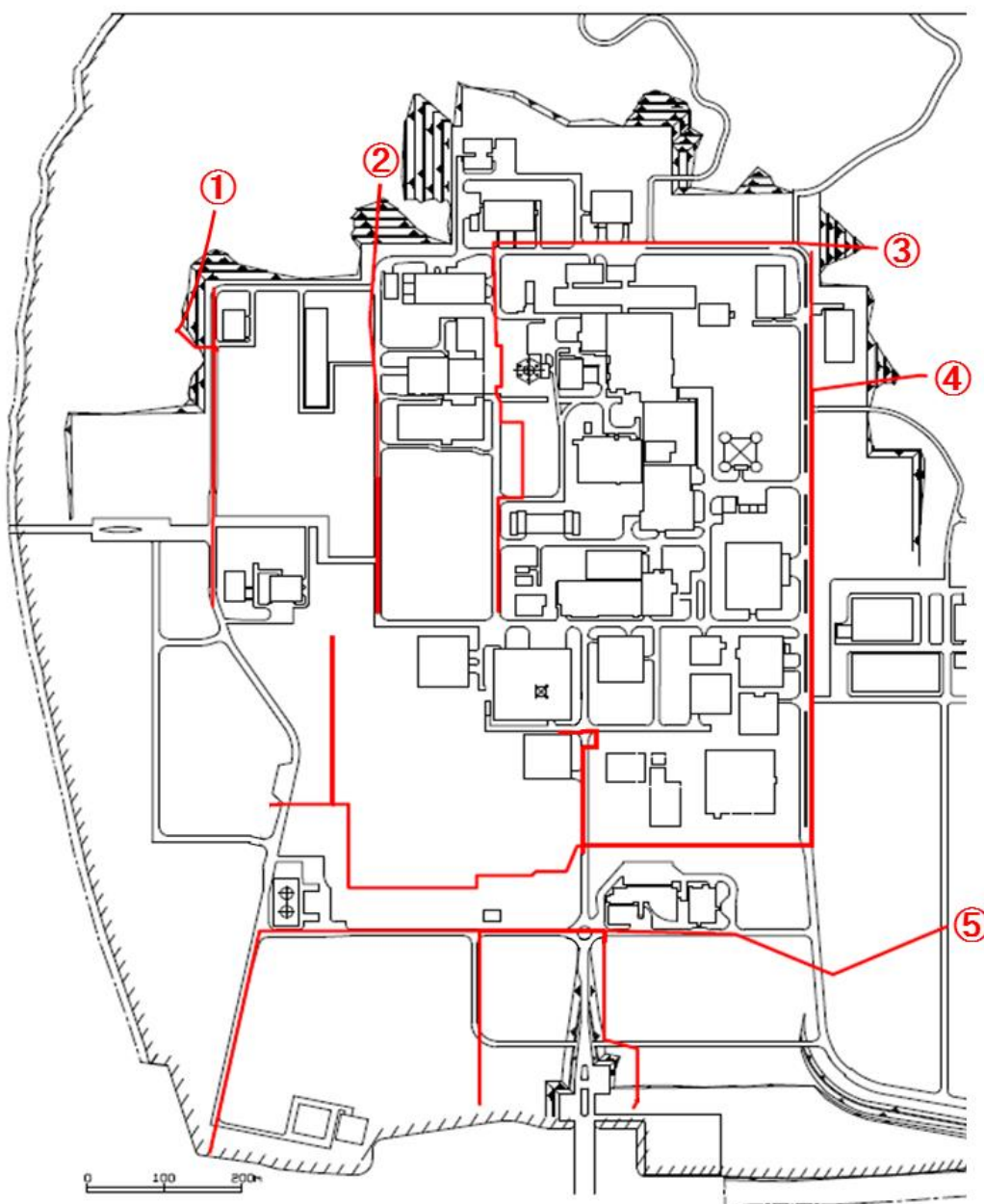


図1 排水経路

東京電力株式会社福島第一原子力発電所における
事故を踏まえた六ヶ所再処理施設の安全性に関する
総合的評価に係る報告書
(使用前検査期間中の状態を対象とした評価)

【公開版】

(抜粋)

2012年4月27日

日本原燃株式会社

本書の記載内容のうち、内の記載事項は
公開制限情報に属するものであり公開できま
せんので削除しております。

日本原燃株式会社

目次

1. はじめに	1
2. 六ヶ所再処理施設の概要	1
2.1 施設の立地	1
2.2 施設の概要	2
2.3 施設の状況	3
3. 六ヶ所再処理施設の安全性	4
3.1 再処理技術の実績と採用技術	4
3.2 六ヶ所再処理施設内の放射能分布	5
3.3 安全設計	7
3.3.1 基本方針	7
3.3.2 内的事象に係る発生防止対策及び影響緩和対策	7
3.3.3 外的事象に係る発生防止対策	13
3.3.4 平常時被ばく線量の低減	15
3.4 安全評価	16
3.5 その他の安全活動（確率論的リスク評価）	17
4. 指示文書の要求事項	20
5. 緊急安全対策	22
6. 事象の選定及び評価方法	25
6.1 「設計上の想定を超える事象」の選定方法	25
6.2 「設計上の想定を超える事象」の評価方法	27
7. 「設計上の想定を超える事象」の選定	29
7.1 3安全機能喪失を経由する「設計上の想定を超える事象」の選定	29
7.2 自然現象を直接起因とする「設計上の想定を超える事象」の選定	32
7.3 地震とその他自然現象の重畳による影響	37
7.4 「設計上の想定を超える事象」の選定結果	39
8. 「設計上の想定を超える事象」の評価	40
8.1 「3安全機能喪失を起因とする事象」に係る評価	40
8.1.1 評価実施事項	40
8.1.2 評価方法	40
8.1.3 評価結果	46
8.1.3.1 安全冷却水系の機能喪失による放射性物質を含む溶液の沸騰	46
8.1.3.2 安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰	58
8.1.3.3 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇	68
8.1.3.4 安全圧縮空気系の機能喪失による水素の爆発	76
8.2 「自然現象を直接起因とする事象」に係る評価	89
8.2.1 評価実施事項	89
8.2.2 評価方法	89
8.2.3 評価結果	90
8.2.3.1 放射性物質を含む溶液の漏えいによる沸騰	90
8.2.3.2 放射性物質を放出する建屋内火災	93
9. AM策実施中に自然現象が発生した場合のAM策に与える影響	101
10. 複数事象同時発生時の対応	103
10.1 検討内容	103
10.2 対応の優先順位	103
10.3 対応に要する人数	107
11. まとめ	108

添付 7. 1-1	高レベル廃液ガラス固化建屋及びガラス固化体貯蔵建屋の貯蔵ピットにおける崩壊熱除去機能喪失に関連する機器等の耐震裕度	添付 8. 1. 3. 1-7	安全冷却水系に係るアクティブ試験段階の対象設備
添付 7. 1-2	サブドレン排水設備概要図及び配置図	添付 8. 1. 3. 1-8	ルテニウムの揮発量低減効果
添付 7. 1-3	建屋内への地下水の浸入による冷却空気流路閉塞までの時間余裕の評価	添付 8. 1. 3. 2-1	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の系統概要図
添付 7. 1-4	ガラス固化体検査室の換気設備停止時のガラス固化体の温度評価	添付 8. 1. 3. 2-2	緊急安全対策概要図
添付 7. 1-5	一般空気等のプロセス気体、計装用空気の供給停止による被ばく線量評価	添付 8. 1. 3. 2-3	安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下のイベントツリー
添付 7. 1-6	ガラス溶融炉から外部への放射性物質の漏えい時の被ばく線量評価	添付 8. 1. 3. 2-4	安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及び AM 策の耐震裕度
添付 7. 2-1	固化セル内での溶融ガラスの漏えい時の被ばく線量評価	添付 8. 1. 3. 2-5	安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度
添付 7. 2-2	硝酸プルトニウム溶液の漏えい時の臨界安全評価	添付 8. 1. 3. 2-6	燃料貯蔵プールにおける沸騰までの時間評価
添付 7. 2-3	燃料貯蔵ラック及び貯蔵ホール破損時の臨界安全評価	添付 8. 1. 3. 2-7	作業目安線量率に達するまでの時間評価
添付 7. 2-4	地震時における鉄筋コンクリートの破損としゃへい機能の評価	添付 8. 1. 3. 3-1	貯蔵室排気系の系統図
添付 7. 2-5	強風による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-2	運転予備用ディーゼル発電機からの貯蔵室排風機への給電
添付 7. 2-6	竜巻による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-3	緊急安全対策概要図
添付 7. 2-7	大雨による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-4	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇のイベントツリー
添付 7. 2-8	熱波・寒波による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-5	可搬式送風機による貯蔵室の換気
添付 7. 2-9	豪雷による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-6	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇に関連する起因事象及び AM 策の耐震裕度
添付 7. 2-10	落雷による影響評価	添付 8. 1. 3. 3-7	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇に係る収束シナリオと耐震裕度
添付 7. 3-1	地下水排出量と降水量の相関	添付 8. 1. 3. 3-8	貯蔵容器が過度の温度上昇に至るまでの時間余裕の評価
添付 8. 1. 2-1	敷地における基準地震動 Ss	添付 8. 1. 3. 4-1	安全圧縮空気系 系統図
添付 8. 1. 2-2	設備等の耐震裕度の評価方法	添付 8. 1. 3. 4-2	安全圧縮空気系の機能喪失による水素の爆発に対する AM 策概要図
添付 8. 1. 3. 1-1	安全冷却水系及び安全冷却水系に係る電源系統	添付 8. 1. 3. 4-3	安全圧縮空気系の機能喪失による水素の爆発のイベントツリー
添付 8. 1. 3. 1-2	アクティブ試験期間中に放射性物質を含む溶液を内蔵する機器	添付 8. 1. 3. 4-4	安全圧縮空気系の機能喪失による水素の爆発に関連する起因事象及び AM 策の耐震裕度
添付 8. 1. 3. 1-3	安全冷却水系の機能喪失に対する AM 策概要図		
添付 8. 1. 3. 1-4	安全冷却水系の機能喪失による放射性物質を含む溶液の沸騰のイベントツリー		
添付 8. 1. 3. 1-5	安全冷却水系の機能喪失による放射性物質を含む溶液の沸騰に関連する起因事象及び AM 策の耐震裕度		
添付 8. 1. 3. 1-6	安全冷却水系の機能喪失による放射性物質を含む溶液の沸騰に係る収束シナリオと耐震裕度		

大雨による影響評価

1. はじめに

大雨による再処理施設への影響について評価する。評価に当たっては、再処理事業指定申請書で採用している八戸特別地域気象観測所（旧八戸測候所：1936年観測開始）及びむつ特別地域気象観測所（旧むつ測候所：1935年観測開始）（以下、両者を合わせて「八戸・むつ観測所」という。）における降水量データから、10分間、1時間及び24時間の最大値を調査し、短期・中期・長期に分けて、建屋への浸水リスクを評価する。なお、本資料において使用している気象データについては、気象庁ホームページから引用している。

2. 全国の降水量の傾向

図1に30年間（1981～2010年）の降水量の年平均値の分布を示す。特徴として、北陸地方及び南海地域で降水量が多く、全国的に見て六ヶ所地域は特段降水量が多い地域ではない。

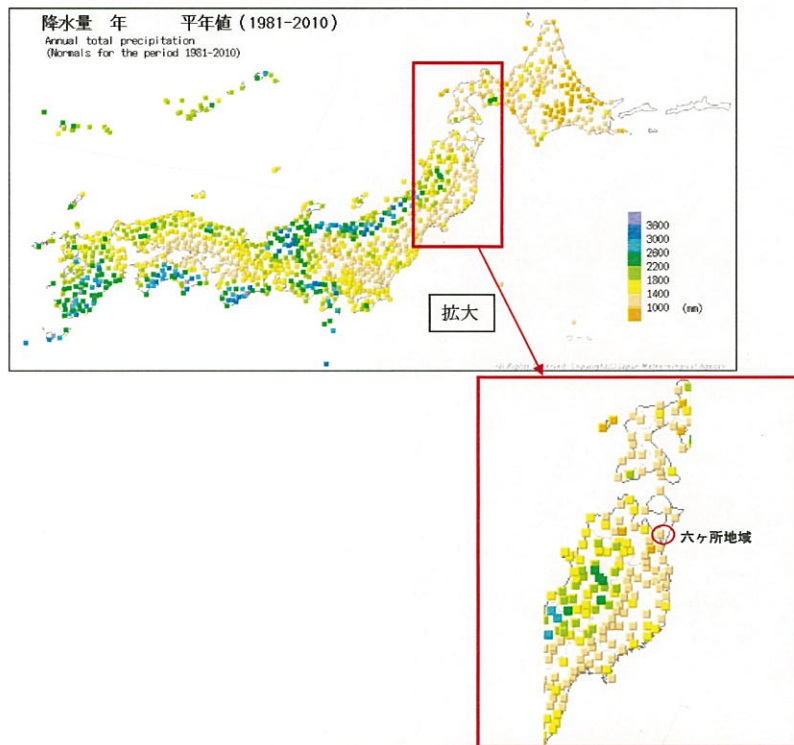


図1 全国の30年間（1981～2010年）の降水量の年平均値の分布

次に、気象評価として、八戸・むつ観測所を対象とし、過去の降水量について調査を行った。

気象庁の観測データでは10分間、1時間及び24時間単位での降水量が記録されており、八戸・むつ観測所での10分間、1時間、24時間それぞれの最大値を表1に示す。

表1 降水量の最大値

	観測所	観測日	記録
10分間	むつ	1990年10月18日	22.5mm
1時間	八戸	1969年8月5日	67.0mm
24時間	むつ	1981年8月22日	224.0mm

むつ特別地域気象観測所において、10分間最大値 22.5mm/10min を観測した1990年10月18日午前5時の1時間降水量は32.0mm/hであり、その前後の時間帯の降水量は0mm/hである。また、同日の1日降水量は32.5mm/dayであり、当日の降水量の約70%は、10分間最大を観測した10分間に降ったことを確認した。

次に、むつ特別地域気象観測所において、24時間最大値 224.0mm/day を観測した1981年8月22日の1時間降水量の変化を図2に示す。当日の1時間最大降水量は、午前10時の27.0mm/hであった。

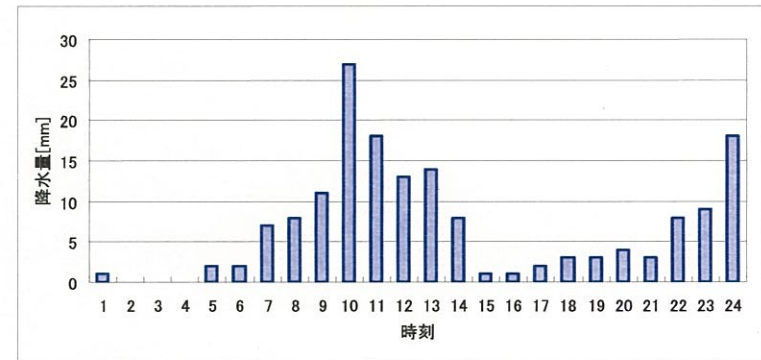


図2 1981年8月22日の1時間降水量の変化（むつ）

上記のことから、10分間最大値として観測した22.5mm/10minの降雨は、1時間以内に収束し、24時間最大値として観測した224.0mm/dayの降雨は、断続的に降り続いていたことがわかる。

3. 建屋への浸水リスクに対する評価方法

(1) 評価対象

再処理事業所内の雨水排水能力と建屋開口部高さの関係から、浸水に対するリスクを評価するに当たって、2. に基づき、以下のように短期（1時間）、中期（1日）及び長期（1ヶ月）に分けて評価する。

より厳しい条件での評価を行うという観点から、以下の値を用いて評価を行うこととした。

- ① 短期の評価では、10分間最大値として観測した降水量 22.5mm/10min が1時間継続した場合の降水量を用いる。
- ② 中期の評価では、1時間最大値として観測した降水量 67.0mm/h が1日継続した場合の降水量を用いる。
- ③ 長期の評価では、24時間最大値として観測した降水量 224.0mm/day が1ヶ月継続した場合の降水量を用いる。

(2) 評価条件（図3参照）

- ・ 排水設備以外の再処理施設境界フェンスでの雨水の流入はしないものとする。
- ・ 降水は全て路面へ流れ落ちることとする。
- ・ 雨水の敷地外への排出経路は排水路のみとする。
- ・ 施設敷地内に傾斜はなく、排水能力を超えた雨水は均一に拡散するものとする。
- ・ 建屋地下のサブドレン排水設備から汲上げた地下水量も考慮する。
- ・ 水位が建屋開口部高さに到達した時点を目撃する。

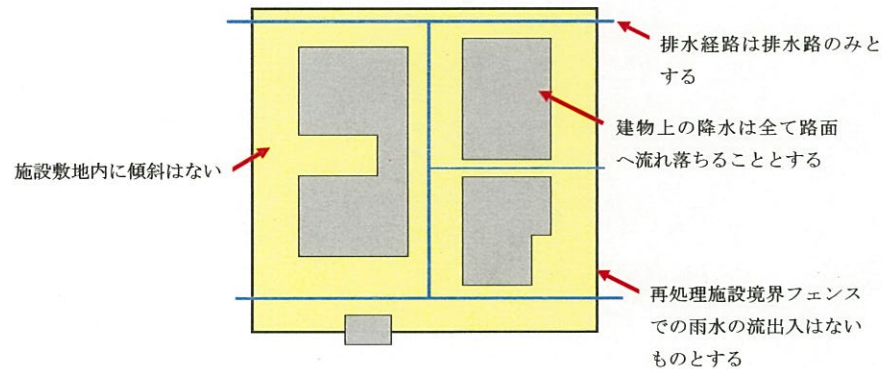


図3 評価条件概念図

(3) 再処理事業所の排水能力

構内排水路の設計では、「再処理事業所 構内道路排水側溝計算における基本方針」に基づき、設計降雨強度を 97.8mm/h として設定し、これに安全率を 1.2 として排水路を設計しているため、設計値は $97.8\text{mm/h} \times 1.2 = 117.3\text{mm/h}$ である。

この設計値 117.3mm/h を1分当りに換算すると 1.96mm/min となるため、本評価で用いる再処理事業所外へ雨水を排出する排水路の排水可能降雨強度を 1.96mm/min とする。

(4) 再処理事業所の敷地面積

再処理施設境界フェンス内の敷地面積及び建屋構造物面積は以下の値とする。

- ・ 再処理事業所の敷地面積: 562,000m²
- ・ 再処理事業所敷地内の建屋、構造物の面積: 155,500m²
- ・ 各建屋で最も低い開口部高さ: 300mm

(5) 地下水排水設備からの排水量

建屋周辺にはサブドレン、集水管、集水ピットから構成されるサブドレン排水設備が設置されており、集水ピットの水位が一定のレベルに達するとサブドレン排水ポンプが自動起動し、地下水を汲上げる。この地下水は、排水溝に排水されるため、サブドレン排水設備の全ポンプが一斉に稼働することを仮定し、その合計排水能力 19.8m³/min を雨水と足し合わせて評価を行う。

4. 評価

上記の条件に基づき、3.(1)にまとめた①～③を用いて評価を行った。

① 短期評価

敷地全体の1分当たりの雨水総体積は、以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 \times 0.00225\text{m}/\text{min} = 1,264.5\text{m}^3/\text{min}$$

建屋を除く敷地の面積は以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 - 155,500\text{m}^2 = 406,500\text{m}^2$$

敷地内の雨水全てと地下水最大排出量とを合計し、水位上昇率 X_0 は、以下のとおり。

$$X_0 = (1,264.5\text{m}^3/\text{min} + 19.8\text{m}^3/\text{min}) / 406,500\text{m}^2 = 0.0032\text{m}/\text{min}$$

排水溝により排水を考慮したときの水位上昇率 X は以下のとおり。

$$X = 3.2\text{mm}/\text{min} - 1.96\text{mm}/\text{min} = 1.24\text{mm}/\text{min}$$

水位上昇率 $1.24\text{mm}/\text{min}$ による1時間後の水位は 74.4mm である。各建屋での最も低い開口部高さは 300mm であることから、短期評価として10分間最大降雨 ($22.5\text{mm}/10\text{min}$) が1時間継続したとしても、建屋が浸水することはない。なお、10分間最大降雨が4時間以上継続すると、開口部からの浸水が考えられるが、過去のデータからも浸水のリスクは極めて低いと評価できる。

② 中期評価

敷地全体の1分当たりの雨水総体積は以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 \times 0.00112\text{m}/\text{min} = 629.4\text{m}^3/\text{min}$$

建屋を除く敷地の面積は以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 - 155,500\text{m}^2 = 406,500\text{m}^2$$

敷地内の雨水全てと地下水最大排出量とを合計した場合の水位上昇率 X_0 は以下のとおり。

$$X_0 = (629.4\text{m}^3/\text{min} + 19.8\text{m}^3/\text{min}) / 406,500\text{m}^2 = 0.0016\text{m}/\text{min}$$

一方、排水量は $1.96\text{mm}/\text{min}$ であり、降水量に対して排水能力が上回っている。

よって、建屋への浸水リスクはないと評価できる。

③ 長期評価

敷地全体の1分当たりの雨水総体積は以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 \times 0.000155\text{m}/\text{min} = 87.1\text{m}^3/\text{min}$$

建屋を除く敷地の面積は以下のとおり。

$$562,000\text{m}^2 - 155,500\text{m}^2 = 406,500\text{m}^2$$

敷地内の雨水全てと地下水最大排出量とを合計した場合の水位上昇率 X_0 は以下のとおり。

$$X_0 = (87.1\text{m}^3/\text{min} + 19.8\text{m}^3/\text{min}) / 406,500\text{m}^2 = 0.00026\text{m}/\text{min}$$

一方、排水量は $1.96\text{mm}/\text{min}$ であり、降水量に対して排水能力が上回っている。

よって、建屋への浸水リスクはないと評価できる。

5. まとめ

八戸・むつ観測所における10分間、1時間及び24時間の最大値を用いて、建屋への浸水リスク評価を行った。その結果、10分間最大値 $22.5\text{mm}/10\text{min}$ で1時間の降雨に対する短期評価では建屋が浸水することはないこと、並びに、1時間最大値 $67.0\text{mm}/\text{h}$ で24時間の降雨に対する中期評価及び24時間最大値 $224.0\text{mm}/\text{day}$ で1ヶ月の降雨に対する長期評価では、降水量に対して排水能力が上回っているため浸水のリスクはないことを確認した。

令和元年 11 月 1 日 R2

補足説明資料 3 - 1 (1 1 条)

再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出
(内部溢水と内部火災における防護対象の比較)

1. はじめに

「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」(以下「事業指定基準規則」という。) 第十一条(溢水による損傷の防止) 及び同第五条(火災等による損傷の防止) において、それぞれの事象に対し、「冷却、水素掃気、火災・爆発の防止、臨界防止等」及び「臨界防止、閉じ込め等」の安全機能を損なわないことを要求している。

以下に内部溢水防護及び内部火災防護のそれぞれにおける防護対象について整理した。

2. 要求内容と選定の考え方

内部溢水防護及び内部火災防護に対する要求内容と防護対象設備の選定の考え方について、第1表に整理する。

第1表 要求内容と設備選定の考え方

	審査基準及び事業指定基準規則の解釈 (ガイド含む)における要求内容	防護対象設備の選定の考え方
内部 火災	<p>【事業指定基準規則の解釈】 火災又は爆発の発生を想定しても、臨界防止、閉じ込め等の安全機能を損なわないこと。</p> <p>【審査基準】 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構築物，系統及び機器並びに放射性物質の貯蔵及び閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器が設置される火災区域及び火災区画に火災防護対策を講じること。</p>	<p>審査基準に記載される「原子炉の高温停止及び低温停止を達成し，維持するために必要な機能並びに放射性物質の貯蔵及び閉じ込め機能」を，事業指定基準規則の用語の定義に記載される「安全上重要な施設」より選定する。</p>
溢水	<p>【事業指定基準規則の解釈】 想定される溢水に対し，冷却、水素掃気、火災・爆発の防止、臨界防止等の安全機能を損なわないことをいう。</p> <p>【ガイド】 溢水から防護すべき対象設備は，重要度の特に高い安全機能を有する系統が，その安全機能を適切に維持するために必要な設備</p>	<p>ガイドに記載される「重要度の特に高い安全機能を有するもの」を，事業指定基準規則の用語の定義に記載される「安全上重要な施設」より選定する。</p>

3. 溢水防護及び火災防護における対象設備の比較

事業指定基準規則に対応した設備毎の防護対象については，詳細を第2表に示す。

以上

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目		
			溢水	火災	
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源 9 熱的、化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器 ○ 核的制限値(形状寸法管理の機器)	非常用所内電源系統	○	○	
		臨界安全管理表に寸法が記載されている機器			
		燃焼度計測前燃料仮置きラック	—	—	
		燃焼度計測後燃料仮置きラック	—	—	
		低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	—	—	
		低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	—	—	
		高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	—	—	
		高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	—	—	
		BWR燃料用バスケット	—	—	
		PWR燃料用バスケット	—	—	
		隣接する低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラックと低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	—	—	
		上記以外の異なる種類のラック及びバスケット	—	—	
		○ 核的制限値(核的制限値を維持する計測制御設備及び動作機器)	燃焼度計測装置	○	○
		10 使用済燃料を貯蔵するための施設	燃料取出しピット	—	—
			燃料仮置きピット	—	—
	燃料貯蔵プール		—	—	
	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット		—	—	
	燃料移送水路		—	—	
	燃料送出しピット		—	—	
	バスケット仮置き架台		—	—	
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン	—	—			
15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 冷却設備	プール水冷却系	○	○		
	安全冷却水系	○	○		
	補給水設備	○	○		
前処理建屋	1 プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器	溶解槽	—	—	
		第1よう素追出し槽	—	—	
		第2よう素追出し槽	—	—	
		中間ポット	—	—	
		中継槽	—	—	
		清澄機	—	—	
		計量前中間貯槽	—	—	
		計量・調整槽	—	—	
		計量後中間貯槽	—	—	
		リサイクル槽	—	—	
		計量補助槽	—	—	
		2 高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器	不溶解残渣回収槽	—	—
	清澄機		—	—	
	3 上記1及び2の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	—	
		せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ			
		せん断処理・溶解廃ガス処理設備の高性能粒子フィルタ	—	—	
		前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の高性能粒子フィルタ	—	—	
		せん断処理・溶解廃ガス処理設備のよう素フィルタ	—	—	
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機			
	せん断処理・溶解廃ガス処理設備の排風機	○	○		
	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の排風機	○	○		
	4 上記1及び2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等 5 上記4の換気系統	上記1及び2の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス並びにせん断セル	—	—	
		前処理建屋換気設備	—	—	
		中継槽セル等からの排気系	—	—	
		溶解槽セル等からのA排気系	—	—	
		溶解槽セル等からのB排気系	—	—	
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ			
		前処理建屋換気設備の高性能粒子フィルタ	—	—	
上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機					
前処理建屋換気設備の建屋排風機、セル排風機、溶解槽セルA排風機、溶解槽セルB排風機	○	○			
6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	前処理建屋	—	—		
	前処理建屋換気設備(屋外ダクト)	—	—		
	前処理建屋換気設備 汚染のおそれのある区域からの排気系	—	—		
	7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—		
	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機	○	○		

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目			
			溢水	火災		
前処理建屋(続き)	8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	非常用所内電源系統	○	○		
		安全蒸気系	○	○		
		安全圧縮空気系	○	○		
	9 熱的、化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器 ○ 核的制限値(形状寸法管理の機器)	溶解設備の主要設備の臨界安全管理表に寸法が記載されている機器				
		溶解槽	—	—		
		○ 核的制限値(核的制限値を維持する計測制御設備及び動作機器)	燃料せん断長位置異常によるせん断停止回路	○	○	
			エンドピースせん断位置異常によるせん断停止回路	○	○	
			溶解槽溶解液密度高によるせん断停止回路	○	○	
	エンドピース酸洗浄槽洗浄液密度高によるせん断停止回路		○	○		
	12 安全保護回路	第1よう素追出し槽及び第2よう素追出し槽の溶解液密度による高警報	○	○		
		可溶性中性子吸収材緊急供給回路及びせん断停止回路	○	○		
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 計測制御設備	以下の信号によるせん断停止回路				
		・せん断刃位置異常	○	○		
		・溶解槽溶解液温度低	○	○		
		・硝酸供給槽硝酸密度低	○	○		
		・溶解槽供給硝酸流量低	○	○		
		・可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位低	○	○		
		・エンドピース酸洗浄槽洗浄液温度低	○	○		
		・エンドピース酸洗浄槽供給硝酸密度低	○	○		
		・エンドピース酸洗浄槽供給硝酸流量低	○	○		
		以下のセルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報				
		・溶解槽セル	○	○		
		・中継槽セル	○	○		
		・清澄機セル	○	○		
		・計量・調整槽セル	○	○		
		・計量後中間貯槽セル	○	○		
		・放射性配管分岐第1セル	○	○		
		・放射性配管分岐第4セル	○	○		
		せん断処理・溶解廃ガス処理設備の系統の圧力警報	○	○		
		前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の系統の圧力警報	○	○		
		安全冷却水系(外部ループ)	—	—		
		安全冷却水系(内部ループ)から崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管				
		中間ポット	—	—		
		中継槽	—	—		
		不溶解残渣回収槽	—	—		
		リサイクル槽	—	—		
		計量前中間貯槽	—	—		
		計量・調整槽	—	—		
		計量補助槽	—	—		
		計量後中間貯槽	—	—		
		○ 水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用	水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用配管			
			ハル洗浄槽	—	—	
			中間ポット	—	—	
			水バッファ槽	—	—	
		中継槽	—	—		
		不溶解残渣回収槽	—	—		
		リサイクル槽	—	—		
	計量前中間貯槽	—	—			
	計量・調整槽	—	—			
	計量補助槽	—	—			
	計量後中間貯槽	—	—			
○ 漏えい液回収系統	溶解槽セル、中継槽セル、清澄機セル、計量・調整槽セル、計量後中間貯槽セル、放射性配管分岐第1セル及び放射性配管分岐第4セルの漏えい液受皿から漏えい液を回収する系統	—	—			
○ 上記12の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統 ○ 安全圧縮空気系から上記9、12及び15の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管 ○ 上記3、5及び6の放射性物質の閉じ込め機能を支援する施設	可溶性中性子吸収材緊急供給系	○	○			
	計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	—	—			
	せん断処理・溶解廃ガス処理設備の加熱器	—	—			

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
分離建屋	1 プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器	溶解液中間貯槽	—	—
		溶解液供給槽	—	—
		抽出塔	—	—
		第1洗浄塔	—	—
		第2洗浄塔	—	—
		プルトニウム分配塔	—	—
		ウラン洗浄塔	—	—
		プルトニウム溶液TBP洗浄器	—	—
		プルトニウム溶液受槽	—	—
		プルトニウム溶液中間貯槽	—	—
		第1一時貯留処理槽	—	—
		第2一時貯留処理槽	—	—
		第3一時貯留処理槽	—	—
		第7一時貯留処理槽	—	—
	第8一時貯留処理槽	—	—	
	2 高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器	抽出塔	—	—
		TBP洗浄塔	—	—
		抽出廃液受槽	—	—
		抽出廃液中間貯槽	—	—
		抽出廃液供給槽	—	—
		第1一時貯留処理槽	—	—
		第3一時貯留処理槽	—	—
		第4一時貯留処理槽	—	—
		第6一時貯留処理槽	—	—
		第7一時貯留処理槽	—	—
		高レベル廃液供給槽	—	—
	高レベル廃液濃縮缶	—	—	
	3 上記1及び2の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	—
		塔槽類廃ガス処理系	—	—
		分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	—
		パルセータ廃ガス処理系	—	—
		高レベル廃液濃縮缶凝縮器	—	—
		減衰器	—	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ	—	—
		分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系の高性能粒子フィルタ	—	—
		分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 パルセータ廃ガス処理系の高性能粒子フィルタ	—	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機	—	—
		分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系の排風機	○	○
	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 パルセータ廃ガス処理系の排風機	○	○	
	4 上記1及び2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等	上記1及び2の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス並びにせん断セル	—	—
		下記の洞道に設置する配管収納容器のうち、上記1及び2の配管を収納する配管収納容器	—	—
		分離建屋と精製建屋を接続する洞道	—	—
分離建屋と高レベル廃液ガラス固化建屋を接続する洞道		—	—	
5 上記4の換気系統	分離建屋換気設備 プルトニウム溶液中間貯槽セル等からの排気系	—	—	
	7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	—	—	
	分離建屋換気設備の高性能粒子フィルタ	—	—	
	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風	—	—	
	分離建屋換気設備の建屋排風機、グローブボックス・セル排風機	○	○	
6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	分離建屋	—	—	
	分離建屋換気設備(屋外ダクト)	—	—	
	分離建屋換気設備	—	—	
	汚染のおそれのある区域からの排気系	—	—	
	7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—	
	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風	○	○	
	下記の洞道のうち、上記1及び2の配管を収納する洞道	—	—	
分離建屋と精製建屋を接続する洞道	—	—		
分離建屋と高レベル廃液ガラス固化建屋を接続する洞道	—	—		

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目		
			溢水	火災	
分離建屋(続き)	8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源 9 熱的、化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器 ○ 核的制限値(形状寸法管理の機器)	非常用所内電源系統	○	○	
		分離設備、分配設備、分離建屋一時貯留処理設備の主要設備の臨界安全管理表に寸法が記載されている機器			
		抽出塔	—	—	
		第1洗浄塔	—	—	
		第2洗浄塔	—	—	
		TBP洗浄塔	—	—	
		プルトニウム分配塔	—	—	
		ウラン洗浄塔	—	—	
		プルトニウム溶液TBP洗浄器	—	—	
		プルトニウム洗浄器	—	—	
		プルトニウム溶液受槽	—	—	
		プルトニウム溶液中間貯槽	—	—	
		第1一時貯留処理槽	—	—	
		第2一時貯留処理槽	—	—	
		第7一時貯留処理槽	—	—	
	第8一時貯留処理槽	—	—		
	第5一時貯留処理槽	—	—		
	補助抽出器	—	—		
	TBP洗浄器	—	—		
	○ 核的制限値(核的制限値を維持する計測制御設備及び動作機器)	プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報	○	○	
	12 安全保護回路	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	○	○	
		プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路	○	○	
		高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	○	○	
		分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	○	○	
		外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(分離建屋)	○	○	
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 計測制御設備	以下のセルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報			
		・溶解液中間貯槽セル	○	○	
		・溶解液供給槽セル	○	○	
		・抽出塔セル	○	○	
		・プルトニウム洗浄器セル	○	○	
		・抽出廃液受槽セル	○	○	
		・抽出廃液供給槽セル	○	○	
		・分離建屋一時貯留処理槽第1セル	○	○	
		・分離建屋一時貯留処理槽第2セル	○	○	
		・放射性配管分岐第2セル	○	○	
		・高レベル廃液供給槽セル	○	○	
		○ 冷却設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備塔槽類廃ガス処理系の系統の圧力警報	○	○
		高レベル廃液濃縮缶の加熱蒸気と冷却水の切替弁	○	○	
		安全冷却水系から第9.5-2表に記載の崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管			
		溶解液中間貯槽	—	—	
		溶解液供給槽	—	—	
		抽出廃液受槽	—	—	
		抽出廃液供給槽	—	—	
		第1一時貯留処理槽	—	—	
		第3一時貯留処理槽	—	—	
		第4一時貯留処理槽	—	—	
		第6一時貯留処理槽	—	—	
第7一時貯留処理槽		—	—		
第8一時貯留処理槽	—	—			
高レベル廃液供給槽	—	—			
高レベル廃液濃縮缶	—	—			

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
分離建屋(続き)	○ 水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から第9.3-2表に記載の水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用の配管 15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統, 冷却水系統等 ○ 漏えい液回収系統 ○ 上記12の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統 ○ 計装用空気を供給する安全圧縮空気系から上記9、12及び15項記載の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管 ○ 上記3、5及び6項記載の放射性物質の閉じ込め機能を支援する施設	水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用の配管		
		溶解液中間貯槽	-	-
		溶解液供給槽	-	-
		抽出塔	-	-
		第1洗浄塔	-	-
		第2洗浄塔	-	-
		TBP洗浄塔	-	-
		抽出廃液受槽	-	-
		抽出廃液中間貯槽	-	-
		抽出廃液供給槽	-	-
		プルトニウム分配塔	-	-
		ウラン洗浄塔	-	-
		プルトニウム洗浄器	-	-
		プルトニウム溶液受槽	-	-
		プルトニウム溶液中間貯槽	-	-
		第1一時貯留処理槽	-	-
		第2一時貯留処理槽	-	-
		第3一時貯留処理槽	-	-
		第4一時貯留処理槽	-	-
		第5一時貯留処理槽	-	-
		第6一時貯留処理槽	-	-
		第7一時貯留処理槽	-	-
		第8一時貯留処理槽	-	-
		第9一時貯留処理槽	-	-
		第10一時貯留処理槽	-	-
		溶媒再生系 分離・分配系 第1洗浄器	-	-
		高レベル廃液供給槽	-	-
		高レベル廃液濃縮缶	-	-
		溶解液中間貯槽セル	-	-
		溶解液供給槽セル	-	-
		抽出塔セル	-	-
		プルトニウム洗浄器セル	-	-
		抽出廃液受槽セル	-	-
		抽出廃液供給槽セル	-	-
		放射性配管分岐第2セル	-	-
		高レベル廃液供給槽セル	-	-
		分離建屋一時貯留処理槽第1セル	-	-
		分離建屋一時貯留処理槽第2セル	-	-
		高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	○	○
		分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	○	○
		プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路に係る遮断弁	○	○
		建屋給気閉止ダンパ(分離建屋換気設備)	○	○
		計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	-	-
建屋給気閉止ダンパ	○	○		

○: 評価対象
 -: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
精製建屋	1 プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器	プルトニウム溶液供給槽	—	—
		第1酸化塔	—	—
		第1脱ガス塔	—	—
		抽出塔	—	—
		核分裂生成物洗浄塔	—	—
		逆抽出塔	—	—
		ウラン洗浄塔	—	—
		補助油水分離槽	—	—
		TBP洗浄器	—	—
		第2酸化塔	—	—
		第2脱ガス塔	—	—
		プルトニウム溶液受槽	—	—
		油水分離槽	—	—
		プルトニウム濃縮缶供給槽	—	—
		プルトニウム濃縮缶	—	—
		プルトニウム濃縮液受槽	—	—
		プルトニウム濃縮液計量槽	—	—
		プルトニウム濃縮液中間貯槽	—	—
		プルトニウム濃縮液一時貯槽	—	—
		リサイクル槽	—	—
		希釈槽	—	—
		プルトニウム溶液一時貯槽	—	—
		第1一時貯留処理槽	—	—
		第2一時貯留処理槽	—	—
	第3一時貯留処理槽	—	—	
	第7一時貯留処理槽	—	—	
	プルトニウムを含む溶液又は粉末の主要な流れを構成する配管	—	—	
	3 上記1及び2の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統	塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系(Pu)	—	—
		塔槽類廃ガス処理設備 パルセータ廃ガス処理系	—	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ		
		精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系(Pu系)の高性能粒子フィルタ	—	—
		精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 パルセータ廃ガス処理系の高性能粒子フィルタ	—	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機		
		精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系(Pu系)の排風機	○	○
	4 上記1及び2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 パルセータ廃ガス処理系の排風機	○	○
		上記1及び2の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス	—	—
		プルトニウム精製設備の安全上重要な施設の配管を収納する二重配管の外管	—	—
		下記の洞道に設置する配管収納容器のうち、上記1及び2の配管を収納する配管収納容器		
		分離建屋と精製建屋を接続する洞道	—	—
		精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道	—	—
		精製建屋換気設備 プルトニウム濃縮缶セル等からの排気系	—	—
	5 上記4の換気系統	グローブボックス等からの排気系	—	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ		
		精製建屋換気設備の高性能粒子フィルタ	—	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機		
		精製建屋換気設備の建屋排風機、グローブボックス・セル排風機	○	○
	6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	精製建屋	—	—
精製建屋換気設備(屋外ダクト)		—	—	
精製建屋換気設備 汚染のおそれのある区域からの排気系		—	—	
7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ		○	—	
上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機		○	○	
下記の洞道のうち、上記1及び2の配管を収納する洞道				
分離建屋と精製建屋を接続する洞道		—	—	
精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道		—	—	
8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	非常用所内電源系統	○	○	

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目		
			溢水	火災	
精製建屋(続き)	9 熱的, 化学的又は核的制限値を維持するためのシステム及び機器 ○ 核的制限値(形状寸法管理の機器)	プルトニウム精製設備, 精製建屋一時貯留処理設備の主要設備の臨界安全管理表に寸法が記載されている機器			
		抽出塔	—	—	
		核分裂生成物洗浄塔	—	—	
		逆抽出塔	—	—	
		ウラン洗浄塔	—	—	
		補助油水分離槽	—	—	
		TBP洗浄器	—	—	
		第2酸化塔	—	—	
		第2脱ガス塔	—	—	
		プルトニウム溶液受槽	—	—	
		油水分離槽	—	—	
		プルトニウム濃縮缶供給槽	—	—	
		プルトニウム濃縮缶	—	—	
		プルトニウム濃縮液受槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液計量槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液中間貯槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液一時貯槽	—	—	
		リサイクル槽	—	—	
		希釈槽	—	—	
		プルトニウム溶液一時貯槽	—	—	
	第1一時貯留処理槽	—	—		
	第2一時貯留処理槽	—	—		
	第3一時貯留処理槽	—	—		
	第4一時貯留処理槽	—	—		
	プルトニウム溶液供給槽	—	—		
	第1酸化塔	—	—		
	第1脱ガス塔	—	—		
	TBP洗浄塔	—	—		
	プルトニウム洗浄器	—	—		
	抽出廃液受槽	—	—		
	抽出廃液中間貯槽	—	—		
	凝縮液受槽	—	—		
	○ 核的制限値(核的制限値を維持する計測制御及び動作機器)	プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報	○	○	
	12 安全保護回路	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	○	○	
		第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	○	○	
		逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	○	○	
		外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(精製建屋)	○	○	
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統, 冷却水系統等 ○ 計測制御設備	以下のセルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報			
		・プルトニウム濃縮液受槽セル	○	○	
		・プルトニウム濃縮液一時貯槽セル	○	○	
		・プルトニウム濃縮液計量槽セル	○	○	
		以下のセルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報(臨界)			
		・プルトニウム精製塔セル	○	○	
		・プルトニウム濃縮缶供給槽セル	○	○	
		・油水分離槽セル	○	○	
		・放射性配管分岐第1セル	○	○	
		○ 冷却設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系(Pu系)の圧力警報	○	○
		安全冷却水系から崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管			
		プルトニウム溶液受槽	—	—	
		油水分離槽	—	—	
		プルトニウム濃縮缶供給槽	—	—	
		プルトニウム溶液一時貯槽	—	—	
プルトニウム濃縮液受槽		—	—		
プルトニウム濃縮液計量槽		—	—		
プルトニウム濃縮液中間貯槽	—	—			
プルトニウム濃縮液一時貯槽	—	—			
リサイクル槽	—	—			
希釈槽	—	—			
第1一時貯留処理槽	—	—			
第2一時貯留処理槽	—	—			
第3一時貯留処理槽	—	—			

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目		
			溢水	火災	
精製建屋(続き)	○ 水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用	水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用の配管			
		プルトニウム溶液供給槽	—	—	
		抽出塔	—	—	
		核分裂生成物洗浄塔	—	—	
		逆抽出塔	—	—	
		ウラン洗浄塔	—	—	
		補助油水分離槽	—	—	
		TBP洗浄器	—	—	
		プルトニウム溶液受槽	—	—	
		油水分離槽	—	—	
		プルトニウム濃縮缶供給槽	—	—	
		プルトニウム濃縮缶	—	—	
		プルトニウム溶液一時貯槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液受槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液計量槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液中間貯槽	—	—	
		プルトニウム濃縮液一時貯槽	—	—	
		リサイクル槽	—	—	
		希釈槽	—	—	
		第1一時貯留処理槽	—	—	
	第2一時貯留処理槽	—	—		
	第3一時貯留処理槽	—	—		
	第4一時貯留処理槽	—	—		
	第7一時貯留処理槽	—	—		
	○ 漏えい液回収系統	精製建屋のプルトニウム濃縮液受槽セル、プルトニウム濃縮液一時貯槽セル、プルトニウム濃縮液計量槽セル	○	○	
	○ 上記12の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	○	○	
		建屋給気閉止ダンパ(精製建屋換気設備)	○	○	
プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁		○	○		
第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁		○	○		
○ 計装用空気を供給する安全圧縮空気系から上記9、12及び15の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	—	—		
	建屋給気閉止ダンパ(精製建屋換気設備)	○	○		
ウラン脱硝建屋及びウラン酸化物貯蔵建屋	9 熱的、化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器 ○ 形状寸法管理の機器	臨界安全管理表に寸法が記載されている機器			
		脱硝塔	—	—	
		シール槽	—	—	
		UO ₃ 受槽	—	—	
		規格外製品受槽	—	—	
		規格外製品容器	—	—	
		UO ₃ 溶解槽	—	—	
		貯蔵バスケット	—	—	
		ウラン酸化物貯蔵容器	—	—	
		15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 計測制御設備	脱硝塔内部の温度低による硝酸ウラニル濃縮液の供給停止回路	—	○
	ウラン酸化物貯蔵容器充てん位置の検知によるUO ₃ 粉末の充てん起動回路		—	○	
	○ 計測制御設備に係る動作機器		脱硝塔内部の温度低による硝酸ウラニル濃縮液の供給停止回路に係る遮断弁	—	○

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目			
			溢水	火災		
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及びウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	1 プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器	硝酸プルトニウム貯槽	—	—		
		混合槽	—	—		
		一時貯槽	—	—		
		定量ポット	—	—		
		中間ポット	—	—		
		脱硝装置	○	—		
		焙焼炉	○	—		
		還元炉	○	—		
		固気分離器	○	—		
		粉末ホッパ	○	—		
		粉砕機	○	—		
		混合機	○	—		
		粉末充てん機	○	—		
		保管容器	○	—		
		粉末缶	—	—		
		混合酸化物貯蔵容器	—	—		
		プルトニウムを含む溶液又は粉末の主要な流れを構成する配管	—	—		
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及びウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(続き)	3 上記1及び2の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(屋外ダクト)	—	—
				ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	—
安全上重要な施設の固気分離器からウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備のグローブボックス・セル排気系統への接続部までの系統	—			—		
高性能粒子フィルタ(空気輸送)	○			—		
7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ	—			—		
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の高性能粒子フィルタ	○			—		
上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機	—			—		
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の排風機	○			○		
4 上記1及び2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等	上記1及び2の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス			○	—	
	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の安全上重要な施設の配管を収納する二重配管の外管			—	—	
	下記の洞道のうち、上記1及び2の配管を収納する洞	—	—			
5 上記4の換気系統	精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道	—	—			
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備 硝酸プルトニウム貯槽セル等及びグローブボックス等からの排気系	—	—			
	7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	—	—			
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—			
	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機	—	—			
6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の建屋排風機、グローブボックス・セル排風機	○	○			
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	—	—			
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(屋外ダクト)	—	—			
	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備 汚染のおそれのある区域からの排気系	—	—			
	7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—			
	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機	○	○			
	下記の洞道に設置する配管収納容器のうち、上記1及び2の配管を収納する配管収納容器	—	—			
8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道	—	—			
	非常用所内電源系統	○	○			
	安全圧縮空気系	—	—			

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及びウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(続き)	9 熱的, 化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器 ○ 核的制限値(形状寸法管理の機器)	臨界安全管理表に寸法が記載されている機器		
		硝酸プルトニウム貯槽	—	—
		混合槽	—	—
		一時貯槽	—	—
		定量ポット	—	—
		中間ポット	—	—
		脱硝装置(脱硝皿)	○	—
		凝縮廃液ろ過器	—	—
		凝縮廃液受槽	—	—
		焙焼炉	○	—
		還元炉	○	—
		固気分離器	○	—
		粉末ホッパ	○	—
		粉碎機	○	—
		混合機	○	—
		粉末充てん機	○	—
		保管容器	○	—
		保管ピット	○	—
		混合酸化物貯蔵容器	—	—
		貯蔵ホール	○	—
		○ 核的制限値(核的制限値を維持する計測制御及び動作機器)	粉末缶MOX粉末重量確認による粉末缶払出装置の起動回路	○
	12 安全保護回路	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	○	○
		還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	○	○
		焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	○	○
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 計測制御設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備に係る計測制御		
		・脱硝装置の温度計による脱硝皿取扱装置の起動回路及び照度計によるシャッタの起動回路	○	○
		・空気輸送終了検知及び脱硝皿の重量確認による脱硝皿取扱装置の起動回路	○	○
		・保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路	○	○
		・粉末缶充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路	○	○
		・硝酸プルトニウム貯槽セル, 混合槽セル及び一次貯槽セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報	○	○
		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の圧力警報	○	○
		安全冷却水系から崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管		
		硝酸プルトニウム貯槽	—	—
		混合槽	—	—
		一時貯槽	—	—
		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系	—	—
水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から水素掃気用の圧縮空気を供給する以下の機器までの水素掃気用の配管				
硝酸プルトニウム貯槽		—	—	
混合槽		—	—	
一時貯槽	—	—		
○ 漏えい液を回収するための系統	下記のセルの漏えい液受け皿から漏えい液を回収するための系統			
・硝酸プルトニウム貯槽セル	○	○		
・混合槽セル	○	○		
・一時貯槽セル	○	○		
○ 上記12の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統	還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路に係る遮断弁	○	○	
○ 計装用空気を供給する安全圧縮空気系から上記9, 12及び15の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	—	—	

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
高レベル廃液ガラス固化建屋及び第1ガラス固化体貯蔵建屋	2 高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器	高レベル濃縮廃液貯槽	—	—
		不溶解残渣廃液貯槽	—	—
		高レベル廃液共用貯槽	—	—
		高レベル濃縮廃液一時貯槽	—	—
		不溶解残渣廃液一時貯槽	—	—
		高レベル廃液混合槽	—	—
		供給液槽	—	—
		供給槽	—	—
		ガラス溶融炉	—	—
		高レベル廃液の主要な流れを構成する配管	—	—
高レベル廃液ガラス固化建屋及び第1ガラス固化体貯蔵建屋(続き)	3 上記2の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統	高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備(屋外ダクト)	—	—
		高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	—	—
		高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 不溶解残渣廃液廃ガス処理系	—	—
		高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ		
		高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の高性能粒子	—	—
		高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 不溶解残渣廃液廃ガス処理系の高性能粒子	—	—
		高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の高性能粒子フィルタ	○	—
		高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の廃ガス洗浄器、吸収塔及びルテニウム吸着塔	—	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機		
高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の排風機	○	○		
高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 不溶解残渣廃液廃ガス処理系の排風機	○	○		
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の排風機	○	○		
4 上記2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等	4 上記2の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等	上記2の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス並びにせん断セル	—	—
		下記の洞道に設置する配管収納容器のうち、上記1及び2の配管を収納する配管収納容器	—	—
5 上記4の換気系統	5 上記4の換気系統	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備		
		・高レベル濃縮廃液貯槽セル等からの排気系	—	—
		・固化セル圧力放出系	—	—
		・固化セル換気系	—	—
		・固化セル換気系の洗浄塔及びルテニウム吸着塔	○	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ		
		高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風		
		高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の建屋排風機、セル排風機、固化セル換気系排風機	○	○
		高レベル廃液ガラス固化建屋	—	—
6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	6 上記4のセル等を収納する構築物及びその換気系統	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(屋外ダクト)	—	—
		高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 汚染のおそれのある区域からの排気系	—	—
		7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	○	—
		上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風	○	○
		下記の洞道のうち、上記1及び2の配管を収納する洞	—	—
		分離建屋と高レベル廃液ガラス固化建屋を接続す	—	—
8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	非常用所内電源系統	○	○
		安全圧縮空気系	—	—
		安全蒸気系	—	—

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目		
			溢水	火災	
高レベル廃液ガラス 固化建屋及び第1ガ ラス固化体貯蔵建屋 (続き)	11 高レベル放射性固体廃棄物を保管廃棄するための施設	高レベル廃液ガラス固化建屋・第1ガラス固化体貯蔵建屋の収納管	○	—	
		高レベル廃液ガラス固化建屋・第1ガラス固化体貯蔵建屋の通風管	○	—	
		以下の室等の遮蔽設備			
		・ガラス固化体除染室	—	—	
		・ガラス固化体検査室	—	—	
		・貯蔵区域	—	—	
		・受入れ室	—	—	
		第1ガラス固化体貯蔵建屋床面走行クレーンの遮蔽設備	—	—	
		第1ガラス固化体貯蔵建屋トレンチ移送台車の遮蔽設備	—	—	
		12 安全保護回路	固化セル移送台車上の質量高によるガラス流下停止回路	○	○
			固化セル圧力高による固化セル隔離ダンパの閉止	○	○
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等 ○ 計測制御設備	高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備の系統の圧力警報	○	○	
		高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の系統の圧力警報	○	○	
		以下のセルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報			
		・高レベル廃液供給槽セル	○	○	
		・高レベル濃縮廃液貯槽セル	○	○	
		・不溶解残渣廃液貯槽セル	○	○	
		・高レベル廃液共用貯槽セル	○	○	
		・高レベル濃縮廃液一時貯槽セル	○	○	
		・不溶解残渣廃液一時貯槽セル	○	○	
		・高レベル廃液混合槽セル	○	○	
		・固化セル	○	○	
		結合装置圧力信号による流下ノズル加熱停止回路	○	○	
		安全冷却水系から崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管			
		高レベル濃縮廃液貯槽	—	—	
		不溶解残渣廃液貯槽	—	—	
		高レベル廃液共用貯槽	—	—	
		高レベル濃縮廃液一時貯槽	—	—	
		不溶解残渣廃液一時貯槽	—	—	
		高レベル廃液混合槽	—	—	
		供給液槽	—	—	
		供給槽	—	—	
		○ 冷却設備	安全圧縮空気系から高レベル廃液ガラス固化設備のガラス溶融炉の流下停止系までの冷却用空気を供給する配管	—	—
		○ 冷却空気用配管	水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から水素掃気用の圧縮空気を供給する機器までの水素掃気用の配管	—	—
		○ 水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系から水素掃気を必要とする以下の機器までの水素掃気用の配管	高レベル濃縮廃液貯槽	—	—
			不溶解残渣廃液貯槽	—	—
			高レベル廃液共用貯槽	—	—
			高レベル濃縮廃液一時貯槽	—	—
			不溶解残渣廃液一時貯槽	—	—
			高レベル廃液混合槽	—	—
		供給液槽	—	—	
		供給槽	—	—	
○ 漏えい液回収系統		下記のセルの漏えい液受け皿から漏えい液を回収するための系統			
		・高レベル濃縮廃液貯槽セル	—	—	
	・高レベル濃縮廃液一時貯槽セル	—	—		
	・高レベル廃液共用貯槽セル	—	—		
	・高レベル廃液混合槽セル	—	—		
	・不溶解残渣廃液貯槽セル	—	—		
	・不溶解残渣廃液一時貯槽セル	—	—		
	・固化セル	—	—		
○ 上記12の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統	ガラス溶融炉の流下停止系	○	○		
○ 計装用空気を供給する安全圧縮空気系から上記9、12及び15の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	固化セル隔離ダンパ	○	○		
	計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	—	—		

○: 評価対象
—: 評価対象外

第2表 再処理施設における「事業指定基準規則」に基づく防護対象設備の抽出について

建屋	分類	安全上重要な施設	設計項目	
			溢水	火災
	○ 上記3.5及び6の放射性物質の閉じ込め機能を支援する施設 ○ 高レベル廃液ガラス固化設備	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 吸収塔の純水系	—	—
		高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 廃ガス洗浄器, 吸収塔及び凝縮器の冷水系	—	—
		高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 セル内クー	—	○
		高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 固化セル隔離ダンパ	○	○
		固化セル移送台車	—	—
その他の主要な施設	8 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源	非常用所内電源系統	○	○
		安全蒸気系	○	○
		安全圧縮空気系(かくはん等のための圧縮空気を供給する系統は除く)	○	○
	9 熱的, 化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器	分析済溶液処理系の主要設備の臨界安全管理表		
		分析済溶液受槽	—	—
		分析済溶液供給槽	—	—
		濃縮液受槽	—	—
		濃縮液供給槽	—	—
		抽出液受槽	—	—
		抽出残液受槽	—	—
		分析残液受槽	—	—
	分析残液希釈槽	—	—	
	13 排気筒	主排気筒	—	—
	14 制御室等及びその換気空調系統	中央制御室	—	○
		制御建屋中央制御室換気設備	○	○
	15 その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統, 冷却水系統等	安全冷却水系	○	○
		チャンネルボックス・バーナフルボイソン処理建屋の貯蔵室の遮蔽設備	—	—
ハル・エンドピース貯蔵建屋の貯蔵プールの遮蔽設備		—	—	
主排気筒の排気筒モニタ		○	○	

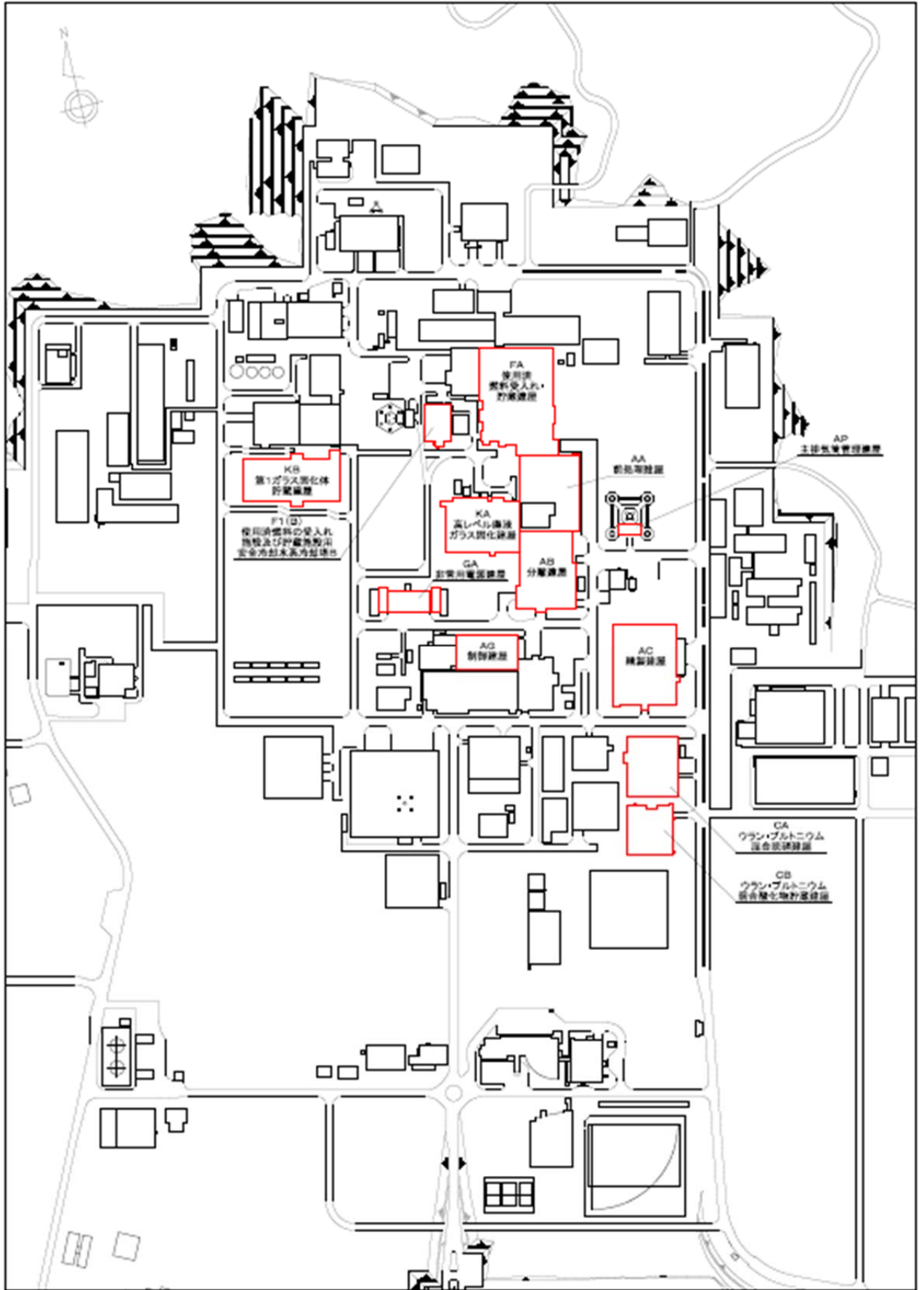
○: 評価対象
—: 評価対象外

令和元年 11 月 1 日 R 1

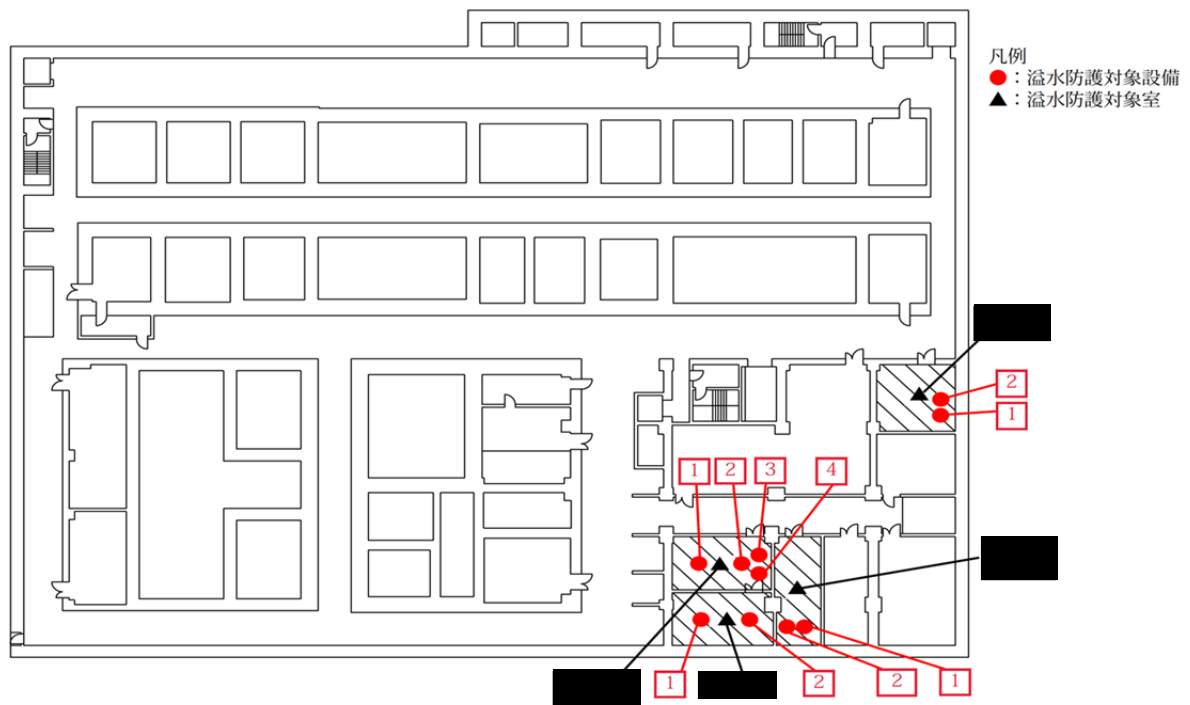
補足説明資料 3 - 2 (1 1 条)

溢水防護対象設備リスト及び配置図（例）

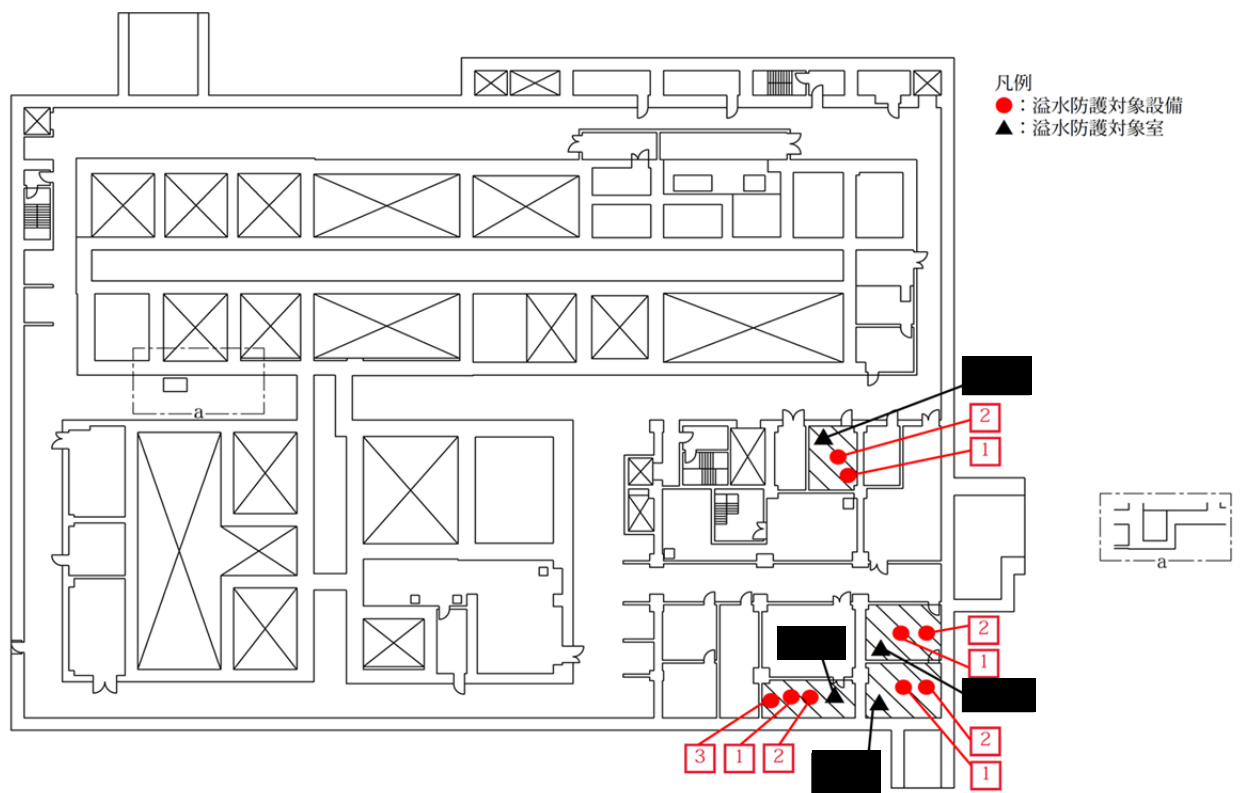
3. 2 溢水防護対象設備の抽出 第 3.2-1 図に示した溢水影響評価対象の選定フローにより選定された溢水影響評価対象設備のリスト及び配置（例）について，第 1 表，第 1 図及び第 2 図に示す。



第 1 図 溢水防護建屋配置図



分離建屋 地下3階(EL. 38.39m)



分離建屋 地下2階(EL. 43.49m)

第2図 溢水防護対象設備配置図 (例)

補 3-2-3

■については商業機密の観点から公開できません。

第 1 表 溢水防護対象設備リスト（例）分離建屋

設置フロア	区画番号	No.	系統名称	機器名称	機器番号	機能喪失高さ(m)	設置高さEL.(m)
B3F		1	計測制御設備	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度A		3.45	38.39
B3F		2	計測制御設備	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度B		3.45	38.39
B3F		1	冷却水設備 安全冷却水系	冷却水循環ポンプA		0.51	38.39
B3F		2	冷却水設備 安全冷却水系	冷却水循環ポンプB		0.51	38.39
B3F		3	高レベル廃液濃縮設備 高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		0.85	38.39
B3F		4	高レベル廃液濃縮設備 高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		0.85	38.39
B3F		1	冷却水設備 安全冷却水系	冷却水循環ポンプC		0.50	38.39
B3F		2	冷却水設備 安全冷却水系	冷却水循環ポンプD		0.50	38.39
B3F		1	計測制御設備	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度A		3.52	38.39
B3F		2	計測制御設備	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度B		3.52	38.39
B2F		1	分配設備	加熱蒸気しゃ断弁		3.11	43.49
B2F		2	分配設備	加熱蒸気しゃ断弁		0.50	43.49
B2F		1	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水1AポンプA		0.39	43.49
B2F		2	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水1AポンプB		0.39	43.49
B2F		1	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水1BポンプA		0.39	43.49
B2F		2	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水1BポンプB		0.39	43.49
B2F		1	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水2ポンプA		0.38	43.49
B2F		2	冷却水設備 安全冷却水系	安全冷却水2ポンプB		0.38	43.49
B2F		3	高レベル廃液濃縮設備 高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気しゃ断弁		0.37	43.49

令和元年 11 月 1 日 R 2

補足説明資料 3 - 3 (1 1 条)

評価対象外リスト

3. 2 洪水防護対象設備の抽出 第 3.2-1 図に示した洪水影響評価対象の選定フローにより選定される洪水影響評価対象から除外された設備を，第 1 表に示す。

以 上

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料取出し設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
燃料取出し設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーンB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
燃料取出し設備	燃料取出しピットA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料取出しピットB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料仮置きピットA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料仮置きピットB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃焼度計測前燃料仮置きラックA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料取出し設備	燃焼度計測前燃料仮置きラックB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料取出し設備	燃焼度計測後燃料仮置きラックA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料取出し設備	燃焼度計測後燃料仮置きラックB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料移送設備	燃料移送水路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(BWR燃料及びPWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (チャンネルボックス用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (バーナブルポイズン用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (チャンネルボックス及びバーナブルポイズン用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 100%;"></div>	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	●	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

●については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料貯蔵設備	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	燃料送出しピット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料送出し設備(その2)	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料送出し設備(その2)	バスケット仮置き架台(空用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	バスケット仮置き架台(実入り用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	バスケット仮置き架台(実入り用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	バスケット仮置き架台(実入り用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備(その2)	バスケット仮置き架台(実入り用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
プール水冷却系	プール水冷却系熱交換器A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
プール水冷却系	プール水冷却系熱交換器B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
プール水冷却系	プール水冷却系熱交換器C		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
プール水冷却系	プール水冷却系ポンプA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
プール水冷却系	プール水冷却系ポンプB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
プール水冷却系	プール水冷却系ポンプC		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
プール水冷却系	配管		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
補給水設備	補給水槽		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
補給水設備	補給水設備ポンプA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
補給水設備	補給水設備ポンプB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
補給水設備	配管		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料取出しピットA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料取出しピットB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料仮置きピットA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料取出し設備	燃料仮置きピットB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料移送設備	燃料移送水路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(BWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(PWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	燃料貯蔵プール(BWR燃料及びPWR燃料用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (チャンネルボックス用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (バーナブルポイズン用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (チャンネルボックス及びバーナブルポイズン用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料送出し設備	燃料送出しピット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
燃料貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット (バーナブルポイズン用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料受入れ設備の計測制御系	(a: 燃焼度を測定し、残留濃度を導出する)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料受入れ設備の計測制御系	(b: 燃料取出し装置の誤操作を防止する)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料受入れ設備の計測制御系	第1ステップ測定装置A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(b: 故障を検知し、警報を発する)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 補給水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(a: 補給水の異常な流出を検知し、自動にて系統 分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	(b: 故障を検知し、警報を発する)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	プール水浄化系入口圧力A計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	プール水浄化系入口圧力B計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	プール水冷却系ポンプA計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	プール水冷却系ポンプB計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	キャスク冷却水入口流量A計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	キャスク冷却水入口流量B計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	補給水槽水位A計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
使用済燃料貯蔵設備の計測制御系	補給水槽水位B計器架台	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統分離弁を閉じる)	[REDACTED]	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:冷却水の異常な流出を検知し、自動にて系統分離弁を閉じる)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(b:故障を検知し、警報を発する)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全冷却水系膨張槽A計器架台		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全冷却水系膨張槽B計器架台		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系監視制御盤1A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系監視制御盤1B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系監視制御盤2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系制御盤1A-1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系制御盤1B-1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系制御盤1A-2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系制御盤1B-2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	電気設備制御盤A(非常用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	電気設備制御盤B(非常用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	電気設備制御盤E(非常用)		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	プール水冷却系ポンプの手動による起動操作及び運転状態表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	プール水冷却系ポンプの手動による起動操作及び運転状態表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	プール水冷却系の系統分離弁の手動による起動操作及び開閉表示回路	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象	
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	プール水冷却系の系統分離弁の手動による起動操作及び運転状態表示回路	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象	
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	補給水設備ポンプの手動による起動操作及び運転状態表示回路	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象	
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	補給水設備ポンプの手動による起動操作及び運転状態表示回路	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象	
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	補給水設備の系統分離弁の手動による起動操作及び開閉表示回路	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象	

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	補給水設備の系統分離弁の手动による起動操作及び開閉表示回路	[REDACTED]	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全冷却水循環ポンプの手动による起動操作及び運転状態表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全冷却水循環ポンプの手动による起動操作及び運転状態表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全冷却水系の系統分離弁の手动による起動操作及び開閉表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全冷却水系の系統分離弁の手动による起動操作及び開閉表示回路		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤA	FA-M/C-A	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤB	FA-M/C-B	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤE	FA-M/C-E	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	460V非常用パワーセンタA	FA-P/C-A	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	460V非常用パワーセンタB	FA-P/C-B	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	460V非常用パワーセンタE	FA-P/C-E	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	ディーゼル機関	[REDACTED]	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	ディーゼル機関		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	重油タンクA-1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	重油タンクA-2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	重油タンクB-1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	重油タンクB-2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	燃料移送ポンプ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	燃料移送ポンプ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	燃料デイトンク		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	燃料デイトンク		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	空気だめ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	空気だめ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	空気だめ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	空気だめ		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	第1非常用ディーゼル発電機A制御盤	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	第1非常用ディーゼル発電機B制御盤	-	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	同期発電機		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	同期発電機		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V第1非常用蓄電池A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V第1非常用蓄電池B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用充電器盤A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用充電器盤B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用予備充電器盤E		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用直流主分電盤A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用直流主分電盤B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	110V非常用直流主分電盤E		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電電源装置A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電電源装置B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電交流分電盤A1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電交流分電盤A2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電交流分電盤B1		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用無停電交流分電盤B2		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用計測交流電源盤A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用計測交流電源盤B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用計測交流分電盤A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	105V非常用計測交流分電盤B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の電気設備	配管		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水系冷却塔A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水系冷却塔B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系	安全冷却水系膨張槽A		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水系膨張槽B		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水系冷却水循環ポンプA		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水系冷却水循環ポンプB		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水系冷却水循環ポンプC		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	評価対象
安全冷却水系	配管		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	②
前処理建屋(その1)	前処理建屋		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	せん断Aセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	せん断Bセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	溶解槽Aセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	溶解槽Bセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	清澄機Aセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	清澄機Bセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	中継槽Aセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	中継槽Bセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	計量・調整槽セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	計量後中間貯槽セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	放射性配管分岐第1セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	放射性配管分岐第2セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	放射性配管分岐第3セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	放射性配管分岐第4セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	サンプリング配管セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	DOGダンパセル		前処理建屋	②
前処理建屋(その1)	NOx吸収塔第2セル		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい窓		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい扉		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへい扉		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のその他のしゃへいスラブ		前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋のブロック閉止部	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋(その2)	前処理建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	前処理建屋	②
前処理建屋(その2)	前処理建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	前処理建屋	②
分離建屋(その1)	分離建屋	-	分離建屋	②
分離建屋(その1)	溶解液中間貯槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	溶解液供給槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	分配塔セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	ブルトリウム洗浄器セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	ブルトリウム溶液中間貯槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	抽出塔セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	抽出廃液受槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	抽出廃液供給槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	分離建屋一時貯留処理槽第1セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	分離建屋一時貯留処理槽第2セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	分離建屋一時貯留処理槽第3セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	高レベル廃液供給槽セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	高レベル廃液濃縮缶第1セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	高レベル廃液濃縮缶第2セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	高レベル濃縮廃液分配器セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	高レベル廃液ガラス固化建屋連絡用放射性配管セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	放射性配管分岐第1セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	放射性配管分岐第2セル		分離建屋	②
分離建屋(その1)	抽出廃液供給槽セルの鋼製スラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のしゃへいハッチ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のしゃへいハッチ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のその他のしゃへいスラブ		分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋のブロック閉止部	-	分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋(その2)	分離建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	分離建屋	②
分離建屋(その2)	分離建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	分離建屋	②
精製建屋(その1)	精製建屋	-	精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム溶液供給槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム精製塔セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム洗浄器セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	油水分離槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム濃縮缶供給槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム濃縮缶セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム溶液一時貯槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム濃縮液受槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム濃縮液計量槽セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	精製建屋一時貯留処理槽第1セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	精製建屋一時貯留処理槽第2セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	放射性配管分岐第1セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	放射性配管分岐第1セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	放射性配管分岐第1セル		精製建屋	②
精製建屋(その1)	放射性配管分岐第2セル		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいハッチ		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいハッチ		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいハッチ		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいハッチ		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいハッチ		精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋のその他のしゃへいスラブ		精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
精製建屋(その2)	精製建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	精製建屋	②
精製建屋(その2)	精製建屋の安全上重要な機器等の健全性を確認するためのセル壁の貫通口のプラグ	-	精製建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その1)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その1)	硝酸プルトニウム貯槽セル		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その1)	混合槽Aセル		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その1)	混合槽Bセル		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その1)	一時貯槽セル		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋のしゃへい扉		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋のその他のしゃへい扉		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋のその他のしゃへい扉		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋のその他のしゃへい扉		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル廃液ガラス固化建屋		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル濃縮廃液貯槽第1セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル濃縮廃液貯槽第2セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	不溶解残渣廃液貯槽第1セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	不溶解残渣廃液貯槽第2セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル廃液共用貯槽セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	不溶解残渣廃液一時貯槽セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル廃液混合槽第1セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	高レベル廃液混合槽第2セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	放射性配管分岐セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	供給槽第1セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	供給槽第2セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化建屋	固化セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	分配器セル		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	ガラス固化体除染室のしゃへい設備		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	ガラス固化体検査室のしゃへい設備		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋	貯蔵区域のしゃへい設備		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のしゃへい窓		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のしゃへい窓		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のしゃへい窓		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のしゃへい扉		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のしゃへいハッチ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへい窓		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへい扉		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへい扉		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへいハッチ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへいハッチ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへいハッチ(しゃへいプラグ)		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへいハッチ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のその他のしゃへいプラグ(しゃへいプラグ)		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋のブロック閉止部	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ	[Redacted]	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟のその他のしゃへい窓		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟のその他のしゃへい扉		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟のその他のしゃへいハッチ		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟のその他のしゃへいハッチ(しゃへいプラグ)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	②	
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道		分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道	②
分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道	分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道		分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道	②
精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道	精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道		精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道	②

[Redacted] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	BWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④
燃料送出し設備	PWR燃料用バスケット		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	④

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備	洗浄廃液受槽		前処理建屋	②
溶解設備	超音波洗浄廃液受槽		前処理建屋	②
溶解設備	漏えい液受皿中間ポット1A		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Aセル漏えい検知ポット1		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Bセル漏えい検知ポット1		前処理建屋	②
溶解設備	漏えい液受皿中間ポット2A		前処理建屋	②
溶解設備	漏えい液受皿中間ポットB		前処理建屋	②
溶解設備	漏えい液受皿中間ポット3A		前処理建屋	②
溶解設備	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿1		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Aセル漏えい液受皿1		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Bセル漏えい液受皿1		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Aセル漏えい液受皿3		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Bセル漏えい液受皿3		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Aセル漏えい液受皿5		前処理建屋	②
溶解設備	溶解槽Bセル漏えい液受皿5		前処理建屋	②
溶解設備	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿2		前処理建屋	②
溶解設備	サンプリング配管セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第3セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
溶解設備	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
溶解設備	配管		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	溶解槽A		前処理建屋	評価対象
溶解設備(その2)	溶解槽B		前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽A		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽B		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽A		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽B		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	中間ポットA		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	中間ポットB		前処理建屋	①
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給槽A		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給槽B		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	漏えい液希釈水供給槽		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	溶解槽A堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	溶解槽B堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	溶解槽A堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	溶解槽B堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽A堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽B堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽A堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第1よう素追出し槽B堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽A堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽B堰付サイホンA分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽A堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	第2よう素追出し槽B堰付サイホンB分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	中間ポットA堰付サイホン分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	中間ポットB堰付サイホン分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	中間ポットAエアリフト分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	中間ポットBエアリフト分離ポット		前処理建屋	②
溶解設備(その2)	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給弁	[REDACTED]	前処理建屋	評価対象
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給弁		前処理建屋	評価対象
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給弁		前処理建屋	評価対象
溶解設備(その2)	可溶性中性子吸収材緊急供給弁		前処理建屋	評価対象
溶解設備(その2)	配管	-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)	[REDACTED]	-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
溶解設備(その3)		-	前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽A		前処理建屋	①
清澄・計量設備	中継槽B		前処理建屋	①
清澄・計量設備	中継槽AゲデオンAプライミングポット		前処理建屋	①
清澄・計量設備	中継槽BゲデオンAプライミングポット		前処理建屋	①
清澄・計量設備	清澄機A		前処理建屋	①
清澄・計量設備	清澄機B		前処理建屋	①
清澄・計量設備	リサイクル槽A		前処理建屋	①
清澄・計量設備	リサイクル槽B		前処理建屋	①
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽A		前処理建屋	②
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽B		前処理建屋	②
清澄・計量設備	シフターA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	シフターB		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽A		前処理建屋	①
清澄・計量設備	計量前中間貯槽B		前処理建屋	①
清澄・計量設備	計量後中間貯槽		前処理建屋	①
清澄・計量設備	計量・調整槽		前処理建屋	①
清澄・計量設備	計量補助槽		前処理建屋	①
清澄・計量設備	中継槽AゲデオンA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽BゲデオンA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽AゲデオンB		前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽BゲデオンB		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
清澄・計量設備	パルライザーA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	パルライザーB		前処理建屋	②
清澄・計量設備	パッセージポットA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	パッセージポットB		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン1分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン2分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン3分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン4分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン5分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン1分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン2分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン3分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン4分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン5分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン6A分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン6B分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン6A分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽サイホン6B分離ポット		前処理建屋	②
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽Aポンプ1		前処理建屋	②
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽Bポンプ1		前処理建屋	②
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽Aポンプ2		前処理建屋	②
清澄・計量設備	不溶解残渣回収槽Bポンプ2		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Aポンプ1		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Aポンプ2A		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Aポンプ2B		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Aポンプ3		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Bポンプ1		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Bポンプ2A		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Bポンプ2B		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量前中間貯槽Bポンプ3		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量後中間貯槽ポンプA		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量後中間貯槽ポンプB		前処理建屋	②
清澄・計量設備	清澄機Aセル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	清澄機Bセル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽Aセル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	中継槽Bセル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	放射性配管分岐第4セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量・調整槽セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	計量後中間貯槽セル漏えい液受皿		前処理建屋	②
清澄・計量設備	配管	-	前処理建屋	②
清澄・計量設備(その2)	配管	-	前処理建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽		分離建屋	①
分離設備	溶解液供給槽		分離建屋	①
分離設備	抽出塔		分離建屋	①
分離設備	第1洗浄塔		分離建屋	①
分離設備	第2洗浄塔		分離建屋	①
分離設備	補助抽出器		分離建屋	①
分離設備	TBP洗浄器		分離建屋	①
分離設備	TBP洗浄塔		分離建屋	①
分離設備	抽出廃液受槽		分離建屋	①
分離設備	抽出廃液中間貯槽		分離建屋	①
分離設備	抽出廃液供給槽A		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離設備	抽出廃液供給槽B		分離建屋	②
分離設備	第2ウラン・プルトニウムモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2ウラン・プルトニウムモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2ウラン・プルトニウムモニタ流量計測ポット		分離建屋	②
分離設備	予備第2ウラン・プルトニウムモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2ウラン・プルトニウムモニタ第2エアリフトポンプ中間ポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタ流量計測ポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタサイホンプライミングポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタサイホン分離ポット		分離建屋	②
分離設備	予備ガンマモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	予備ガンマモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	予備ガンマモニタサイホン分離ポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽ゲデオンA		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽ゲデオンB		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽ゲデオンAプライミングポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽ゲデオンBプライミングポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽流量計測ポットA		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽流量計測ポットB		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備ゲデオンA		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備ゲデオンB		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備ゲデオンAプライミングポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備ゲデオンBプライミングポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備流量計測ポットA		分離建屋	②
分離設備	溶解液供給槽予備流量計測ポットB		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離設備	抽出塔流量計測ポットA/抽出塔エアリフトポンプA パツファチューブ		分離建屋	②
分離設備	抽出塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔エアリフトポンプC分離ポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分離設備	抽出塔流量計測ポットC		分離建屋	②
分離設備	抽出塔エアリフトポンプD分離ポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔エアリフトポンプE分離ポット		分離建屋	②
分離設備	予備抽出塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔流量計測ポットA/第1洗浄塔エアリフト ポンプAパツファチューブ		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔溶液採取ポット		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔エアリフトポンプD分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔流量計測ポットA/第2洗浄塔エアリフト ポンプAパツファチューブ		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔エアリフトポンプD分離ポット		分離建屋	②
分離設備	補助抽出器サイホンポットA		分離建屋	②
分離設備	補助抽出器サイホンポットB		分離建屋	②
分離設備	補助抽出器流量計測ポット/補助抽出器エアリフト ポンプパツファチューブ		分離建屋	②
分離設備	補助抽出器エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	補助抽出器予備エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄器サイホンポット		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプAバフファチューブ		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔流量計測ポットA		分離建屋	①
分離設備	TBP洗浄塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプD分離ポット		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプE分離ポット		分離建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3スチーム ジェットポンプシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔予備セル漏えい液受皿スチームジェットポ ンプシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿スチームジェット ポンプBシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿スチームジェット ポンプAシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿スチームジェッ トポンプBシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿スチームジェッ トポンプAシールポット		分離建屋	②
分離設備	抽出塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分離設備	第1洗浄塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分離設備	第2洗浄塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分離設備	TBP洗浄塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分離設備	第1一時貯留処理槽シール槽		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿1		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2		分離建屋	②
分離設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4		分離建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離設備	溶解液供給槽セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離設備	抽出塔セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離設備	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿1		分離建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿2		分離建屋	②
分離設備	溶解液中間貯槽ポンプA		分離建屋	評価対象
分離設備	溶解液中間貯槽ポンプB		分離建屋	評価対象
分離設備	第2ウラン・プルトニウムモニタ計測ポット		分離建屋	②
分離設備	ガンマモニタ計測ポット		分離建屋	②
分離設備	配管		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔		分離建屋	①
分配設備	ウラン洗浄塔		分離建屋	①
分配設備	プルトニウム溶液TBP洗浄器		分離建屋	①
分配設備	プルトニウム溶液受槽		分離建屋	①
分配設備	プルトニウム溶液中間貯槽		分離建屋	①
分配設備	第2アルファモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分配設備	第2アルファモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分配設備	第2アルファモニタ流量計測ポット		分離建屋	②
分配設備	第2アルファモニタサイホン分離ポット		分離建屋	②
分配設備	第2アルファモニタサイホンプライミングポット		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔流量計測ポットA/プルトニウム分配塔エアリフトポンプAバフファチューブ		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分配設備	プルトニウム分配塔エアリフトポンプC分離ポット		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分配設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットA/ウラン洗浄塔エアリフトポンプA/バフファチューブ		分離建屋	②
分配設備	ウラン洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		分離建屋	②
分配設備	ウラン洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		分離建屋	②
分配設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットB		分離建屋	②
分配設備	ウラン洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液TBP洗浄器サイホンポット		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽ポンプAブレイクポット		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽ポンプBブレイクポット		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム分配塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分配設備	ウラン洗浄塔バルセータ廃ガスバフファ槽		分離建屋	②
分配設備	第8一時貯留処理槽シール槽		分離建屋	②
分配設備	第8一時貯留処理槽ブレイクポット		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2		分離建屋	②
分配設備	分配塔セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽セル漏えい液受皿2		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽セル漏えい液受皿1		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿1		分離建屋	②
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽ポンプA		分離建屋	①
分配設備	ブルトニウム溶液中間貯槽ポンプB		分離建屋	①
分配設備	ブルトニウム分配塔エアリフトポンプA圧縮空気供給弁A		分離建屋	評価対象
分配設備	ブルトニウム分配塔エアリフトポンプA圧縮空気供給弁B		分離建屋	評価対象
分配設備	加熱蒸気しゃ断弁		分離建屋	評価対象
分配設備	加熱蒸気しゃ断弁		分離建屋	評価対象
分配設備	第2アルファモニタ計測ポット		分離建屋	②
分配設備	配管	-	分離建屋	②
分配設備(その2)	配管	-	分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋一時貯留処理設備	第1一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第7一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第8一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第2一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第5一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第6一時貯留処理槽		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	抽出塔セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ シールポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第1一時貯留処理槽エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第7一時貯留処理槽エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	①
分離建屋一時貯留処理設備	第8一時貯留処理槽エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第2一時貯留処理槽エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽流量計測ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽予備第2エアリフトポンプ分離 ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽予備流量計測ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽スチームジェットポンプフレイ クポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第1エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプ分離ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽予備第2エアリフトポンプ分離 ポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第5一時貯留処理槽第1エアリフトポンプB分離ポッ ト		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第5一時貯留処理槽第2エアリフトポンプB分離ポッ ト		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第6一時貯留処理槽スチームジェットポンプフレイ クポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	第6一時貯留処理槽スチームジェットポンプフレイ クポット		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋一時貯留処理設備	分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿スチームジェットポンプAシールポット	[REDACTED]	分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿スチームジェットポンプBシールポット		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	分離建屋一時貯留処理槽第3セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿		分離建屋	②
分離建屋一時貯留処理設備	配管		-	分離建屋
分離建屋一時貯留処理設備(その2)	配管	-	分離建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽	[REDACTED]	精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1酸化塔		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	TBP洗浄塔		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出廃液受槽		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出廃液中間貯槽		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	TBP洗浄器		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	補助油水分離槽		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2酸化塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	第2脱ガス塔		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液受槽		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	油水分離槽		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液一時貯槽		精製建屋	評価対象

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶(加熱部)	[REDACTED]	精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶(気液分離部)		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	凝縮液受槽A		精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	凝縮液受槽B		精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液受槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	リサイクル槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	希釈槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液一時貯槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液計量槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液中間貯槽		精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプAグローブボックス		精製建屋	②	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液弁グローブボックス		精製建屋	②	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプEグローブボックス		精製建屋	②	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプDグローブボックス		精製建屋	②	
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス		精製建屋	②	
プルトニウム精製設備	配管		-	精製建屋	②
プルトニウム精製設備	膨張ポットA		[REDACTED]	精製建屋	②
プルトニウム精製設備	膨張ポットB		[REDACTED]	精製建屋	②
プルトニウム精製設備	膨張ポットD		[REDACTED]	精製建屋	②
プルトニウム精製設備	膨張ポットE		[REDACTED]	精製建屋	②
プルトニウム精製設備	アルファモニタB計測ポット	[REDACTED]	精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備	アルファモニタC計測ポット	[REDACTED]	精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	アルファモニタB第1エアリフトポンプ分離ポット	[REDACTED]	精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	アルファモニタB第2エアリフトポンプ分離ポット	[REDACTED]	精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	[REDACTED]	精製建屋	①	
プルトニウム精製設備	アルファモニタB流量計測ポット	[REDACTED]	精製建屋	①	

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	アルファモニタC流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタB供給ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタBサイホン分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタCサイホン分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタBサイホンプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタCサイホンプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタC第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタC第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタD計測ポット		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	アルファモニタE計測ポット		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	アルファモニタI計測ポット		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	アルファモニタE第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタI第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタE流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタI流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタE供給ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタI供給ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタEサイホン分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタIサイホン分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタEサイホンプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタIサイホンプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタI第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アルファモニタE第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液受槽サンプリングポット		精製建屋	①

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液受槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アクティブレンチ漏えい検知ポット3		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	アクティブレンチ漏えい液サンプリングポット3		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	漏えい液移送シールポット1		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	漏えい液移送シールポット2		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽第1エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽第2エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液槽		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1酸化塔第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1酸化塔第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1酸化塔シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔第1プライミングポット		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔第2プライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔供給流量計測ポットA		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔供給流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットA		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	補助油水分離槽供給流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔流量計測ポットパツファチューブ		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	抽出塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄塔供給流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出廃液受槽供給流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットパッファチューブ		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄器エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2脱ガス塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出塔供給流量計測ポットB		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出廃液受槽サイホンBプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔流量計測ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔流量計測ポットパッファチューブ		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	逆抽出塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	補助油水分離槽プライミングポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットAパッファチューブ		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットA第2エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔流量計測ポットA第1エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	ウラン洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄器パッファチューブ		精製建屋	①

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	第2酸化塔供給ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄器サイホンポットA		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	TBP洗浄器サイホンポットB		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	補助油水分離槽プライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器サイホンポットA		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器サイホンポットB		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器バッファチューブ		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2酸化塔エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2酸化塔シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2脱ガス塔プライミングポットB		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2脱ガス塔エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第2脱ガス塔シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液受槽エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	希釈槽エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	希釈槽第1エアリフトポンプD分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	希釈槽エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油水分離槽エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油水分離槽エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油水分離槽サイホンBプライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油分リサイクルポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油分リサイクルポットエアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽第1エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽第2エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿漏えい検知ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	油水分離槽セル漏えい液受皿シールポット		精製建屋	①

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿シールポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽ブライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンAブライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンBブライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶サイホンA分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶サイホンB分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶サイホンAブライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶サイホンBブライミングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	凝縮器		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	凝縮液冷却器		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	凝縮液中間ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	凝縮液冷却器サンプリングポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	リサイクル槽エアリフトポンプ分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	希釈槽第2エアリフトポンプD分離ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿漏えい検知ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	グローブボックス漏えい液受皿漏えい検知ポット		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	第1脱ガス塔第1ブライミングポットゲデオン		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンA		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンB		精製建屋	①
プルトニウム精製設備	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿1		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液供給槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿		精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	油水分離槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプA		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプB		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプC		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプF		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプE		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮液ポンプD		精製建屋	②
プルトニウム精製設備	逆抽出塔溶液加熱しゃ断弁A		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	逆抽出塔溶液加熱しゃ断弁B		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	逆抽出塔溶液加熱しゃ断弁C		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	逆抽出塔溶液加熱しゃ断弁D		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ圧縮空気供給弁A		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ圧縮空気供給弁B		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	蒸気発生器加熱蒸気しゃ断弁		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気しゃ断弁		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備	配管		精製建屋	②
プルトニウム精製設備(その2)	AT04配管収納容器		精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ブルトニウム精製設備(その2)	配管	-	精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備	第1一時貯留処理槽		精製建屋	評価対象
精製建屋一時貯留処理設備	第2一時貯留処理槽		精製建屋	評価対象
精製建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽		精製建屋	評価対象
精製建屋一時貯留処理設備	第7一時貯留処理槽		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第7一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第7一時貯留処理槽エアリフトポンプB分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	アクティブレンチ漏えい検知ポット2		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	アクティブレンチ漏えい液サンプリングポット2		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第3一時貯留処理槽第2エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第1エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプA分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第1一時貯留処理槽供給槽		精製建屋	評価対象
精製建屋一時貯留処理設備	第2一時貯留処理槽供給槽		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第1エアリフトポンプC分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプC分離ポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿2 シールポット		精製建屋	①
精製建屋一時貯留処理設備	精製建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿		精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿1		精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿2		精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備	配管		精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備(その2)	AT05配管収納容器1		精製建屋	②
精製建屋一時貯留処理設備(その2)	配管	-	精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン脱硝系	脱硝塔A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	脱硝塔B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	シール槽A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	シール槽B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	UO3受槽A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	UO3受槽B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	規格外製品受槽A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	規格外製品受槽B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	規格外製品容器A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	規格外製品容器B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	UO3溶解槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	シード供給槽A		ウラン脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	シード供給槽B		ウラン脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	バックアップフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	バックアップフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	充てん用バックアップフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	充てん用バックアップフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	サンプリング用UO3受槽		ウラン脱硝建屋	①
ウラン脱硝系	溶解用UO3供給槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	定量ポットA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	定量ポットB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	定量ポットC		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	定量ポットD		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶液系	一時貯槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	定量ボットグローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
溶液系	定量ボットグローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプA分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプB分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプC分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプE分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽AエアリフトポンプA分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽AエアリフトポンプB分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽AエアリフトポンプC分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽BエアリフトポンプA分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽BエアリフトポンプB分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽BエアリフトポンプC分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	一時貯槽エアリフトポンプA分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	一時貯槽エアリフトポンプB分離ボット		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	硝酸プルトニウム移送グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
溶液系	一時貯槽第1グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
溶液系	一時貯槽第2グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
溶液系	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい液受皿		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽Aセル漏えい液受皿		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	混合槽Bセル漏えい液受皿		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	一時貯槽セル漏えい液受皿		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	一時貯槽ポンプ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
溶液系	漏えい液移送ポンプA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系	漏えい液移送ポンプB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系	配管		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	中間ポットA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	中間ポットB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝装置A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿(附属品) 【個数:5】		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝装置B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿(附属品) 【個数:5】		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液ろ過器A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液ろ過器B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝装置グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝装置グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第1グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第1グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第2グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第2グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第3グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第3グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第4グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	脱硝皿取扱装置第4グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液受槽A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液受槽B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	回収ポットA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	回収ポットB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液ろ過器A廃液払出槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液ろ過器B廃液払出槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器気送ブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器気送ブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器気送ブロワC		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器A気送廃ガス第1高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器B気送廃ガス第1高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器A気送廃ガス第1高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器B気送廃ガス第1高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	固気分離器気送廃ガス第2高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液受槽ポンプA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	凝縮廃液受槽ポンプB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	①
ウラン・プルトニウム混合脱硝系(その2)	配管		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元気送A固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元気送B固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	脱硝粉末供給ホッパA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	脱硝粉末供給ホッパB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A粉末払出ホッパ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B粉末払出ホッパ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼粉末供給ホッパA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
焙焼・還元系	焙焼粉末供給ホッパB	[REDACTED]	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A炉廃ガスフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B炉廃ガスフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送A固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送B固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A炉廃ガスフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉B炉廃ガスフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A第1廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B第1廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉A第2廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B第2廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉A廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉B廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	脱硝粉末供給ホッパA粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	脱硝粉末供給ホッパB粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A粉末供給機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B粉末供給機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A粉末冷却機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B粉末冷却機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A粉末払出ホッパ粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B粉末払出ホッパ粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送A粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送B粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼粉末供給ホッパA粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼粉末供給ホッパB粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A粉末供給機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
焙焼・還元系	還元炉B粉末供給機	[REDACTED]	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A粉末冷却機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉B粉末冷却機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガスブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガスブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガスブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガスブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A廃ガスブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉B廃ガスブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A廃ガスブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉B廃ガスブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元気送ブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元気送ブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガスプレフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガスプレフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガスプレフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガスプレフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガス高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガス高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉A廃ガス高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	焙焼炉B廃ガス高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送A廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送B廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送A廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	リワーク焙焼気送B廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元気送A廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
焙焼・還元系	還元気送B廃ガスプレフィルタ	[REDACTED]	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元気送A廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元気送B廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	還元炉A廃ガスプレフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉B廃ガスプレフィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉A廃ガスプレフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉B廃ガスプレフィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉A廃ガス高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉B廃ガス高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉A廃ガス高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元炉B廃ガス高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
焙焼・還元系	還元気送廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
焙焼・還元系	配管		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉碎機A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器C		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器D		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器E		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器F		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器G		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管容器H		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	保管ピットA	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
粉体系	保管ピットB	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
粉体系	粉碎グローブボックスA	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②	

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
粉体系	粉碎グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉碎払出グローブボックスA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉碎払出グローブボックスB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	混合機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合気送固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉末混合グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉末充てん機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉末充てんグローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉末缶受払グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	粉碎機A供給ホッパ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機B供給ホッパ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク粉碎気送A固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク粉碎気送B固気分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎サンブラA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎サンブラB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機A供給ホッパ粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機B供給ホッパ粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機A供給ホッパ粉末供給機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉碎機B供給ホッパ粉末供給機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク粉碎気送A粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク粉碎気送B粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合機粉末排出機		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉末充てんサンブラ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク粉碎気送A廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	リワーク粉碎気送B廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	リワーク粉碎気送A廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
粉体系	リワーク粉碎気送B廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合気送固気分離器廃ガスプレフィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	混合気送固気分離器廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合気送廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク気送廃ガス高性能粒子フィルタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合気送ブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	混合気送ブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク気送ブロワA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	リワーク気送ブロワB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系	粉末混合受入グローブボックス		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
粉体系	配管		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
還元ガス供給系	還元ガスしゃ断弁		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
還元ガス供給系	還元ガスしゃ断弁		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
還元ガス供給系	還元ガスしゃ断弁		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
還元ガス供給系	還元ガスしゃ断弁		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
第2酸回収系	蒸気発生器加熱蒸気しゃ断弁		精製建屋	評価対象
第2酸回収系	蒸気缶加熱蒸気しゃ断弁		精製建屋	評価対象
分離・分配系	配管		分離建屋	②
プルトニウム精製系	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿3		精製建屋	②
ウラン酸化物貯蔵設備(その2)	ウラン酸化物貯蔵容器 【個数: 840】		ウラン酸化物貯蔵建屋	①
ウラン酸化物貯蔵設備(その2)	貯蔵バスケット 【個数: 210】		ウラン酸化物貯蔵建屋	①
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	貯蔵ホール		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	貯蔵ホール		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	貯蔵ホール		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	貯蔵ホール		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備(その2)	粉末缶 【個数: 1720】		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備(その2)	混合酸化物貯蔵容器 【個数:490】	-	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	①
せん断処理設備の計測制御系	(e:エンドピースせん断位置異常等により、せん断停止信号を発するせん断停止回路を設ける/せん断停止信号と同時に警報を発する)	(燃料送り出し検出器)	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	(e:エンドピースせん断位置異常等により、せん断停止信号を発するせん断停止回路を設ける/せん断停止信号と同時に警報を発する)	(せん断刃位置検出器)	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A系列 安全系A制御盤(計器盤1)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程B系列 安全系A制御盤(計器盤2)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A系列 安全系B制御盤(計器盤1)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程B系列 安全系B制御盤(計器盤2)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系A制御盤(リレー盤1)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤1(リレー盤2)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤2(リレー盤3)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系B制御盤(リレー盤1)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤1(リレー盤2)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤2(リレー盤3)	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系Aシンクロ変換器収納箱	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系Bシンクロ変換器収納箱	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系Aせん断停止系電源しゃ断箱	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系	せん断工程A,B系列 安全系Bせん断停止系電源しゃ断箱	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系(その2)	(e:エンドピースせん断位置異常等により、せん断停止信号を発するせん断停止回路を設ける/せん断停止信号と同時に警報を発する)	(燃料送り出し検出器)	前処理建屋	評価対象
せん断処理設備の計測制御系(その2)	(e:エンドピースせん断位置異常等により、せん断停止信号を発するせん断停止回路を設ける/せん断停止信号と同時に警報を発する)	(せん断刃位置検出器)	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(d:溶解液温度を計測し、温度低で警報を発する/溶解液温度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(d:溶解液温度を計測し、温度低で警報を発する/溶解液温度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(d:溶解液温度を計測し、温度低で警報を発する/溶解液温度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(d:溶解液温度を計測し、温度低で警報を発する/溶解液温度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(e:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する/溶解液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(e:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する/溶解液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(e:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する/溶解液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(l: 溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(o: 供給硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する ／供給硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(o: 供給硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する ／供給硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報 を発する／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発生する／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発生する／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発生する／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(r: 液位を指示する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(r: 液位を指示する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(s: 水位を指示し、水位低で警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	(s: 水位を指示し、水位低で警報を発生する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A,B系列 安全系A制御盤(リレー盤4)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A,B系列 安全系B制御盤(リレー盤4)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列 安全系A制御盤(計器盤3)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列・ユーティリティ工程 安全系A制御盤1(計器盤4)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列・ユーティリティ工程 安全系A制御盤2(計器盤5)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列 安全系A制御盤(計器盤6)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列・ユーティリティ工程 安全系A制御盤1(計器盤7)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列・ユーティリティ工程 安全系A制御盤2(計器盤8)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列 安全系B制御盤(計器盤3)	-	前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

第1表 評価対象除外リスト

(85/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列・ユーティリティ工程 安全系B制御盤1(計器盤4)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程A系列・ユーティリティ工程 安全系B制御盤2(計器盤5)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列 安全系B制御盤(計器盤6)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列・ユーティリティ工程 安全系B制御盤1(計器盤7)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解工程B系列・ユーティリティ工程 安全系B制御盤2(計器盤8)	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.1計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.2計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.3計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.4計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.5計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.6計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.7計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.8計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.9計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.1計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.2計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.3計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.4計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.5計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.6計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.7計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.8計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系B No.9計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 溶解設備 安全系A計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 溶解設備 安全系B計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系	溶解設備 安全系A No.10計装ラック	-	前処理建屋	評価対象

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系(その2)	(i:硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する／硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(i:硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する／硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(i:硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する／硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(i:硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する／硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(k:液位を計測し、液位低で警報を発する／液位低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(k:液位を計測し、液位低で警報を発する／液位低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(k:液位を計測し、液位低で警報を発する／液位低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(k:液位を計測し、液位低で警報を発する／液位低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(l:溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(m:洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(m:洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系(その2)	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(m: 洗浄液密度を計測し、密度高で警報を発する ／洗浄液密度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(n: 洗浄液温度を計測し、温度低で警報を発する ／洗浄液温度上昇が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(o: 供給硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する ／供給硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(o: 供給硝酸密度を計測し、密度低で警報を発する ／供給硝酸密度低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発する ／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発する ／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発する ／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(p: 供給硝酸流量を計測し、制御し、流量低で警報を発する ／供給硝酸流量低下が更に大きい場合はせん断停止信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(q: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(r: 液位を指示する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(r: 液位を指示する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(s: 水位を指示し、水位低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解設備の計測制御系(その2)	(s: 水位を指示し、水位低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

第1表 評価対象除外リスト

(89/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
溶解設備の計測制御系(その2)	配管	-	前処理建屋	②
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	清澄・計量設備 安全系A計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	清澄・計量設備 安全系B計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	清澄・計量設備 安全系A制御盤	-	前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	清澄・計量設備 安全系B制御盤	-	前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系	配管	-	前処理建屋	②
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)	[Redacted]	前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
清澄・計量設備の計測制御系(その2)	(漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		前処理建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	(k:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤1		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤1		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤2		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤2	分離建屋	評価対象	
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤3	分離建屋	評価対象	
分離設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤3	分離建屋	評価対象	

[Redacted] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系A制御盤1	[REDACTED]	分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系A制御盤2		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系A制御盤3		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系B制御盤1		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系B制御盤2		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離・分配工程 安全系B制御盤3		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	中性子モニタ 安全系A制御盤		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	中性子モニタ 安全系B制御盤		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	中性子モニタ 安全系Aブリアンプ収納盤		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	中性子モニタ 安全系Bブリアンプ収納盤		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 分配設備 安全系A計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 分離建屋一時貯留処理設備 安全系A計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 分配設備 安全系B計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 分離建屋一時貯留処理設備 安全系B計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 安全系A No.2計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	分離設備 安全系B No.2計装ラック		分離建屋	評価対象
分離設備の計測制御系	配管		分離建屋	②
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線の計数率を計測し、計数率高で警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線の計数率を計測し、計数率高で警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b:アルファ線検出器には故障警報を設ける)	分離建屋	評価対象	

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分配設備の計測制御系	(b: アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: アルファ線検出器には故障警報を設ける)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: 手動で工程停止できる回路を設ける) 【アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路A】	-	分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(b: 手動で工程停止できる回路を設ける) 【アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路B】	-	分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(c: 流量を計測し、流量低で警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(c: 流量を計測し、流量低で警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(m: 加熱蒸気の温度を制御し、温度高で警報を発する／加熱蒸気温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(m: 加熱蒸気の温度を制御し、温度高で警報を発する／加熱蒸気温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(v: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	(v: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	アルファモニタ 安全系A制御盤		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	アルファモニタ 安全系B制御盤		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	第1アルファモニタ計器架台	-	分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	第3アルファモニタ計器架台	-	分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	プルトニウム分配塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	プルトニウム分配塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	プルトニウム分配塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	プルトニウム分配塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	ウラン洗浄塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	ウラン洗浄塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	ウラン洗浄塔()まわり		分離建屋	評価対象
分配設備の計測制御系	ウラン洗浄塔エアリフトポンプAバックアップ()まわり		分離建屋	評価対象
分離建屋一時貯留処理設備の計測制御系	(a: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象

については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋一時貯留処理設備の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離建屋一時貯留処理設備の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離建屋一時貯留処理設備の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		分離建屋	評価対象
分離建屋一時貯留処理設備の計測制御系	配管		分離建屋	②
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(q:有機溶媒の流量を計測し、流量低で警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(q:有機溶媒の流量を計測し、流量低で警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線の計数率を計測し、計数率高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線の計数率を計測し、計数率高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)	[REDACTED]	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:アルファ線検出器には故障警報を設ける)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:手動で工程停止できる回路を設ける) 【アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路A】		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(r:手動で工程停止できる回路を設ける) 【アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路B】		精製建屋	評価対象
精製施設のプルトニウム濃縮缶加熱停止回路	(加熱蒸気の温度高を検知し、蒸気配管のしゃ断弁を閉じる信号を発する)		精製建屋	評価対象
精製施設のプルトニウム濃縮缶加熱停止回路	(加熱蒸気の温度高を検知し、蒸気配管のしゃ断弁を閉じる信号を発する)	精製建屋	評価対象	
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系A制御盤1	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系A制御盤2	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系A制御盤3	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系B制御盤1	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系B制御盤2	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製工程 安全系B制御盤3	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤(計器盤)	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系A制御盤(リレー盤)	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤(計器盤)	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	ユーティリティ工程 安全系B制御盤(リレー盤)	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	アルファモニタ 安全系A制御盤	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	アルファモニタ 安全系B制御盤	-	精製建屋	評価対象

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系A No.1計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系A No.2計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系A No.3計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系B No.1計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系B No.2計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系B No.3計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系A No.4計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	プルトニウム精製設備 安全系B No.4計装ラック	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	アルファモニタE計器架台	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	アルファモニタE計器架台	-	精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	配管	-	精製建屋	②
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	(a:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 安全系A制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 安全系B制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	溶液系 安全系A計装ラック	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	溶液系 安全系B計装ラック	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
溶液系の計測制御系	配管	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝系の計測制御系	(a:粉体の白熱時の照度を測定し、照度高でマイクロ波発振機の停止信号を発するとともに脱硝皿取出しシャッタの起動条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝系の計測制御系	(a:粉体の白熱時の照度を測定し、照度高でマイクロ波発振機の停止信号を発するとともに脱硝皿取出しシャッタの起動条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
粉体系の計測制御系	(b: 充てん定位置を検知し、ウラン・プルトニウム混合酸化物粉末の充てん条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系の計測制御系	(b: 充てん定位置を検知し、ウラン・プルトニウム混合酸化物粉末の充てん条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系の計測制御系	(c: 重量を秤量器により確認し、粉末缶払出装置の起動条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
粉体系の計測制御系	(c: 重量を秤量器により確認し、粉末缶払出装置の起動条件信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
第2酸回収系の計測制御系	(b: 加熱蒸気の温度を計測し、温度高で警報を発する／加熱蒸気温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		精製建屋	評価対象
第2酸回収系の計測制御系	(b: 加熱蒸気の温度を計測し、温度高で警報を発する／加熱蒸気温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		精製建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 溶解槽内圧力を制御する／圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 溶解槽内圧力を制御する／圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 溶解槽内圧力を制御する／圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 溶解槽内圧力を制御する／圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(b: ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(b: ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(b: ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(b: ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(f: 廃ガス温度を制御する／温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(f: 廃ガス温度を制御する／温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(f: 廃ガス温度を制御する／温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	(f: 廃ガス温度を制御する／温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系A制御盤1	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系A制御盤2	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系A制御盤3	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系B制御盤1	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系B制御盤2	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 安全系B制御盤3	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 排風機A 制御盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 排風機B 制御盤	-	前処理建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 排風機C 制御盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 廃ガス加熱器A 制御盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 廃ガス加熱器B 制御盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 廃ガス加熱器C 制御盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 C系統電源切替盤	-	前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 ミストフィルタA1,A2 計器架台	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 ミストフィルタB1,B2 計器架台	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 ミストフィルタC1,C2 計器架台1	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	よう素除去工程 ミストフィルタC1,C2 計器架台2	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系	配管	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a:溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a:溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a:溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a:溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(b:ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(b:ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(b:ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(b:ミストフィルタ入口圧力を制御する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(f:廃ガス温度を制御する/温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(f:廃ガス温度を制御する/温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(f:廃ガス温度を制御する/温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(f:廃ガス温度を制御する/温度低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	配管	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a:廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a:廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	配管	-	前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系(その2)	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 安全系A計器架台		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 安全系B計器架台		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	配管	-	分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	(b: NOx廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	(b: NOx廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系) 安全系A計装ラック	-	精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系) 安全系B計装ラック	-	精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	配管	-	精製建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 混合廃ガス凝縮器入口圧力を計測し、圧力高で警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a: 混合廃ガス凝縮器入口圧力を計測し、圧力高で警報を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤1	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤2	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤1	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤2	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤3	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤4	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤5	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤3	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤4	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤5	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤6	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤7	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤8	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤6	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤7	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤8	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤(リレー盤1)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤(リレー盤2)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系A制御盤(リレー盤3)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤(リレー盤1)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤(リレー盤2)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	高レベル廃液貯蔵・ガラス固化工程 安全系B制御盤(リレー盤3)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化設備 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	塔槽類廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化設備 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	(a: 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(高レベル廃液ガラス固化建屋)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(高レベル廃液ガラス固化建屋)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(高レベル廃液ガラス固化建屋)	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	その他の耐震Cクラスの導圧配管(高レベル廃液ガラス固化建屋)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(a: ガラス溶融炉内部の気相圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(a: ガラス溶融炉内部の気相圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(a: ガラス溶融炉内部の気相圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(a: ガラス溶融炉内部の気相圧力を制御する/圧力高で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(n: 水位を指示し、水位低で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(n: 水位を指示し、水位低で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(o: 水位を計測し、水位低で冷却ユニットへの安全冷水の供給停止信号を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(o: 水位を計測し、水位低で冷却ユニットへの安全冷水の供給停止信号を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(o: 水位を計測し、水位低で冷却ユニットへの安全冷水の供給停止信号を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	(o: 水位を計測し、水位低で冷却ユニットへの安全冷水の供給停止信号を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 第2排風機A安全系Aインバータ制御盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 第2排風機B安全系Bインバータ制御盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化設備 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化設備 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系A No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系A No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系A No.3計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系B No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系B No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 安全系B No.3計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
分離建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系A制御盤		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系B制御盤		分離建屋	評価対象
精製建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系A制御盤	-	精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系B制御盤	-	精製建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系A制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系B制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系A制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備の計測制御系	建屋換気設備 安全系B制御盤	-	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	(j: 固化セル内の雰囲気温度を制御する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	固化セル換気系排風機A 安全系Aインバータ制御盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	固化セル換気系排風機B 安全系Bインバータ制御盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(g: 液位を計測し、液位低で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(g: 液位を計測し、液位低で警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(i: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(i: 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	高レベル廃液濃縮設備 安全系A No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	高レベル廃液濃縮設備 安全系B No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	高レベル廃液濃縮設備 安全系A No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	高レベル廃液濃縮設備 安全系B No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	高レベル濃縮廃液貯蔵系 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	高レベル濃縮廃液貯蔵系 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	高レベル濃縮廃液貯蔵系 共用貯蔵系 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	高レベル濃縮廃液貯蔵系 共用貯蔵系 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	不溶解残渣廃液貯蔵系 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	不溶解残渣廃液貯蔵系 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
共用貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
共用貯蔵系の計測制御系	(b:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
共用貯蔵系の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	(a:流下ガラスの重量を指示する/流下ガラスが所定重量値で注入停止信号を発する/流下ガラスが所定重量値から更に増加した場合には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	(n:漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する)		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	ガラス固化体重量計 安全系A変換器収納盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	ガラス固化体重量計 安全系B変換器収納盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	流下ノズル高周波加熱 安全系Aしゃ断器盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	流下ノズル高周波加熱 安全系Bしゃ断器盤	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系A計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系B計装ラック	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系A No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系B No.1計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系A No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	高レベル廃液ガラス固化設備 安全系B No.2計器架台	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備の計測制御系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気圧縮装置A 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気圧縮装置B 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気圧縮装置C 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気圧縮装置C 現場制御回路分離盤A	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気圧縮装置C 現場制御回路分離盤B	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気脱湿装置A 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	圧縮空気設備 安全空気脱湿装置B 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	蒸気設備 安全蒸気ボイラA 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	蒸気設備 安全蒸気ボイラB 現場監視制御盤	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全圧縮空気系 安全系A No.1計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全圧縮空気系 安全系B No.1計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全圧縮空気系 安全系A No.2計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	安全圧縮空気系 安全系B No.2計装ラック	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系	配管	-	前処理建屋	②
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	(a:圧力を計測し、圧力低で警報を発する)		前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	ユーティリティ工程 安全系A制御盤(リレー盤)	-	前処理建屋	評価対象
その他再処理設備の附属施設の計測制御系(その3)	ユーティリティ工程 安全系B制御盤(リレー盤)	-	前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	溶解工程A,B系列 安全系A溶解槽放射線レベル検出装置制御盤	-	前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路	溶解工程A,B系列 安全系B溶解槽放射線レベル検出装置制御盤	-	前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路(その2)	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路(その2)	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路(その2)	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路(その2)	(放射線レベルを計測し、放射線量率高を検知し、せん断機停止信号及び可溶性中性子吸収材緊急供給系の弁の開信号を発する)		前処理建屋	評価対象
液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液濃縮缶加熱停止回路	(加熱蒸気の温度高を検知し、蒸気配管のしゃ断弁を閉じる信号を発する)		分離建屋	評価対象
液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液濃縮缶加熱停止回路	(加熱蒸気の温度高を検知し、蒸気配管のしゃ断弁を閉じる信号を発する)		分離建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(c.溶液温度を計測し、溶液温度上昇が更に大きい場合、加熱用の温水のしゃ断信号を発する)		精製建屋	評価対象
プルトニウム精製設備の計測制御系	(c.溶液温度を計測し、溶液温度上昇が更に大きい場合、加熱用の温水のしゃ断信号を発する)		精製建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号	
分配設備の計測制御系	(a.中性子の計数率を計測し、中性子の計数率上昇が更に大きい場合、工程停止信号を発する)	[Redacted]	分離建屋	評価対象	
分配設備の計測制御系	(a.中性子の計数率を計測し、中性子の計数率上昇が更に大きい場合、工程停止信号を発する)		分離建屋	評価対象	
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(f.排気側出口温度を指示し、所定の温度から更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		分離建屋	評価対象	
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(f.排気側出口温度を指示し、所定の温度から更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する)		分離建屋	評価対象	
還元ガス供給系の計測制御系	(b.水素濃度を計測し、濃度高で混合ガスの供給停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
還元ガス供給系の計測制御系	(b.水素濃度を計測し、濃度高で混合ガスの供給停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
焙焼・還元系の計測制御系	(b.加熱ヒータ部の温度を計測し、温度高で加熱停止信号を発する)		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象	
中央制御室	前処理建屋 安全系A監視制御盤		-	前処理建屋	評価対象
中央制御室	前処理建屋 安全系B監視制御盤		-	前処理建屋	評価対象
中央制御室	制御建屋 安全系A監視制御盤	-	制御建屋	評価対象	
中央制御室	制御建屋 安全系B監視制御盤	-	制御建屋	評価対象	
中央制御室	非常用電源建屋 安全系A監視制御盤	-	非常用電源建屋	評価対象	
中央制御室	非常用電源建屋 安全系B監視制御盤	-	非常用電源建屋	評価対象	
中央制御室	非常用所内電源盤A	-	非常用電源建屋	評価対象	
中央制御室	非常用所内電源盤B	-	非常用電源建屋	評価対象	

[Redacted] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
中央制御室(その2)	分離建屋 安全系A監視制御盤		分離建屋	評価対象
中央制御室(その2)	分離建屋 安全系B監視制御盤		分離建屋	評価対象
中央制御室(その2)	精製建屋 安全系A監視制御盤	-	精製建屋	評価対象
中央制御室(その2)	精製建屋 安全系B監視制御盤	-	精製建屋	評価対象
中央制御室(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 安全系A監視制御盤	-	中央制御室	評価対象
中央制御室(その2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 安全系B監視制御盤	-	中央制御室	評価対象
中央制御室(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋 安全系A監視制御盤	-	制御建屋 高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
中央制御室(その2)	高レベル廃液ガラス固化建屋 安全系B監視制御盤	-	制御建屋 高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室送風機A		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室送風機B		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室排風機A		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室排風機B		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室フィルタユニットA		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室フィルタユニットB		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室フィルタユニットC		制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備	中央制御室空調ユニット		制御建屋	②
制御建屋中央制御室換気設備	ダクト	-	制御建屋	②
制御建屋中央制御室換気設備の計測制御系	換気空調設備 安全系A制御盤	-	制御建屋	評価対象
制御建屋中央制御室換気設備の計測制御系	換気空調設備 安全系B制御盤	-	制御建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(a: 排気側出口温度を指示し、温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する。)		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系の計測制御系	(a: 排気側出口温度を指示し、温度上昇が更に大きい場合は、蒸気のしゃ断信号を発する。)		分離建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	凝縮器A		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	凝縮器B		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	NOx吸収塔A		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	NOx吸収塔B		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタA1		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタA2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタB1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタB2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタC1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	ミストフィルタC2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス加熱器A		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス加熱器B		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス加熱器C		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1高性能粒子フィルタA		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1高性能粒子フィルタB		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1高性能粒子フィルタC		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタA1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタA2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタB1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタB2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタC1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第1よう素フィルタC2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタA1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタA2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタB1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタB2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタC1		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2よう素フィルタC2		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2高性能粒子フィルタA		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2高性能粒子フィルタB		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	第2高性能粒子フィルタC		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	排風機A		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	排風機B		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	排風機C		前処理建屋	評価対象
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	よう素追出し塔A		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	よう素追出し塔B		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	溶解槽Aデミスタ		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	溶解槽Bデミスタ		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOGダンパセル漏えい検知ポット		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス冷却器A		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス冷却器B		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	廃ガス冷却器C		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	デミスタA		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	デミスタB		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	デミスタC		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	よう素追出し塔A廃ガス冷却器		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	よう素追出し塔B廃ガス冷却器		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOGダンパセル漏えい液受皿		前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	配管	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備	DOG切替えダンパ()スラブ部	-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②
せん断処理・溶解廃ガス処理設備(その2)		-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	廃ガス洗浄塔		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	凝縮器		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	デミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第1高性能粒子フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第1高性能粒子フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第1高性能粒子フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第1高性能粒子フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第2高性能粒子フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第2高性能粒子フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第2高性能粒子フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	第2高性能粒子フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタ第1加熱器		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタ第2加熱器		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	排風機A		前処理建屋	評価対象
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	排風機B		前処理建屋	評価対象
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	よう素フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	廃ガスシールポット		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	冷却器		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	フィルタ		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	中間ボットAエアリフトデミスタ	[Redacted]	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	中間ボットBエアリフトデミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	リサイクル槽Aデミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	リサイクル槽Bデミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	計量前中間貯槽Aデミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	計量前中間貯槽Bデミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	計量後中間貯槽デミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	計量補助槽デミスタ		前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	配管		-	前処理建屋
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	配管	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その4)	配管	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その4)	[Redacted]	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その4)	[Redacted]	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その4)	[Redacted]	-	前処理建屋	②
前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備(その4)	[Redacted]	-	前処理建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	[Redacted]	分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	凝縮器		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタA		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタB		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタC		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタD		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタE		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタA		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタB		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタC		分離建屋	②

[Redacted]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
塔槽類廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタD		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタE		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタ第1加熱器		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタ第2加熱器		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	排風機A		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系	排風機B		分離建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタA		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタB		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタC		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタD		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	高レベル廃液供給槽Aデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	高レベル廃液供給槽Bデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	冷却器		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタ後置フィルタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2ウラン・プルトニウムモニタ第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	予備第2ウラン・プルトニウムモニタ第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	ガンマモニタ第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	予備ガンマモニタ第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	抽出塔エアリフトポンプAデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	抽出塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	抽出塔エアリフトポンプEデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	予備抽出塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1洗浄塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	溶解液中間貯槽デミスタ		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
塔槽類廃ガス処理系	溶解液供給槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	抽出廃液受槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	抽出廃液供給槽Aデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第3一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	ブルトニウム分配塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	ウラン洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	ウラン洗浄塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	TBP洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	TBP洗浄塔エアリフトポンプBデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	TBP洗浄塔エアリフトポンプEデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第3一時貯留処理槽第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第4一時貯留処理槽第2エアリフトポンプデミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第6一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	ブルトニウム溶液受槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第1一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第7一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第8一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	第2一時貯留処理槽デミスタ		分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系	配管		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタA		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタB		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタC		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタD		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタE		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタA		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタB		分離建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタC		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタD		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタE		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	排風機A		分離建屋	評価対象
パルセータ廃ガス処理系	排風機B		分離建屋	評価対象
パルセータ廃ガス処理系	パルセータ廃ガスデミスタ		分離建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	配管	-	分離建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)	配管	-	精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	NOx廃ガス洗浄塔		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	廃ガス洗浄塔		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	凝縮器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1高性能粒子フィルタA		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1高性能粒子フィルタB		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1高性能粒子フィルタC		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2高性能粒子フィルタA		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2高性能粒子フィルタB		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2高性能粒子フィルタC		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタ第1加熱器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタ第2加熱器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	排風機A		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	排風機B		精製建屋	評価対象
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタA		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタB		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタC		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	NOx廃ガス洗浄塔デミスタ		精製建屋	②

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第3一時貯留処理槽第2エアリフトポンプAデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	逆抽出塔エアリフトポンプBデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	ウラン洗浄塔流量計測ポットAエアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	ウラン洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	TBP洗浄器エアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	補助油水分離槽プライミングポットエアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	補助油水分離槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第7一時貯留処理槽エアリフトポンプBデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットエアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプAデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	希釈槽第2エアリフトポンプDデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	高性能粒子フィルタ第1加熱器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	高性能粒子フィルタ第2加熱器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1一時貯留処理槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第3一時貯留処理槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム溶液供給槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1酸化塔エアリフトポンプデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム溶液受槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム濃縮缶供給槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム溶液一時貯槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	希釈槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム濃縮液一時貯槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2一時貯留処理槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第1脱ガス塔第2プライミングポットデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2酸化塔デミスタ		精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	第2脱ガス塔プライミングポットデミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム濃縮液受槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	リサイクル槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム濃縮液計量槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム濃縮液中間貯槽デミスタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタ冷却器		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	よう素フィルタ後置フィルタ		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい液受皿		精製建屋	②
塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)(その2)	配管	-	精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタA		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタB		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタC		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタA		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタB		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタC		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	排風機A		精製建屋	評価対象
パルセータ廃ガス処理系	排風機B		精製建屋	評価対象
パルセータ廃ガス処理系	膨張ポットデミスタ		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	廃ガス第1電気加熱器		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	廃ガス第2電気加熱器		精製建屋	②
パルセータ廃ガス処理系	配管	-	精製建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備	配管	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その2)	配管	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1廃ガス洗浄塔		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2廃ガス洗浄塔		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第3廃ガス洗浄塔		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1高性能粒子フィルタC		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1排風機A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1排風機B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2高性能粒子フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2高性能粒子フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	よう素フィルタ第1加熱器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	よう素フィルタ第2加熱器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	よう素フィルタA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	よう素フィルタB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2排風機A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2排風機B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2排風機C		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガスA第1凝縮器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガスB第1凝縮器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガスA第2凝縮器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガスB第2凝縮器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第1廃ガス洗浄塔デミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	第2廃ガス洗浄塔デミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	廃ガス第1冷却器デミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	定量ポットAデミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	定量ポットBデミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	定量ポットCデミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	定量ポットDデミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	混合廃ガスデミスタ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガス冷却器気液分離器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	廃ガス第1冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	脱硝廃ガス冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	廃ガス第2冷却器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	混合廃ガス凝縮器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備(その3)	配管	-	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	配管	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	廃ガス洗浄塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	デミスタ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第1高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第1高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第2高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第2高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第1加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	第2加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	よう素フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	よう素フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	よう素フィルタC		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	廃ガス冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	ダストフィルタ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	高レベル廃液混合槽A凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	高レベル廃液混合槽B凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	供給液槽A凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	供給液槽B凝縮器	[REDACTED]	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液廃ガス処理系(その2)	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	デミスタ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第1高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第2高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第1加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第2加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	よう素フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	よう素フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	よう素フィルタC		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	廃ガス冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	アルカリ濃縮廃液中和槽凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	ダストフィルタ		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液廃ガス処理系	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	廃ガス洗浄器A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	廃ガス洗浄器B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1吸収塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2吸収塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ミストフィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ミストフィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ルテニウム吸着塔A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ルテニウム吸着塔B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	加熱器A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	加熱器B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	よう素フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	よう素フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第3高性能粒子フィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第3高性能粒子フィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水A膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水B膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水A検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水B検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	純水中間貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	よう素フィルタA冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	よう素フィルタB冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1排風機A冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1排風機B冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ルテニウム吸着塔A加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	ルテニウム吸着塔B加熱器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水AポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水AポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水BポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	安全冷水BポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1冷水停止弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1冷水停止弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1冷水停止弁C		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第1冷水停止弁D		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2冷水停止弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2冷水停止弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2冷水停止弁C		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	第2冷水停止弁D		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットA		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットB		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットC		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットD		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットE		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットF		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットG		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットH		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットI		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットJ		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットK		前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットL		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットM		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットN		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットO		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットP		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットQ		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットR		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットS		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排風機A		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排風機B		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	建屋排風機C		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排気フィルタユニットA		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排気フィルタユニットB		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排気フィルタユニットC		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排気フィルタユニットD		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排風機A		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	セル排風機B		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排気フィルタユニットA		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排気フィルタユニットB		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排気フィルタユニットC		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排気フィルタユニットD		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排気フィルタユニットA		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排気フィルタユニットB		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排気フィルタユニットC		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排気フィルタユニットD		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排風機A		前処理建屋	評価対象

については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋換気設備	溶解槽セルA排風機B		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排風機A		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽セルB排風機B		前処理建屋	評価対象
前処理建屋換気設備	溶解槽Aセル排気前置フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Aセル排気前置フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Aセル排気前置フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Aセル排気前置フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Aセル排気前置フィルタE		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Bセル排気前置フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Bセル排気前置フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Bセル排気前置フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Bセル排気前置フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	溶解槽Bセル排気前置フィルタE		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽A保守セル排気前置フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽A保守セル排気前置フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽A保守セル排気前置フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽A保守セル排気前置フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽A保守セル排気前置フィルタE		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽B保守セル排気前置フィルタA		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽B保守セル排気前置フィルタB		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽B保守セル排気前置フィルタC		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽B保守セル排気前置フィルタD		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	せん断機・溶解槽B保守セル排気前置フィルタE		前処理建屋	②
前処理建屋換気設備	ダクト	-	前処理建屋	②
前処理建屋換気設備(その2)	ダクト	-	前処理建屋	②
前処理建屋換気設備(その3)	ダクト	-	前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットA		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットB		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットC		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットD		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットE		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットF		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットG		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットH		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットI		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットJ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットK		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットL		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットM		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットN		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットO		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排風機A		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋排風機B		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットA		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットB		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットC		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットD		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットE		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットF		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットG		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットH		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットI		分離建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットJ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排気フィルタユニットK		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排風機A		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排風機B		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	グローブボックス・セル排風機C		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		分離建屋	評価対象
分離建屋換気設備	ダクト		分離建屋	②
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットA		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットB		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットC		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットD		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットE		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットF		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットG		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットH		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットI		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットJ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットK		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットL		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットM		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットN		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットO		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットP		精製建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
精製建屋換気設備	建屋排気フィルタユニットQ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排風機A		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋排風機B		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットA		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットB		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットC		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットD		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットE		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットF		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットG		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットH		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットI		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	セル排気フィルタユニットJ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	グローブボックス・セル排風機A		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	グローブボックス・セル排風機B		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	グローブボックス排気フィルタユニットA		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	グローブボックス排気フィルタユニットB		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	建屋給気閉止ダンパ		精製建屋	評価対象
精製建屋換気設備	C4Mセル排気フィルタユニットA		精製建屋	②
精製建屋換気設備	C4Mセル排気フィルタユニットB		精製建屋	②
精製建屋換気設備	C4Mセル排気フィルタユニットC		精製建屋	②
精製建屋換気設備	ダクト		精製建屋	②
精製建屋換気設備	ブルトニウム濃縮液ポンプAグローブボックス排気フィルタA		精製建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプAグローブボックス排気フィルタB		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液弁グローブボックス排気フィルタA		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液弁グローブボックス排気フィルタB		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプEグローブボックス排気フィルタA		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプEグローブボックス排気フィルタB		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプDグローブボックス排気フィルタA		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプDグローブボックス排気フィルタB		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス排気フィルタA		精製建屋	②
精製建屋換気設備	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス排気フィルタB		精製建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	ダクト		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットC		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットD		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットE		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットF		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットG		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットH		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットI		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットJ		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットK		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットL		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットM		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットN		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットO		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットP		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	ダクト	-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	洗浄塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	ミストフィルタA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	ミストフィルタB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	ルテニウム吸着塔		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系排気フィルタユニットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系排気フィルタユニットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル圧力放出系排気フィルタユニットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル圧力放出系排気フィルタユニットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラC		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラD		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラE		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラF		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラG		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラH		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラI		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラJ		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットC		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットD		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットE	[REDACTED]	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットF		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットG		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットH		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットI		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットJ		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排気フィルタユニットK		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	建屋排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排風機A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排風機B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットC		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットD		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットE		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットF		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル排気フィルタユニットG		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	第1加温器A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	第1加温器B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	第2加温器A	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	第2加温器B	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系粒子フィルタユニットA	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル換気系粒子フィルタユニットB	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル圧力放出系前置フィルタユニットA	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル圧力放出系前置フィルタユニットB	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル入気フィルタユニットA	[REDACTED]	高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル入気フィルタユニットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁C		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁D		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁E		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁F		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁G		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁H		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁I		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	セル内クーラ冷却水供給弁J		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル第1隔離ダンパA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル第1隔離ダンパB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル第2隔離ダンパA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	固化セル第2隔離ダンパB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象	
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	配管		-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備(その2)	ダクト		-	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
主排気筒	主排気筒		-	主排気筒管理建屋	②
主排気筒	主排気筒(支持鉄塔)		-	主排気筒管理建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽A	[REDACTED]	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶A		分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶凝縮器A		分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽A供給液脈動整定ポットA		分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽A供給液脈動整定ポットB		分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	供給ポットA		分離建屋	②	

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶A濃縮廃液排出ポットA		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶A濃縮廃液排出ポットB		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮廃液分配器A		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	排ガス槽		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	漏えい液希釈溶液供給槽		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	攪拌蒸気ポットA		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶凝縮器デミスタ		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	第2エジェクタ凝縮器 デミスタ		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい液シールポットA		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい液シールポットB		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	フラッシュドラムA		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	フラッシュドラムB		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	第1エジェクタ凝縮器		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	第2エジェクタ凝縮器		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第1セル漏えい液受皿		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮廃液分配器セル漏えい液受皿		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい液受皿		分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気しゃ断弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気しゃ断弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁	[REDACTED]	分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	加熱蒸気冷却水切替弁		分離建屋	評価対象
高レベル廃液濃縮系	配管	-	分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系(その2)	配管	-	分離建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第1高レベル濃縮廃液貯槽	[REDACTED]	高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第2高レベル濃縮廃液貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第1高レベル濃縮廃液一時貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第2高レベル濃縮廃液一時貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第1高レベル濃縮廃液分配器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	第2高レベル濃縮廃液分配器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿第1シールボット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿第2シールボット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	放射性配管分岐セル漏えい液受皿1		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	放射性配管分岐セル漏えい液受皿2		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	分配器セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その1)	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル濃縮廃液貯蔵系(その2)	AT06配管収納容器1		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	第1不溶解残渣廃液一時貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	第2不溶解残渣廃液一時貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
不溶解残渣廃液貯蔵系	第1不溶解残渣廃液貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	第2不溶解残渣廃液貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1シールポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿2		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
不溶解残渣廃液貯蔵系	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿シールポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
共用貯蔵系	配管		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	高レベル廃液混合槽A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	高レベル廃液混合槽B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給液槽A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給液槽B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	固化セル移送台車A		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	固化セル移送台車B		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽AサンプリングポットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽AサンプリングポットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽BサンプリングポットA		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽BサンプリングポットB		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽A気液分離器A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽A気液分離器B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽B気液分離器A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽B気液分離器B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	流下ノズル冷却用空気槽A		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	流下ノズル冷却用空気槽B		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉A原料供給器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉B原料供給器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉A廃ガス冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	ガラス溶融炉B廃ガス冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	保守治具入口シャッター1		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	保守治具入口シャッター2		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具1		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具2		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具3		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具4		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具5		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	レンガ回収治具6		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	負圧維持治具1		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	負圧維持治具2		高レベル廃液ガラス固化建屋	⑤
高レベル廃液ガラス固化設備	高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	固化セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	放射性配管分岐セル漏えい液受皿3		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	放射性配管分岐セル漏えい液受皿4		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
高レベル廃液ガラス固化設備	供給槽第1セル漏えい液受皿		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)	[Redacted]	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット(通風管)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象	
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	トレンチ移送台車(しゃへい容器)	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象	
ガラス固化体貯蔵設備(その2)	貯蔵プールA	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	評価対象	
ハル・エンドピース貯蔵系	貯蔵プールA	ハル・エンドピース貯蔵建屋	②	
ハル・エンドピース貯蔵系	貯蔵プールB	ハル・エンドピース貯蔵建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽B	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶B	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶凝縮器B	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽B供給液脈動整定ポットA	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽B供給液脈動整定ポットB	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	供給ポットB	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶B濃縮液排出ポットA	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶B濃縮液排出ポットB	分離建屋	②	
高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮液分配器B	分離建屋	②	

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液濃縮系	攪拌蒸気ポットB	■	分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第2セル漏えい液受皿	■	分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系	配管	-	分離建屋	②
高レベル廃液濃縮系(その2)	配管	-	分離建屋	②
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(放射線監視盤)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラA(低レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラB(低レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラA(中レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラB(中レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラA(高レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(ガスサンブラB(高レンジ))	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(サンプルラックA)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ(サンプルラックB)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒→主排気筒ガスモニタ,排気サンプリング設備分岐	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ,排気サンプリング設備分岐→排気サンプリング設備入口側隔離弁	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ,排気サンプリング設備分岐→ガスサンブラ(低レンジ)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	ガスサンブラ(低レンジ)→ガスサンブラ(中レンジ)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	ガスサンブラ(中レンジ)→ガスサンブラ(高レンジ)	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	ガスサンブラ(高レンジ)→サンプルラック	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	サンプルラック→主排気筒ガスモニタ,排気筒サンプリング設備合流	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	排気サンプリング設備出口側隔離弁→主排気筒ガスモニタ,排気サンプリング設備合流	-	主排気筒管理建屋	評価対象
放射線監視設備(その3)	主排気筒ガスモニタ,排気サンプリング設備合流→主排気筒	-	主排気筒管理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラA	AA-M/C-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラB	AA-M/C-B	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	AA-P/C-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	AA-P/C-B	前処理建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

第1表 評価対象除外リスト

(168/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
前処理建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA1	AA-MCC-A1	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA2	AA-MCC-A2	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA3	AA-MCC-A3	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB1	AA-MCC-B1	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB2	AA-MCC-B2	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	AA-BAT-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	AA-BAT-B	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	AA-CHG-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	AA-CHG-B	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	AA-CHG-E	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	AA-DCD-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	AA-DCD-B	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	AA-UPS-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	AA-UPS-B	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A	AA-UPD-A	前処理建屋	評価対象
前処理建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B	AA-UPD-B	前処理建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	AB-P/C-A	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	AB-P/C-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA	AB-MCC-A	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB	AB-MCC-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	AB-BAT-A	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	AB-BAT-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	AB-CHG-A	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	AB-CHG-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	AB-CHG-E	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	AB-DCD-A	分離建屋	評価対象

第1表 評価対象除外リスト

(169/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
分離建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	AB-DCD-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	AB-UPS-A	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	AB-UPS-B	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A1	AB-UPD-A1	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A2	AB-UPD-A2	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B1	AB-UPD-B1	分離建屋	評価対象
分離建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B2	AB-UPD-B2	分離建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	AC-P/C-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	AC-P/C-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA1	AC-MCC-A1	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB1	AC-MCC-B1	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA2	AC-MCC-A2	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB2	AC-MCC-B2	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	AC-BAT-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	AC-BAT-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	AC-CHG-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	AC-CHG-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	AC-CHG-E	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	AC-DCD-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	AC-DCD-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	AC-UPS-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	AC-UPS-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A	AC-UPD-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B	AC-UPD-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤A	AC-ACS-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤B	AC-ACS-B	精製建屋	評価対象

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
精製建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤A	AC-ACD-A	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤B	AC-ACD-B	精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A		精製建屋	評価対象
精製建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B		精製建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラA	CA-M/C-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラB	CA-M/C-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	CA-P/C-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	CA-P/C-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA1	CA-MCC-A1	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA2	CA-MCC-A2	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB1	CA-MCC-B1	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB2	CA-MCC-B2	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	CA-BAT-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	CA-BAT-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	CA-CHG-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	CA-CHG-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	CA-CHG-E	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	CA-DCD-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	CA-DCD-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	CA-UPS-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	CA-UPS-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A	CA-UPD-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B	CA-UPD-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤A	CA-ACS-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤B	CA-ACS-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤A	CA-ACD-A	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

第1表 評価対象除外リスト

(171/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤B	CA-ACD-B	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	CB-P/C-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	CB-P/C-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA	CB-MCC-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB	CB-MCC-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	CB-BAT-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	CB-BAT-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	CB-CHG-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	CB-CHG-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	CB-CHG-E	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	CB-DCD-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	CB-DCD-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	CB-UPS-A	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	CB-UPS-B	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B		ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	KA-P/C-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	KA-P/C-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA1	KA-MCC-A1	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA2	KA-MCC-A2	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB1	KA-MCC-B1	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB2	KA-MCC-B2	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	KA-BAT-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	KA-BAT-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	KA-CHG-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	KA-CHG-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	KA-CHG-E	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	KA-DCD-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	KA-DCD-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	KA-UPS-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	KA-UPS-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A	KA-UPD-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B	KA-UPD-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤A	KA-ACS-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤B	KA-ACS-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤A	KA-ACD-A	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤B	KA-ACD-B	高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
高レベル廃液ガラス固化建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラA	AG-M/C-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラB	AG-M/C-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタA	AG-P/C-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用パワーセンタB	AG-P/C-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA1	AG-MCC-A1	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA2	AG-MCC-A2	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB1	AG-MCC-B1	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB2	AG-MCC-B2	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A1	AG-BAT-A1	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B1	AG-BAT-B1	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	220V第2非常用蓄電池A2	AG-BAT-A2	制御建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

第1表 評価対象除外リスト

(173/248)

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
制御建屋の電気設備	220V第2非常用蓄電池B2	AG-BAT-B2	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	AG-CHG-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	AG-CHG-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	AG-CHG-E	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	AG-DCD-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	AG-DCD-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置A	AG-UPS-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用無停電電源装置B	AG-UPS-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤A	AG-UPD-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用無停電交流主分電盤B	AG-UPD-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤A	AG-ACS-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用計測交流電源盤B	AG-ACS-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤A	AG-ACD-A	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	105V非常用計測交流主分電盤B	AG-ACD-B	制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A		制御建屋	評価対象
制御建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B		制御建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラA	GA-M/C-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラB	GA-M/C-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用動力用変圧器A	GA-PTR-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用動力用変圧器B	GA-PTR-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタA	GA-MCC-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	460V非常用コントロールセンタB	GA-MCC-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	ディーゼル機関A		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	ディーゼル機関B		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	同期発電機A		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	同期発電機B		非常用電源建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
非常用電源建屋の電気設備	第2非常用ディーゼル発電機A制御盤		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	第2非常用ディーゼル発電機B制御盤		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A1		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤A2		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B1		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	非常用電気設備リレー盤B2		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池A	GA-BAT-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V第2非常用蓄電池B	GA-BAT-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V非常用充電器盤A	GA-CHG-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V非常用充電器盤B	GA-CHG-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V非常用予備充電器盤E	GA-CHG-E	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤A	GA-DCD-A	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	110V非常用直流主分電盤B	GA-DCD-B	非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	燃料油貯蔵タンク1A		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油貯蔵タンク2A		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油貯蔵タンク1B		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油貯蔵タンク2B		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油サービスタンクA		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油サービスタンクB		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	空気だめA		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	空気だめA		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	空気だめB		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	空気だめB		非常用電源建屋	②
非常用電源建屋の電気設備	燃料油移送ポンプA		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	燃料油移送ポンプB		非常用電源建屋	評価対象
非常用電源建屋の電気設備	配管	-	非常用電源建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全圧縮空気系	計測制御用空気貯槽		前処理建屋	②
安全圧縮空気系	安全空気脱湿装置A		前処理建屋	評価対象
安全圧縮空気系	安全空気脱湿装置B		前処理建屋	評価対象
安全圧縮空気系	安全空気圧縮装置A		前処理建屋	評価対象
安全圧縮空気系	安全空気圧縮装置B		前処理建屋	評価対象
安全圧縮空気系	安全空気圧縮装置C		前処理建屋	評価対象
安全圧縮空気系	水素掃気用空気貯槽		前処理建屋	②
安全圧縮空気系	配管	-	前処理建屋	②
安全圧縮空気系(その2)	配管	-	前処理建屋	②
安全圧縮空気系(その3)	配管	-	前処理建屋	②
安全圧縮空気系(その4)	配管	-	前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水A循環ポンプA		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水A循環ポンプB		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水B循環ポンプA		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水B循環ポンプB		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水1A中間熱交換器		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水1B中間熱交換器		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水1AポンプA		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水1AポンプB		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水1BポンプA		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水1BポンプB		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水2中間熱交換器		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水2ポンプA		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水2ポンプB		前処理建屋	評価対象
安全冷却水系	安全冷却水A膨張槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水B膨張槽		前処理建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系	安全冷却水1A膨張槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水1B膨張槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水2膨張槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水1A放射線レベル計測槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水1B放射線レベル計測槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水2放射線レベル計測槽		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水A補助冷却器		前処理建屋	②
安全冷却水系	安全冷却水B補助冷却器		前処理建屋	②
安全冷却水系	配管		前処理建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水A冷却塔		前処理建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水B冷却塔		前処理建屋	②
安全冷却水系(その2)	換気設備用冷凍機A		制御建屋	②
安全冷却水系(その2)	換気設備用冷凍機B		制御建屋	②
安全冷却水系(その2)	中間熱交換器A		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	中間熱交換器B		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	冷却水循環ポンプA		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	冷却水循環ポンプB		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	冷却水循環ポンプC		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	冷却水循環ポンプD		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1A中間熱交換器		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1B中間熱交換器		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1AポンプA		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1AポンプB		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1BポンプA		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1BポンプB		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水2中間熱交換器		分離建屋	②

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系(その2)	安全冷却水2ポンプA		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水2ポンプB		分離建屋	評価対象
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1A膨張槽		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水1B膨張槽		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	安全冷却水2膨張槽		分離建屋	②
安全冷却水系(その2)	配管		分離建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水中間熱交換器A		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水中間熱交換器B		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水AポンプA		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水AポンプB		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水BポンプA		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水BポンプB		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水中間熱交換器C		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水CポンプA		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水CポンプB		精製建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水AポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水AポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水BポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水BポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水AポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水AポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水BポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水BポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A系中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B系中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A系ポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A系ポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B系ポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B系ポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水A中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水B中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水AポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水AポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水BポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水BポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1A中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1B中間熱交換器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1AポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1AポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1BポンプA		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1BポンプB		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A膨張槽		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B膨張槽		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水C膨張槽		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A検知計		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B検知計		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水C検知計		精製建屋	②
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A系膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B系膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水A膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水B膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1A膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1B膨張槽		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水A検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水B検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水A系検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水B系検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水A検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	高レベル廃液共用貯槽冷却水B検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1A検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷却水1B検知ポット		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	②
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷凍機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷凍機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	スクリーユ圧縮機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	スクリーユ圧縮機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	スクリーユ圧縮機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系(その3)	スクリー圧縮機		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	油分離器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	油分離器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	凝縮器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	油冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	油冷却器		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷却器冷媒止め弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷却器冷媒止め弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷却器冷媒止め弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷却器冷媒止め弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷却器冷媒蒸発温度調節弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水A冷却器冷媒蒸発温度調節弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷却器冷媒蒸発温度調節弁A		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	安全冷水B冷却器冷媒蒸発温度調節弁B		高レベル廃液ガラス固化建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	冷却塔A		非常用電源建屋	②
安全冷却水系(その3)	冷却塔B		非常用電源建屋	②
安全冷却水系(その3)	冷却水循環ポンプA		非常用電源建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	冷却水循環ポンプB		非常用電源建屋	評価対象
安全冷却水系(その3)	膨張槽A		非常用電源建屋	②
安全冷却水系(その3)	膨張槽B		非常用電源建屋	②
安全冷却水系(その3)	配管		精製建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水A第1中間熱交換器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水B第1中間熱交換器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	冷水移送ポンプA		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
安全冷却水系(その4)	冷水移送ポンプB		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象

■については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
安全冷却水系(その4)	冷水移送ポンプC	[REDACTED]	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
安全冷却水系(その4)	冷水移送ポンプD		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
安全冷却水系(その4)	安全冷却水A第2中間熱交換器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水B第2中間熱交換器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	換気設備用冷凍機A		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
安全冷却水系(その4)	換気設備用冷凍機B		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	評価対象
安全冷却水系(その4)	安全冷却水A膨張槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水B膨張槽		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水A検知計		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	安全冷却水B検知計		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全冷却水系(その4)	配管		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	②
安全蒸気系	安全蒸気ボイラA		前処理建屋	評価対象
安全蒸気系	安全蒸気ボイラB		前処理建屋	評価対象
安全蒸気系	ボイラ供給水槽		前処理建屋	②
安全蒸気系	LPGボンベユニットA	前処理建屋	②	
安全蒸気系	LPGボンベユニットB	前処理建屋	②	
安全蒸気系	配管	-	前処理建屋	②
安全蒸気系(その3)	配管	-	前処理建屋	②
分離建屋の分析設備	配管	-	分離建屋	②
精製建屋の分析設備	配管	-	精製建屋	②
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット	-	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第6貯蔵ピット	-	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第7貯蔵ピット	-	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第8貯蔵ピット	-	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(収納管)	[REDACTED]	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(収納管)	[REDACTED]	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象

[REDACTED]については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)	[REDACTED]	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象
ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の第5貯蔵ピット(通風管)		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	評価対象

■ については商業機密の観点から公開できません。

系統名	機器名称	機器番号	建屋名	除外理由番号
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟の収納管プラグ		第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟	②

■ については商業機密の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R1

補足説明資料 3 - 9 (1 1 条)

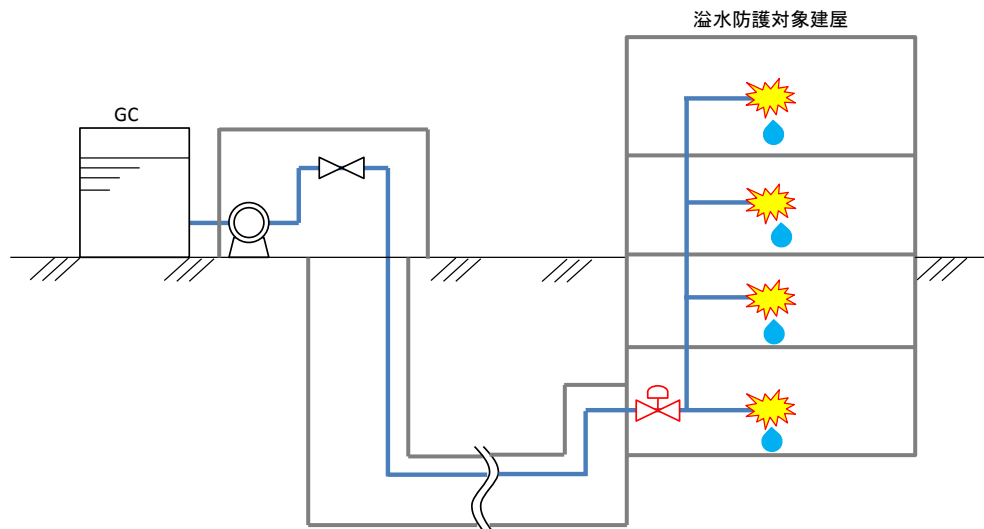
緊急遮断弁の設計について

1. 設計方針

地震による溢水に対しては，地震を検知し，自動的に閉止する緊急遮断弁により，他建屋からの溢水量を低減する設計とする。

溢水量低減対策として設置する緊急遮断弁は，計測制御設備を含めて多重化するとともに，地震や火災等により生じる環境や荷重条件に対してその機能が損なわれない設計とする。

第1図に例として一般冷却水における対策概念図を示す。地震時に一般冷却水配管が破損した場合に，ポンプが停止せずに一般冷却水を送り続けると仮定し，緊急遮断弁による系統隔離対策を実施する。



第1図 空気作動式緊急遮断弁の隔離概念図

2. 具体的な設計内容

2.1 感震器の設計

再処理施設の敷地内には3つの地盤が存在し，地震発生時には地盤変位が想定されることから，代表として制御建屋中央制御室に感震器を設置するこ

とによる全建屋一括制御とし、一括で遮断することで溢水量低減を図る設計とする。なお、2 out of 3 の制御ロジックにより誤作動の発生率を低減する設計とする。

また、感震器の機器の単一故障を想定し、感震器を多重化する設計とする。

感震器の設定値は、「耐震Cクラス配管の動的震度を仮定した場合の応答加速度が静的震度（1.2Ci：応答速度 約 190gal）の応答加速度を超えないときの感震器の設置階層（制御建屋に設置）における動的震度」に基づき、水平方向及び鉛直方向に対して 107gal にて設計する。

感震器は地震が発生した場合に、溢水防護建屋内及び一般共同溝に設置している緊急遮断弁に信号を発信する機能を持つ計器である。

なお、緊急遮断弁は中央制御室での手動操作により、弁を開閉できる設計とする。

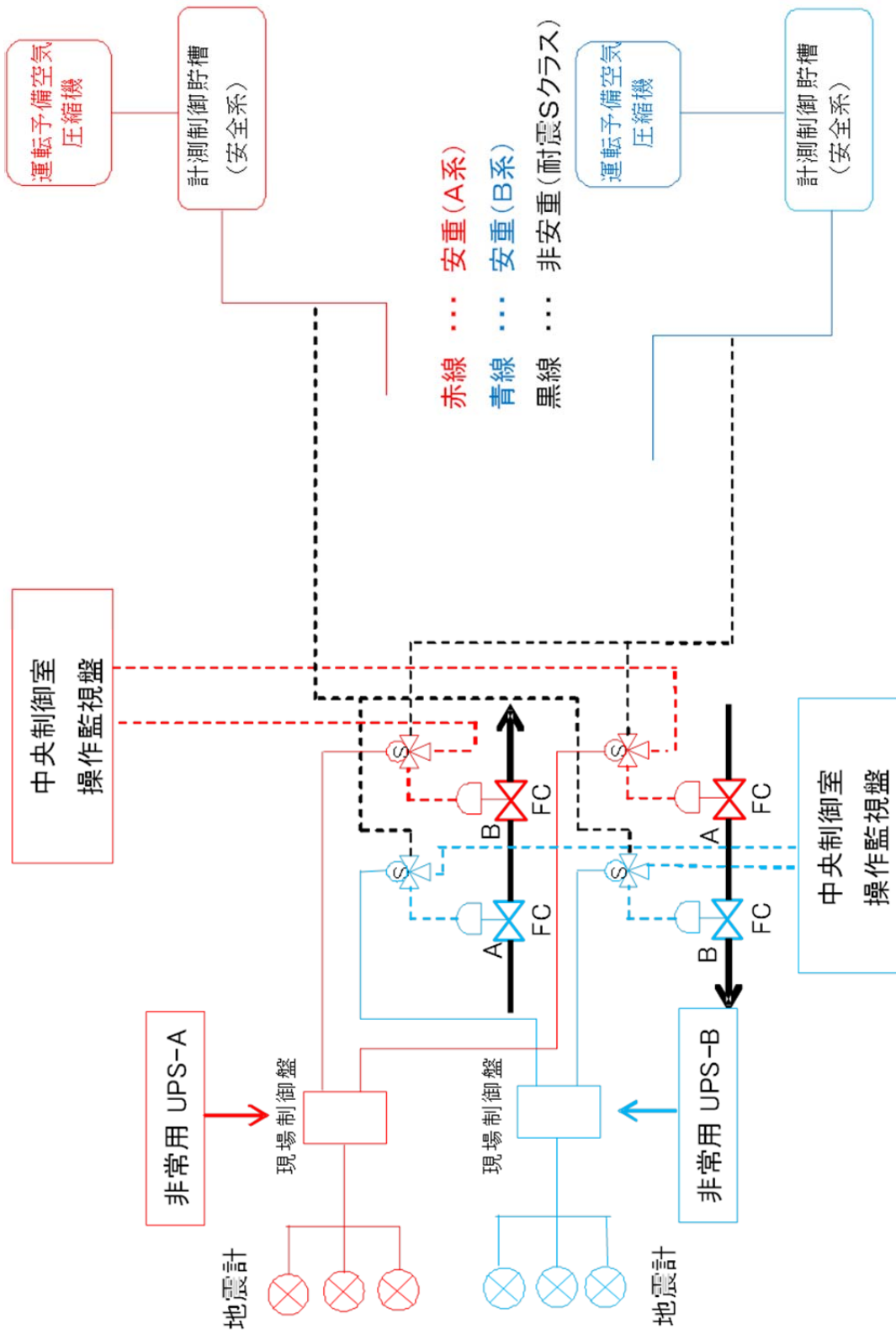
2.2 緊急遮断弁の設計

地震時に溢水防護建屋内で配管等が破損した際に、他建屋及び一般共同溝からの保有水が溢水防護建屋内へ流入することを防止するため、溢水防護建屋内又は一般共同溝内に緊急遮断弁を設置する設計とする。

緊急遮断弁は、安全上重要な施設相当の設備とし、単一故障を想定しても遮断機能を満足できるように遮断弁を直列に2個設置する設計とする。

緊急遮断弁は地震が発生し、設定加速度（107gal）以上を感知した場合に制御建屋の中央制御室に設置した感震器から信号を受信し、電源を切ることによって空気を大気へ排出するフェイルクローズ方式を有する設計とする。

緊急遮断弁の構成概要図を第2図に示す。また、緊急遮断弁を設置する系統の例を第1表に示す。



補 3-9-3

第2図 緊急遮断弁の構成概要図

第1表 緊急遮断弁を設置する系統（例）

系統名
一般冷却水系
一般冷水 1
一般冷水 2
暖房用温水系

4. 感震器及び緊急遮断弁の耐震性について

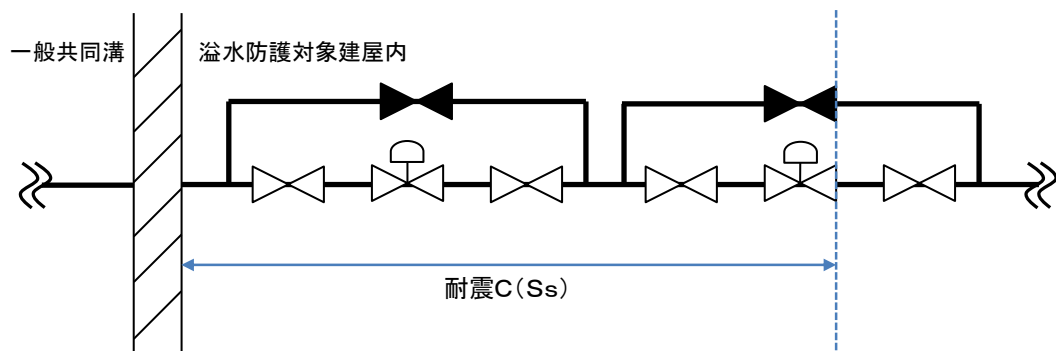
4.1 感震器の耐震性について

感震器については、設定加速度以上の地震発生時に緊急遮断弁へ信号を発する計器であるため、基準地震動に耐える設計とする。

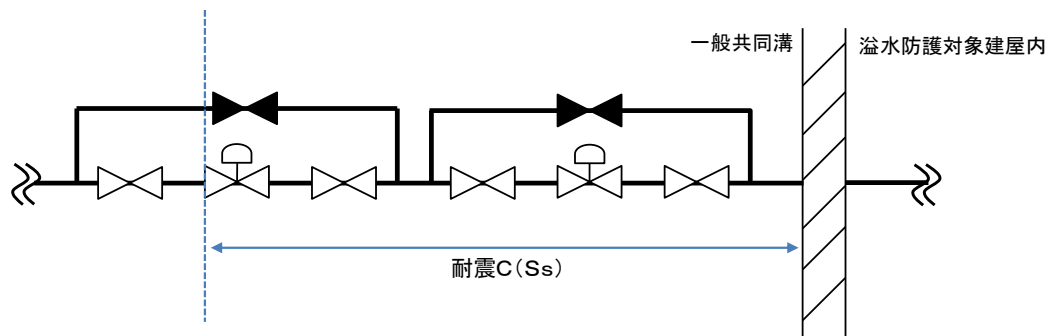
4.2 緊急遮断弁の耐震性について

第3-1図及び第3-2図に緊急遮断弁の設置における耐震の範囲を示す。なお、第3-2図に示すように建屋外部に設置する場合は、一般共同溝側の建屋の筐体部に設置することで耐震性を確保する。

緊急遮断弁を設置する系統及び緊急遮断弁については、地震時に破損しないよう基準地震動に耐える設計とする。



第3-1図 緊急遮断弁の耐震範囲（溢水防護建屋内）



第 3-2 図 緊急遮断弁の耐震範囲（溢水防護建屋外）

5. 緊急遮断弁の作動に伴う運転への影響

緊急遮断弁の作動（閉止）に伴い冷却水等の供給が遮断される。供給が遮断される系統は一般系であるため、事故に至ることはない。ただし、冷却を要するものについては、供給停止に伴う温度上昇が想定される。これらについては、事象進展に伴う警報吹鳴時等の手順に従って対応を図るものとする。

6. 緊急遮断弁及び感震器の管理方法について

緊急遮断弁及び感震器の点検頻度については、安全上重要な施設と同等として、個々の設備に対して運転状況、点検実績、設置環境等に応じた頻度を設定し、社内標準にて定める。

以 上

令和元年 11 月 1 日 R1

補足説明資料 3 - 1 1 (1 1 条)

被水防護対策（例）

1. はじめに

溢水防護対象設備が被水により安全機能を損なうおそれがある場合には、次項に示す対策を行なうことにより、溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とするとしている。

以下に被水防護対策の例及び被水防護対策の被水試験の例を示す。

2. 被水防護対策例

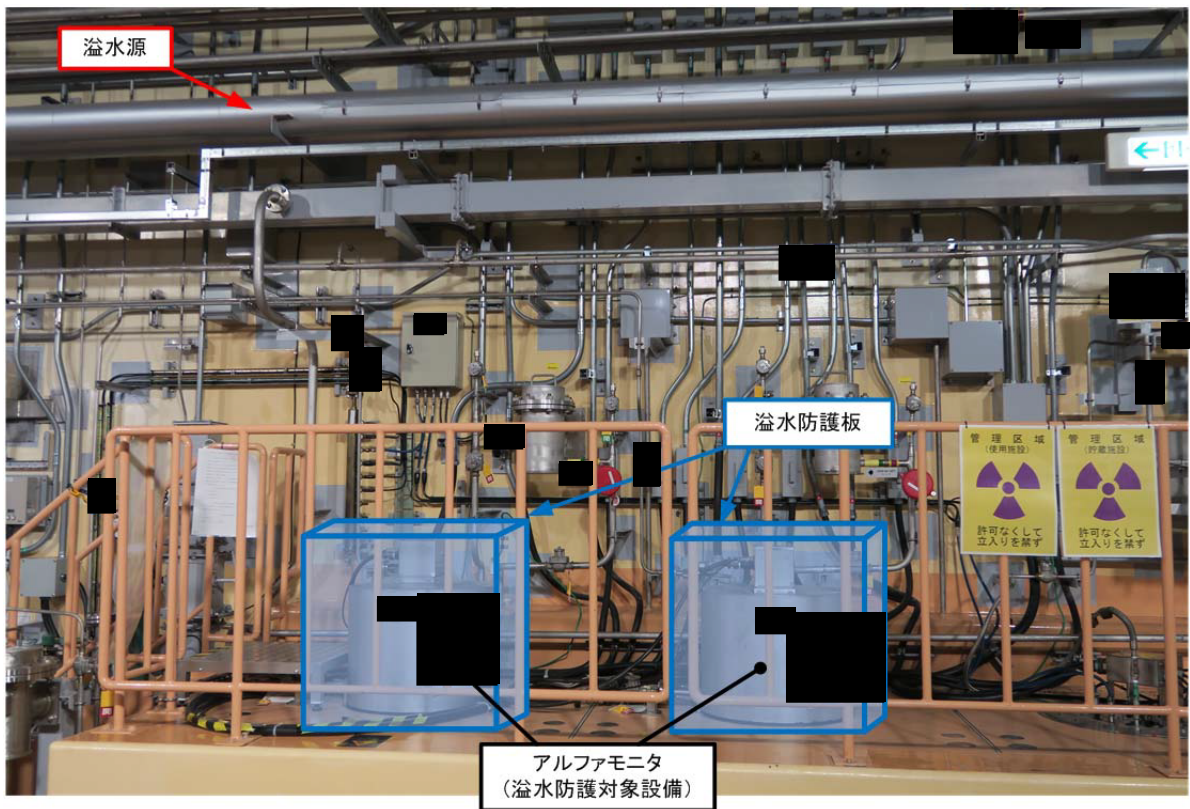
（1）溢水防護対象設備の取替え

被水に対して耐性を有しない溢水防護対象設備について、防滴仕様を有する機器（部品含む）への取替えを行なう。

（2）溢水防護板の設置

被水に対して耐性を有しない溢水防護対象設備について、溢水源との間に溢水防護板を設置することにより防護する。

溢水防護板の例（イメージ）を第1図に示す。



第1図 溢水防護板の例 (イメージ)

(3) 水密処理

被水に対して耐性を有しない溢水防護対象設備について、水が影響部位に浸入し得る箇所に対して、ガスケット追加、コーキング等の水密処理を行なうことにより防護する。

3. 被水防護対策仕様

	被水に対する耐水性	耐震性
溢水防護対象設備の取替え (防滴仕様を有する機器へ)	○	溢水防護対象設備の耐震性による。
溢水防護板の設置	○	溢水防護板は、基準地震動に耐える設計とする。
水密処理	○	溢水防護対象設備の耐震性による。

4. 被水試験の例

上記で挙げた溢水防護板及び水密処理は、実機を模擬した試験体を用いて、被水試験により溢水防護対象設備への影響がないことを確認している。
被水試験の例として、第2図に溢水防護板の試験風景を示す。



第2図 被水試験の例 (溢水防護板)

以上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 3 - 1 3 (1 1 条)

蒸気防護対策（例）

1. はじめに

溢水防護対象設備が蒸気漏えいにより安全機能を損なうおそれがある場合には、次項に示す対策を行なうことにより、溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。

次項に蒸気防護対策の例を示す。

2. 蒸気防護対策例

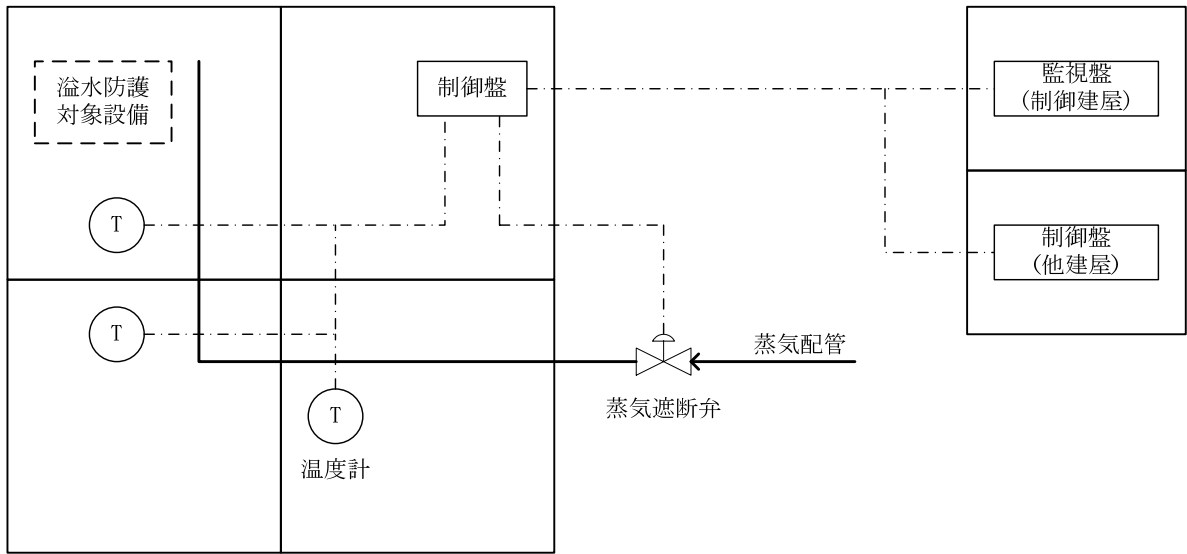
2. 1 溢水源に対する対策例

(1) 蒸気遮断弁の設置

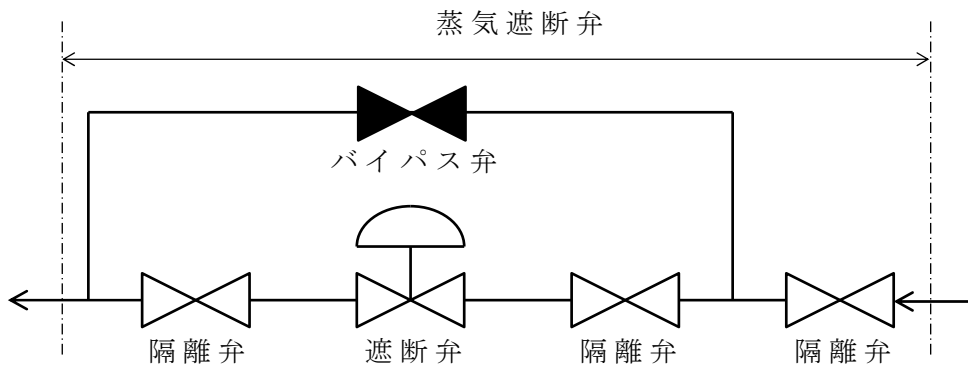
蒸気放出に伴う環境温度上昇を早期に検知^{*}し、蒸気遮断弁を自動で閉止し、溢水防護対象設備への蒸気漏えいの影響を極力低減する。

基本構成を第1図に示す。

*：蒸気漏えい源を有する区画に配置した温度センサは、50℃で温度高警報を発し、60℃で温度高高警報を発するとともに、建屋入口近傍に設置する蒸気遮断弁を閉止させる。溢水防護対象設備の機能仕様環境温度が蒸気遮断弁の閉止温度 60℃を下回る場合には、溢水防護対象設備に対し、蒸気曝露試験、机上評価、防護対策の何れかを行なう。



第 1 図 (1/2) 蒸気遮断弁 (システム) の基本構成 (例)



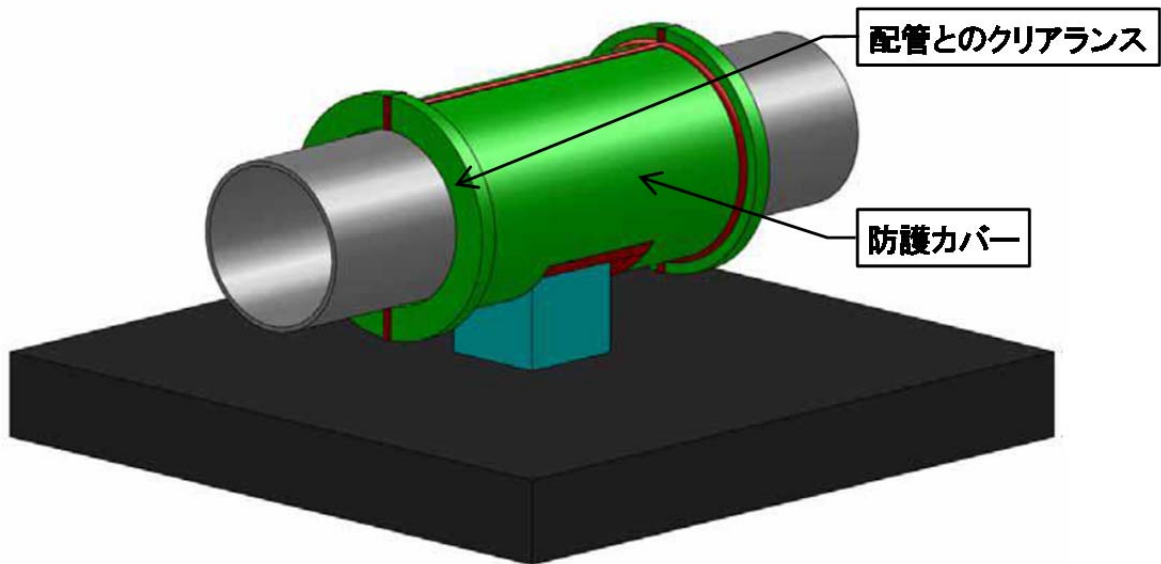
第 1 図 (2/2) 蒸気遮断弁 (拡大)

(2) 蒸気防護板の設置

溢水源の破損箇所となるターミナルエンドに対して、蒸気防護板（ターミナルエンド部を覆う防護カバー（以下、「T E 防護カバー」という））の設置により、蒸気漏えい量を抑制する。

イメージを第2図に示す。

なお、別紙にT E 防護カバーを設置することによる蒸気漏えい量の抑制効果を参考として示す。



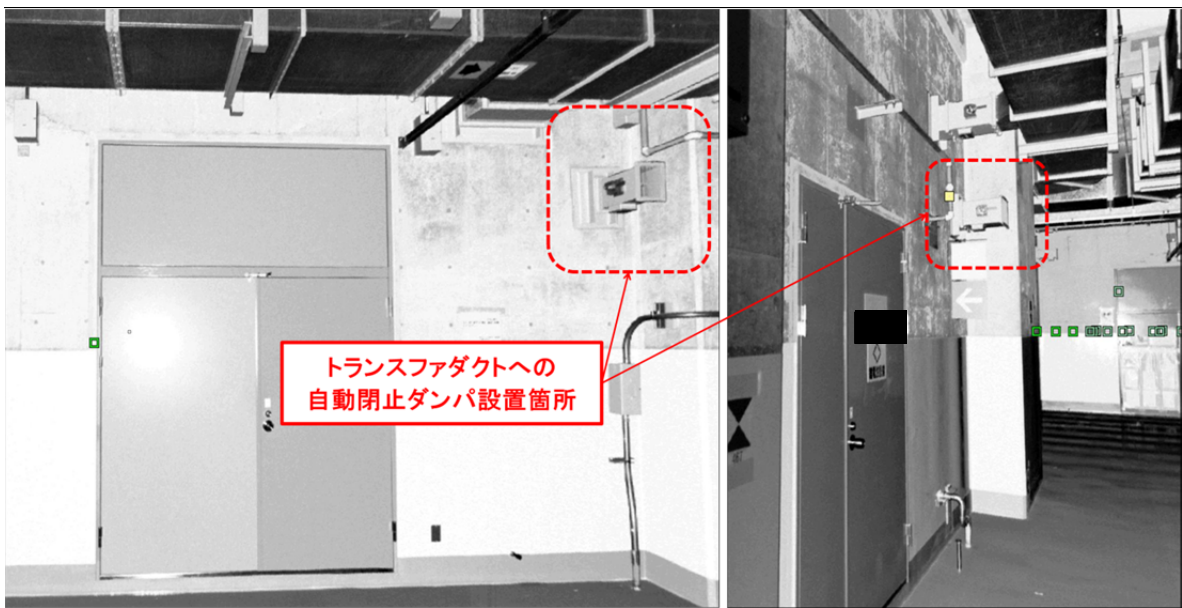
第2図 ターミナルエンド防護カバーのイメージ

2. 2 溢水経路に対する対策例

(1) 自動閉止ダンパの設置

換気経路上の開口部に，環境温度上昇を検知し自動閉止するダンパの設置により，蒸気の流入を防止する。

自動閉止ダンパ設置箇所の写真を第3図に示す。



第3図 自動閉止ダンパ設置箇所（例）

2. 3 溢水防護対象設備に対する対策例

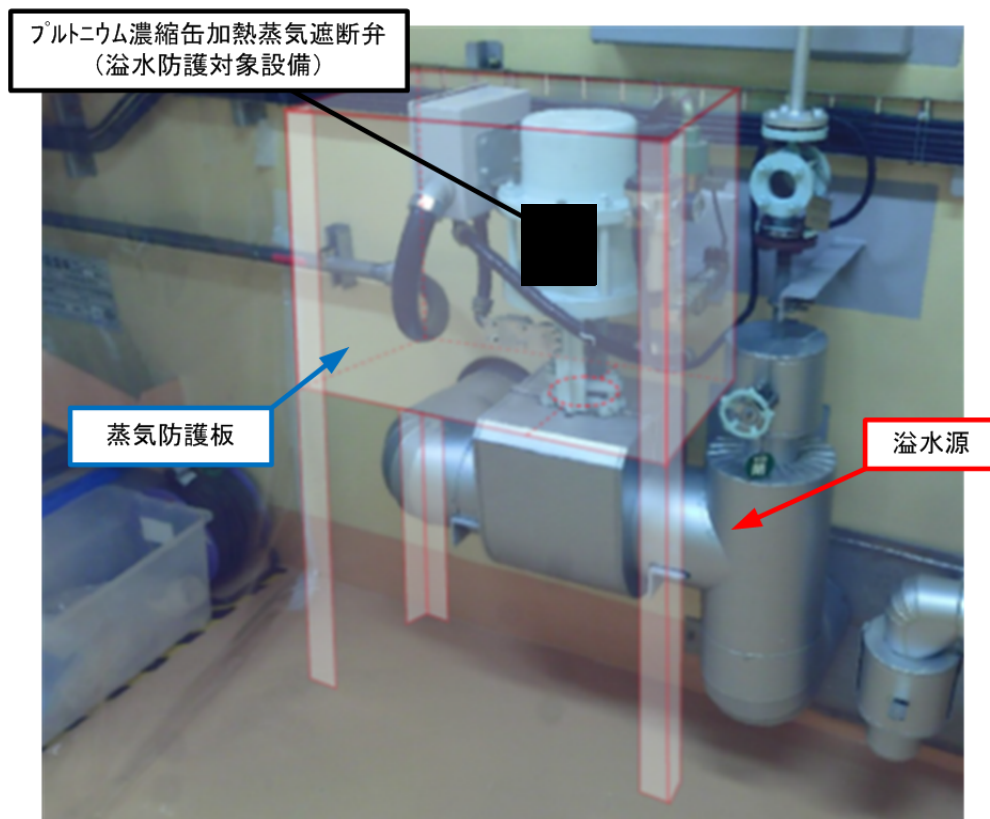
(1) 溢水防護対象設備の取替え

蒸気放出の影響に対して耐性を有しない溢水防護対象設備について、製品カタログ若しくは蒸気曝露試験により耐性を有することが確認された機器（部品含む）への取替えを行なう。

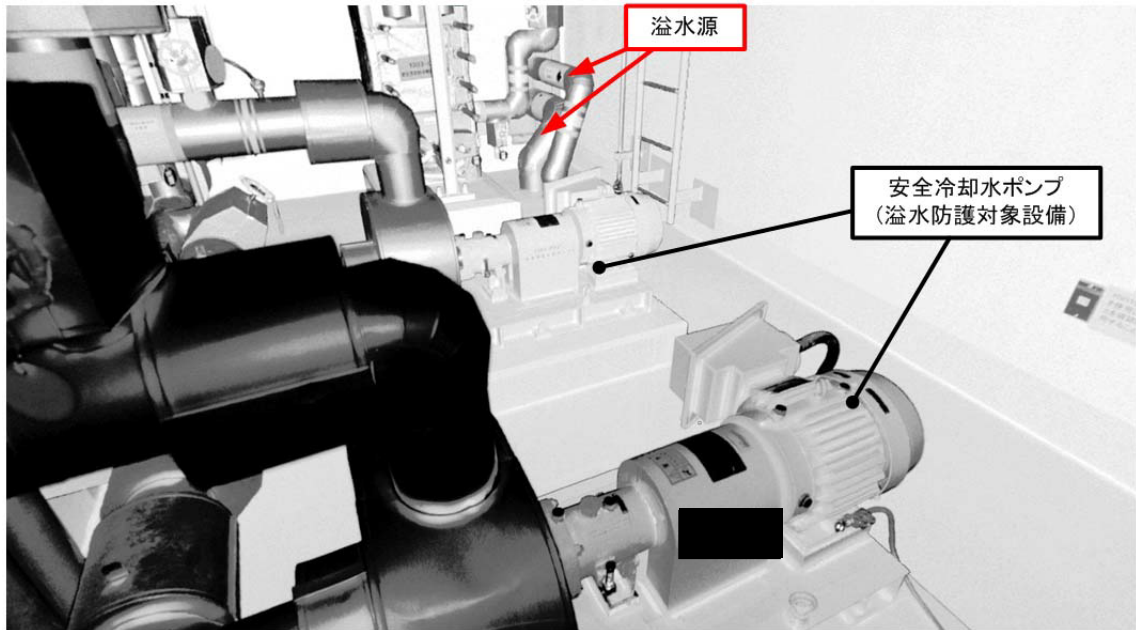
(2) 蒸気防護板の設置

溢水源から放出される蒸気に直接曝されることにより機能喪失する場合、蒸気防護板に設置により防護する。

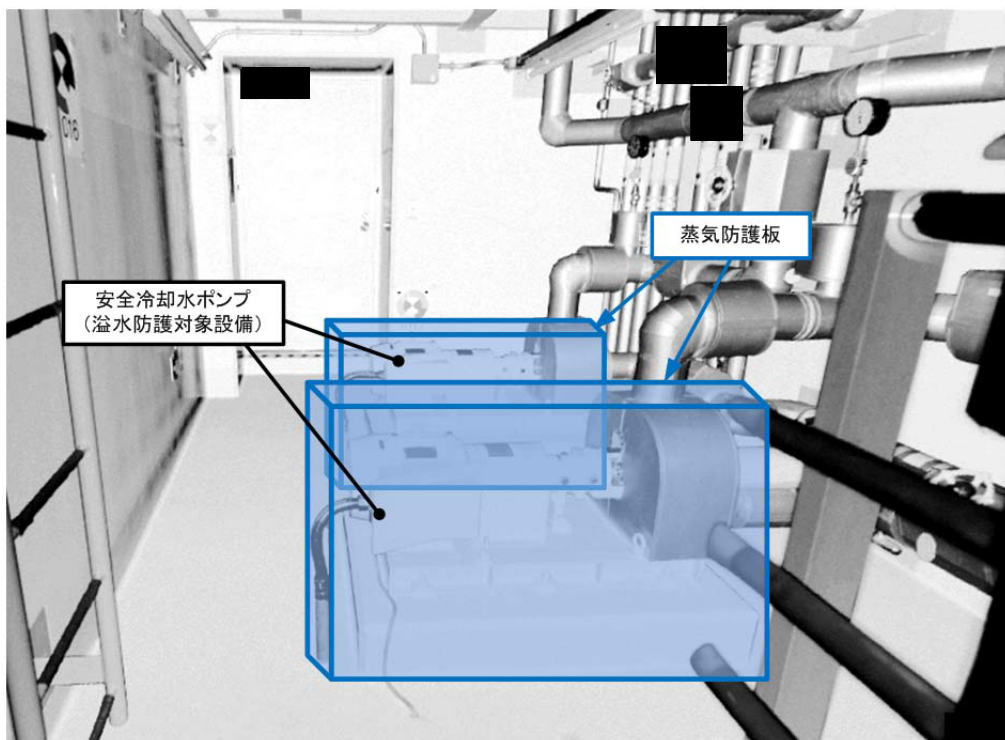
イメージを第4図から第6図に示す。



第4図 蒸気防護板イメージ その1



第5図 蒸気防護板イメージ その2 (1/2)
(溢水源と溢水防護対象設備の位置関係の図示)



第6図 蒸気防護板イメージ その2 (2/2)
(蒸気防護板イメージ)

3. 蒸気防護対策仕様

2項に示した蒸気防護対策例に要求される仕様を第1表に示す。

第1表 蒸気防護対策要求仕様

	耐蒸気性	耐震性
溢水源への対策		
蒸気遮断弁	○	溢水源の耐震クラス
蒸気防護板 (TE防護カバー)	○	基準地震動 に耐える
溢水経路への対策		
自動閉止ダンパ	○	Cクラス
溢水防護対象設備への対策		
取替え	○	設備の耐震クラス
蒸気防護板	○	基準地震動に耐える

以上

T E 防護カバーの設置による漏えい流量の低減効果について

蒸気影響評価における漏えい蒸気流量は漏えい面積に比例した値となるため、漏えい面積の低減割合が漏えい流量の低減割合となる。

仮に、250A（蒸気系統の最大口径）と50A（比較的細い配管の代表口径）の配管のターミナルエンド部で完全全周破断が起きた場合に、T E 防護カバー設置に伴う効果について、それぞれの漏えい面積を比較し、流量の低減割合を算出した。

項目	単位	250A Sch20		50A Sch20	
		T E 防護カバー		T E 防護カバー	
		無	有	無	有
配管外径 d_p	mm	267.4	267.4	60.5	60.5
配管肉厚 t	mm	6.4	6.4	3.2	3.2
T E 防護カバー内径 d_c	mm	—	271.4	—	64.5
漏えい面積 A の計算式	mm ²	$\frac{1}{4}d_p t$	$\frac{\pi}{4}(d_c^2 - d_p^2)$	$\frac{1}{4}d_p t$	$\frac{\pi}{4}(d_c^2 - d_p^2)$
漏えい面積 A	mm ²	50910.4	1692.7	2298.7	392.7
流量低減割合	%	96.7		82.9	

この結果から、T E 防護カバーを設置することにより、250A Sch20の配管でおよそ97%、50A Sch20の配管でおよそ83%の漏えい流量を低減できることがわかる。

なお、T E 防護カバーは、配管とのクリアランスが2mm以下となるよう設計することとしており、ここで示した漏えい面積は最大2mmのクリアランスの場合の算出結果である。

以上

令和元年 11 月 1 日 R1

補足説明資料 3 - 1 4 (1 1 条)

溢水経路上期待する「壁、堰、防水扉」の保守及び運用管理について

溢水経路上期待する「壁、堰、防水扉」の保守及び運用管理について，第
1表に示す。

第1表 溢水経路上期待する「壁、堰、防水扉」の保守及び運用管理について

対 象	保守（※）及び運用管理の例
壁（床部含む）	<p><保守管理> 外観点検：コンクリート部の有意なひび割れ，塗装剥がれ，止水処置の有意な欠損がないことを目視にて確認する。</p> <p><運用管理> 特になし。</p>
堰	<p><保守管理> 外観点検：有意な傷，有意な傷・へこみ等がないこと，及びコーキング部に有意な欠損がないことを目視にて確認する。</p> <p><運用管理> 特になし。</p>
防水扉（水密扉、フラップゲート等含む）	<p><保守管理> 外観点検：扉・枠材に有意な傷，へこみ等がないこと，及びパッキン部に有意な欠損がないことを目視にて確認する。 定期点検：作動確認、パッキン取替を実施する。</p> <p><運用管理> 通行時，必ず閉止するよう教育するとともに，資機材運搬作業等で，扉の連続開放を行う場合は，見張り人を立て，すぐに閉止できる体制で作業を行う。</p>
床ドレン逆止弁	<p><保守管理> 外観点検：有意な変形がないことを目視にて確認する。目皿タイプの逆止弁については，埃等の詰まりがないことも目視にて確認する。 分解点検：分解・清掃し、弁シートの状態を確認する。</p> <p><運用管理> 特になし</p>

※：点検頻度は個々の設備に対して，運転状態、点検実績、設置環境等に応じた頻度を設定し、社内標準にて定める。

令和元年 11 月 1 日 R1

補足説明資料 3 - 1 5 (1 1 条)

溢水影響評価の対象外とする理由について

3.2 溢水防護対象設備の抽出 第3.2-1 図に示した溢水影響評価対象の選定フローにより選定される溢水影響評価から対象外とする理由を、第1表に示す。

以上

第1表 溢水影響評価の対象外とする理由

各ステップの項目	理由
① 臨界管理対象設備のうち溢水により臨界の発生に至らないもの	<p>没水を想定しても臨界に至らないと評価された臨界管理対象設備は、溢水影響を受けることはない。</p> <p>・清澄機，抽出塔，定量ポット等</p> <p>※臨界に至らない根拠（例）を別紙に示す。</p>
② 静的な安全機能を有する構築物，系統及び機器	<p>構造が単純で外部から動力の供給を必要としない以下に示す静的な設備は、溢水影響を受けることはないと評価する。</p> <p>・燃料貯蔵プール，セル，躯体等の構築物</p> <p>・容器，熱交換器，配管，手動弁等の静的設備</p>
③ 被覆されているケーブル	<p>導体が耐水性を有する被覆により保護されているため、溢水影響を受けることはないと評価する。</p>
④ 水中設置の機器	<p>燃料貯蔵プール・ピット等の水中に設置される機器は、溢水影響を受けることはないと評価する。</p> <p>・燃料貯蔵ラック，燃料用バスケット等</p>
⑤ 動的機能が喪失しても安全機能に影響しない (フェイルセーフ機能を持つ設備を含む)	<p>高レベル廃液ガラス固化建屋の固化セル内で、異常の検知により工程停止のインターロックが作動する設備は、安全機能に影響はないと評価する。</p> <p>・固化セル移送台車等</p>

臨界管理対象設備のうち、溢水により臨界の発生に至らない設備について

1. はじめに

溢水影響評価対象は、第 3.2-1 図により選定するが、「①臨界管理対象設備のうち、溢水により臨界の発生に至らないもの」で除外される設備の根拠（例）を以下に示す。

2. 除外設備

(1) 臨界安全管理を濃度管理としている機器は、平常運転時の核燃料物質濃度を未臨界濃度以下にする管理であり、没水による周囲の水反射条件の変化を想定しても未臨界を維持できる。

【対象設備(例)】清澄・計量設備の清澄機

(2) 臨界安全管理を全濃度安全形状寸法管理としている機器であるが、平常運転時の Pu 濃度が未臨界濃度を越えない（設工認に示される「標準濃度」が未臨界濃度である）機器は、没水による周囲の水反射条件の変化を想定しても未臨界を維持できる。

【対象設備（例）】分離設備の抽出塔

(3) 臨界計算条件のうち、機器周囲の水反射条件が安全側に設定されており、没水による周囲の水反射条件の変化を包絡した評価となっている機器

【対象設備（例）】ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の定量ポット

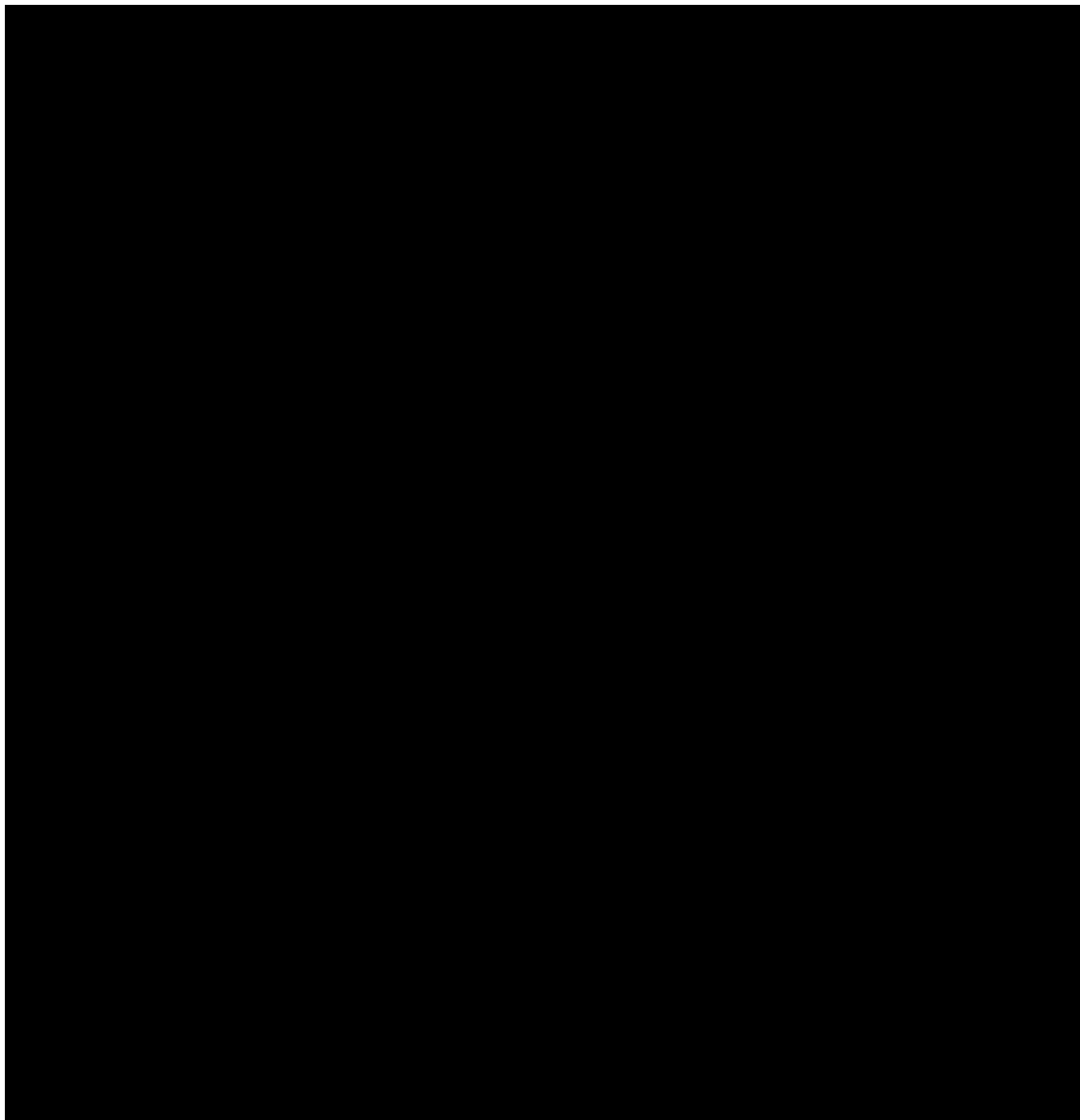
【対象設備(例)】 清澄機

(ADRB 抜粋)

第4.3-4表 清澄・計量設備の主要設備の臨界安全管理表

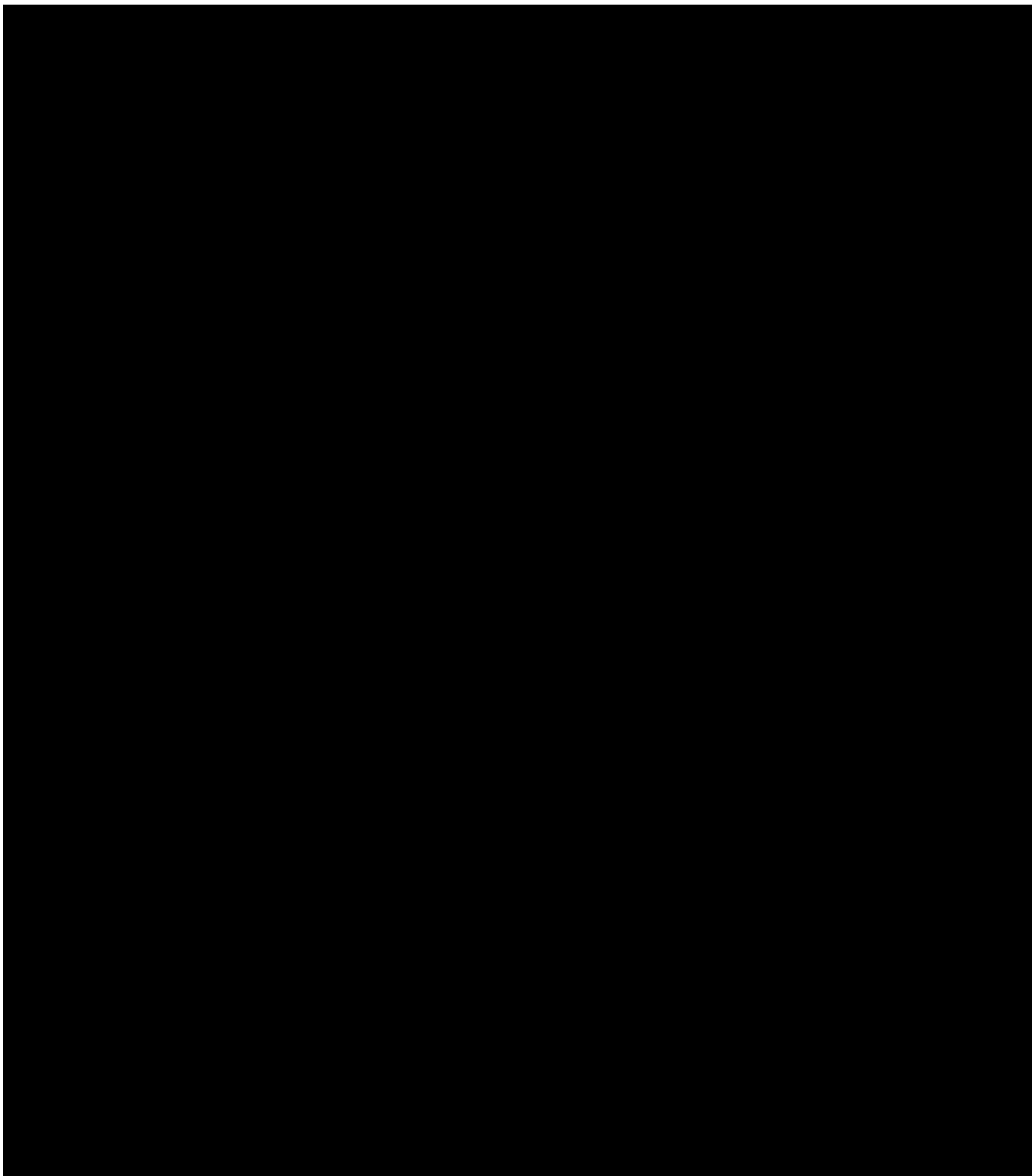
主要設備	臨 界 安 全 管 理 の 方 法					備 考
	単 一 ユ ニ ッ ト				複 数 ユ ニ ッ ト	
	形 状	濃 度	質 量	そ の 他		
中 溜 槽		○ ⁽¹⁾		中性子吸収材 ○ ⁽²⁾		(1)上流工程の第2よう 素出し槽で350g・(I+ Pu)/ℓ以下であることを 確認する。 (2)の材料中に供給した材料 中の濃度が0.1以下
清 澄 機		○ ⁽¹⁾		中性子吸収材 ○ ⁽²⁾		

(設工認資料抜粋)



【対象設備(例)】抽出塔

(設工認資料抜粋)

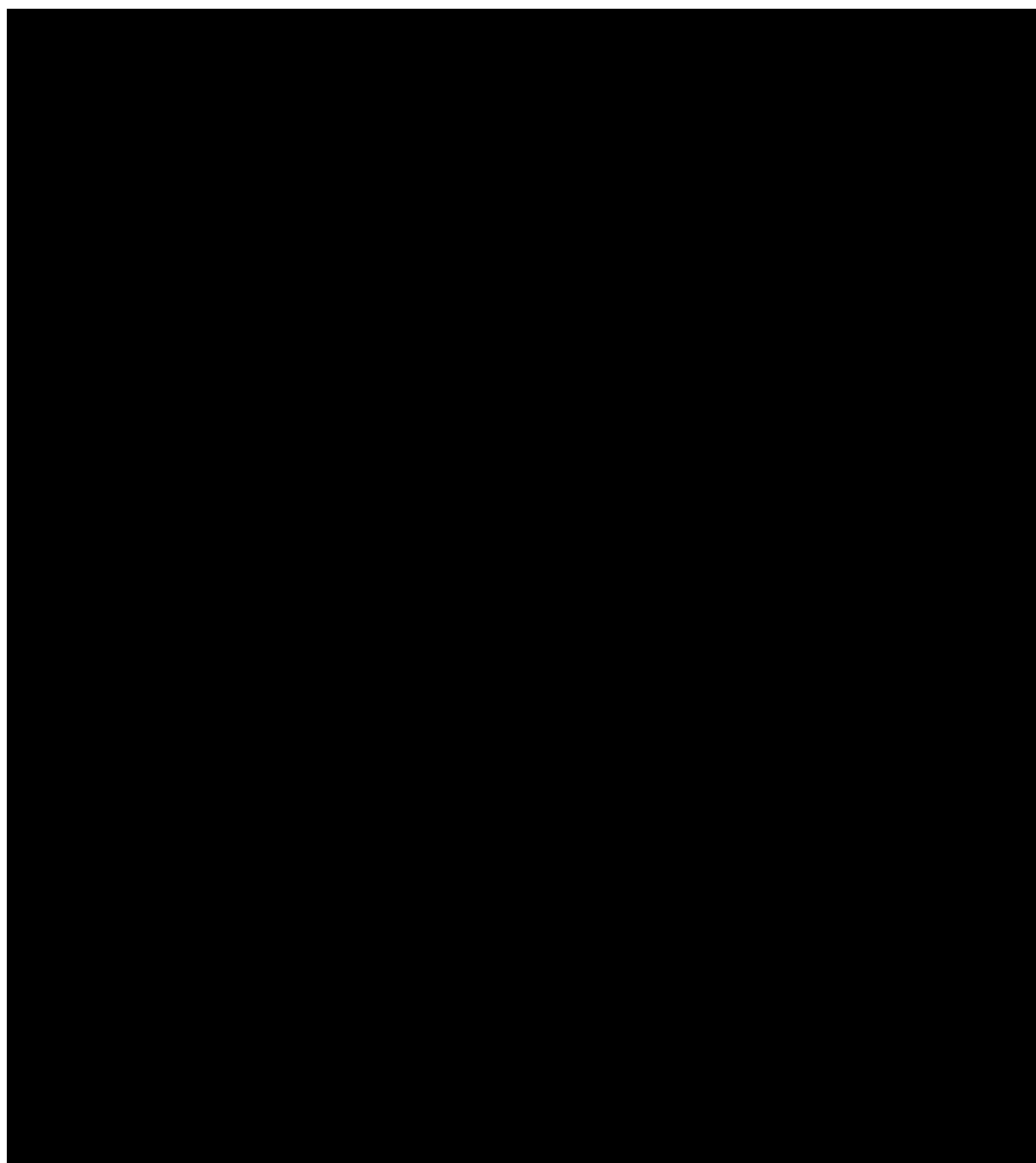


補 3-15-4

■については商業機密の観点から公開できません。

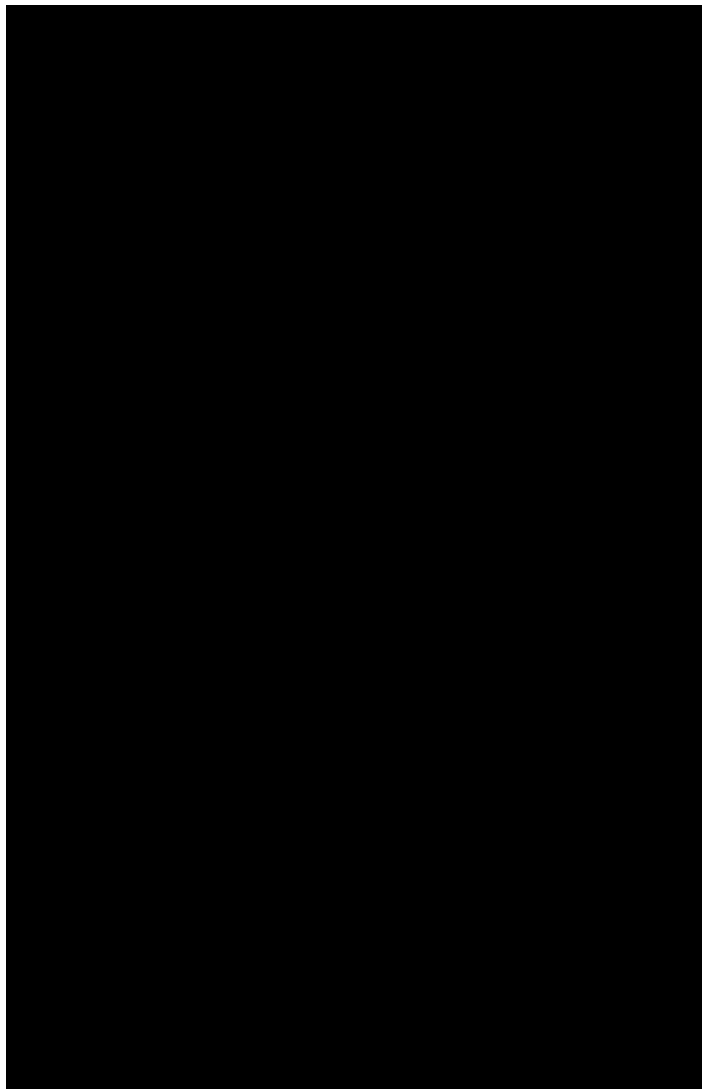
【対象設備(例)】 定量ポット

(設工認資料抜粋)



【対象設備(例)】 定量ポット

(設工認資料抜粋)



以 上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 4 - 1 (1 1 条)

溢水源とする機器（配管、容器）について

溢水源とする機器（配管、容器）は、流体を内包する系統とする。容器とは、冷凍機、分配器、蒸発缶、反応器全般、塔類、槽類等、定格容量が定められている機器とする。溢水源とする機器（例）を第1表に示す。

配管のうち、異常時に使用されるライン、現場操作を介さないと流体が流れないラインについては、以下の理由から溢水源としない。

- (1)安全蒸気系（耐震Sクラス）は、セル内で漏えいが発生し、一般蒸気系が使用できない場合に用いる系統であり、通常時は当該配管に流体が内包されていないため、溢水源から除外する。
- (2)床ドレンラインは、区画内で発生する溢水を回収するラインであり、通常時は当該配管に流体が内包されていないため、溢水源から除外する。
- (3)機器（配管）ドレンラインは、点検時等に機器内に微量残った流体を抜くためのラインであり、通常時は手動弁で仕切られており、手動弁下流側には流体が内包されていないため、溢水源から除外する。
- (4)安全のために設けられているオーバーフローラインは、通常時は当該配管に流体が内包されていないため、溢水源から除外する。

(5)手動サンプリングラインは、現場でのサンプリング時に流体が内包されるラインであり、通常時は手動弁で仕切られており、手動弁下流側には流体が内包されていないため、溢水源から除外する。

(6)クイックカップラ以降のラインは、使用時に接続されるラインであり、通常時は物理的に切り離されており、クイックカップラ以降のラインには流体が内包されていないため、溢水源から除外する。

以 上

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[Redacted]	配管	[Redacted]	×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F	配管	◎	×		
分離建屋	B3F	配管	◎	×		
分離建屋	B3F	配管	◎	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		
分離建屋	B3F	配管	○	×		

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		極低レベル無塩廃液受槽		○	-
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[Redacted]	配管	[Redacted]	×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		
分離建屋	B3F	配管	×	×		

[Redacted] については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[REDACTED]	配管	[REDACTED]	×	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	×	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	×	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	×	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	×	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[REDACTED]	○	×
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[REDACTED]	○	×	

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

第1表 溢水源とする機器(例)

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス	応力評価
建屋	階層				S : ◎	0.4Sa以下 : ○
					S相当 : ○	それ以外 : ×
					S以外 : ×	機器 : -
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×

■ については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[REDACTED]	配管	[REDACTED]	◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F	配管	◎	×		
分離建屋	B3F	配管	◎	×		

[REDACTED] については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス	応力評価
建屋	階層				S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×

■■■■■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×

■ については商業機密の観点から公開できません。

第1表 溢水源とする機器(例)

補足説明資料4-1

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×
分離建屋	B3F		配管		◎	×

■については商業機密の観点から公開できません。

第1表 溢水源とする機器(例)

補足説明資料4-1

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[Redacted]	配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	

[Redacted] については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F	[Redacted]	配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F		配管	[Redacted]	○	×
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	
分離建屋	B3F	配管	[Redacted]	○	×	

■については商業機密の観点から公開できません。

設置場所		部屋番号	機器名称	機器番号	耐震クラス S : ◎ S相当 : ○ S以外 : ×	応力評価 0.4Sa以下 : ○ それ以外 : × 機器 : -
建屋	階層					
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		○	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		配管		×	×
分離建屋	B3F		回収希釈剤第1貯槽		×	-
分離建屋	B3F		回収溶媒第1貯槽		×	-
分離建屋	B3F		配管		×	×

■については商業機密の観点から公開できません。

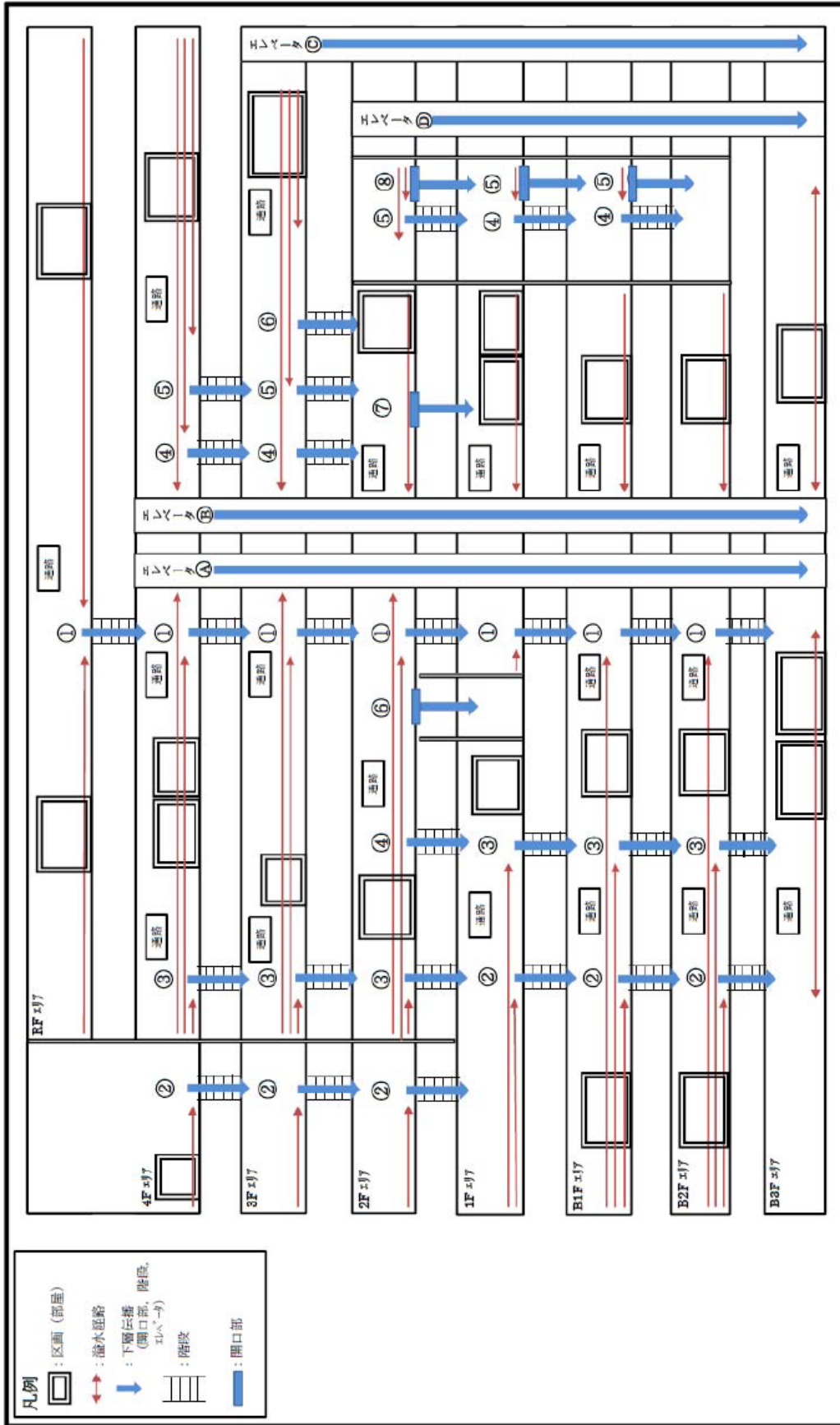
令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 5 - 1 (1 1 条)

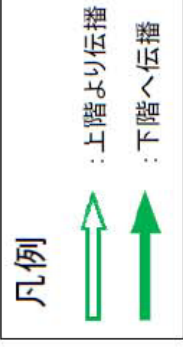
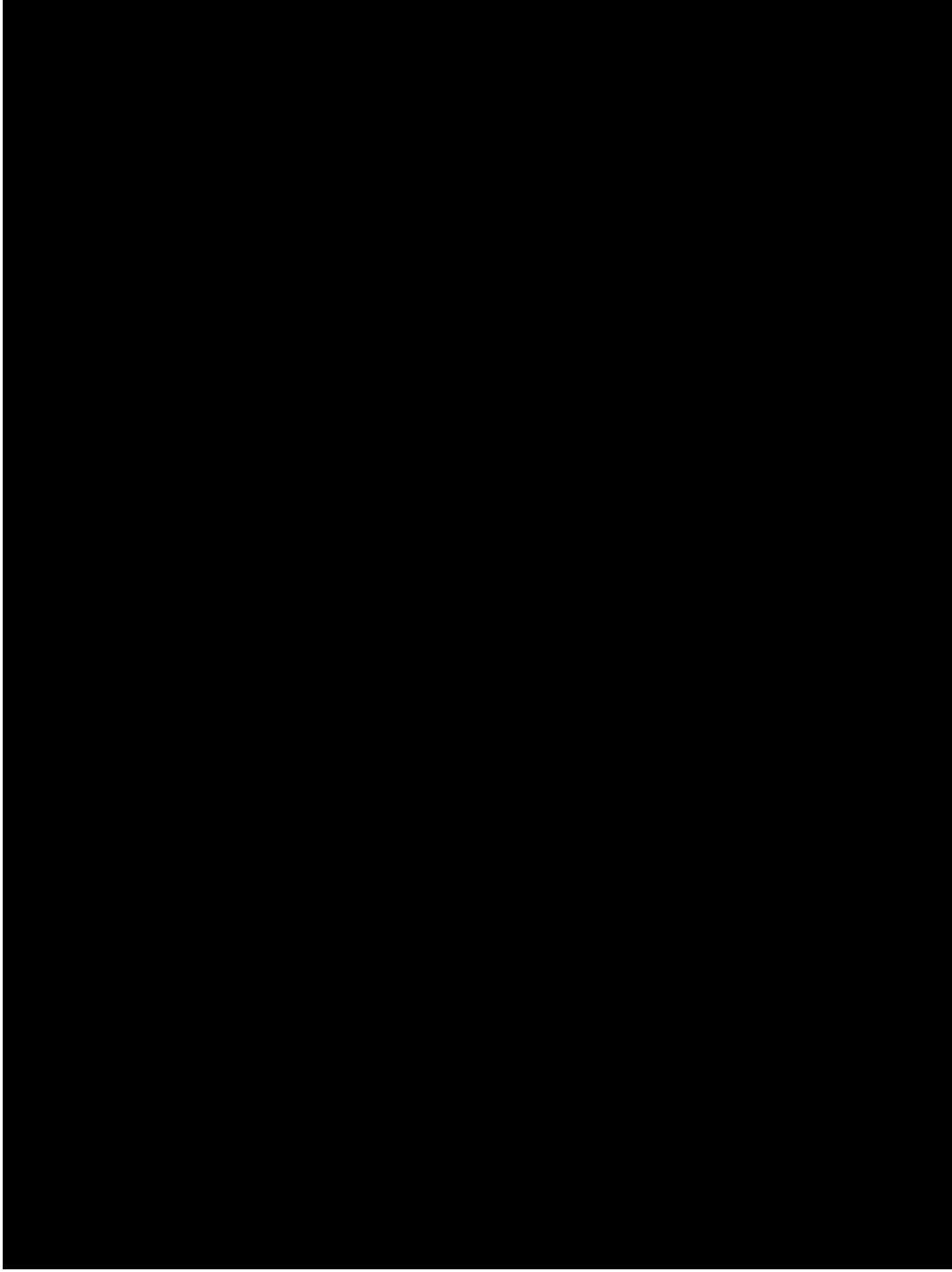
溢水経路モデル（代表例）

5. 2 溢水経路の設定により設定される溢水経路のモデル（代表例）を，第1図及び第2図に示す。

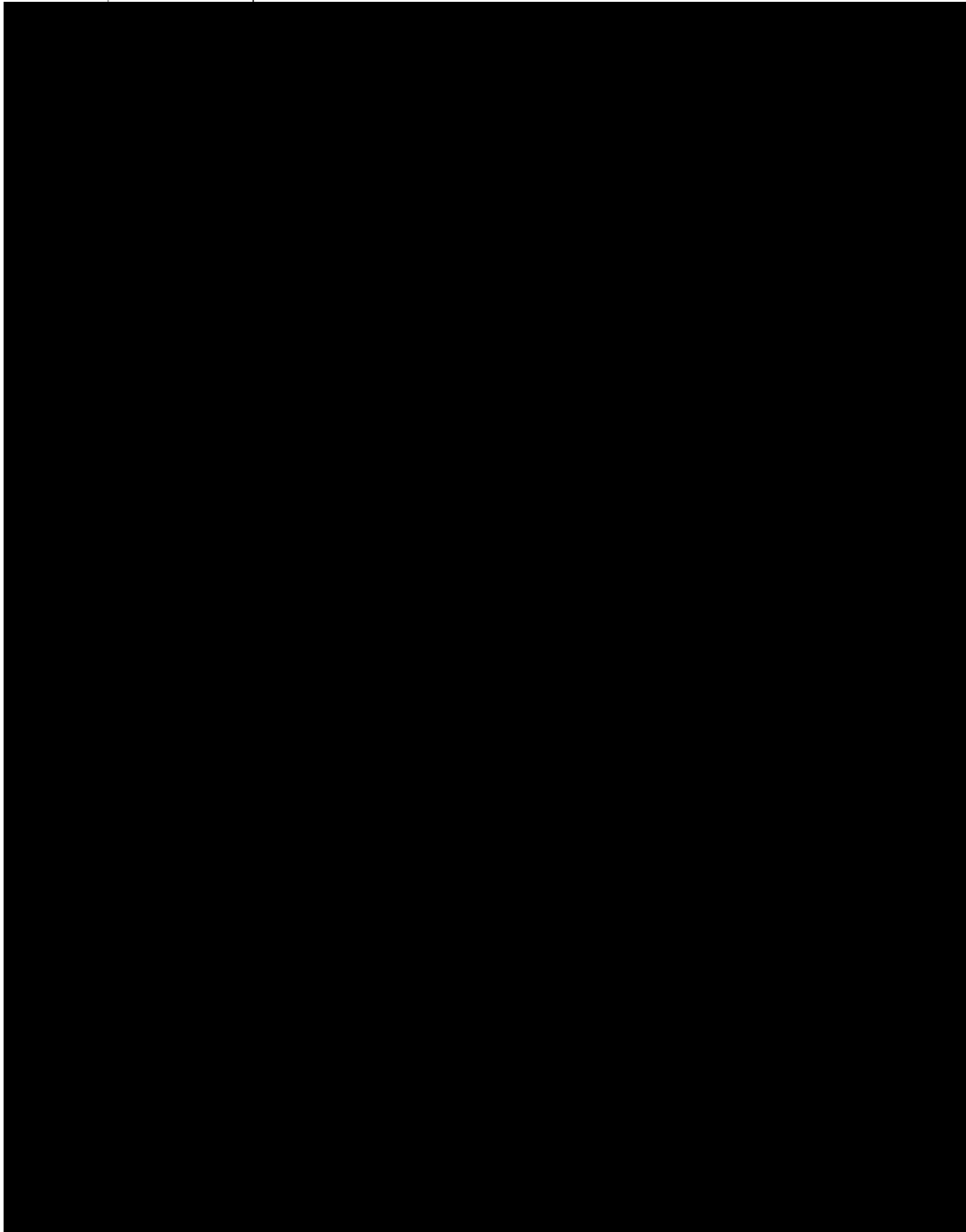
以 上



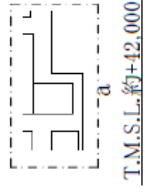
第1図 溢水経路モデル図 代表例 (分離建屋)



分離建屋 地下3階(EL. 38.39)
第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (1 / 8)

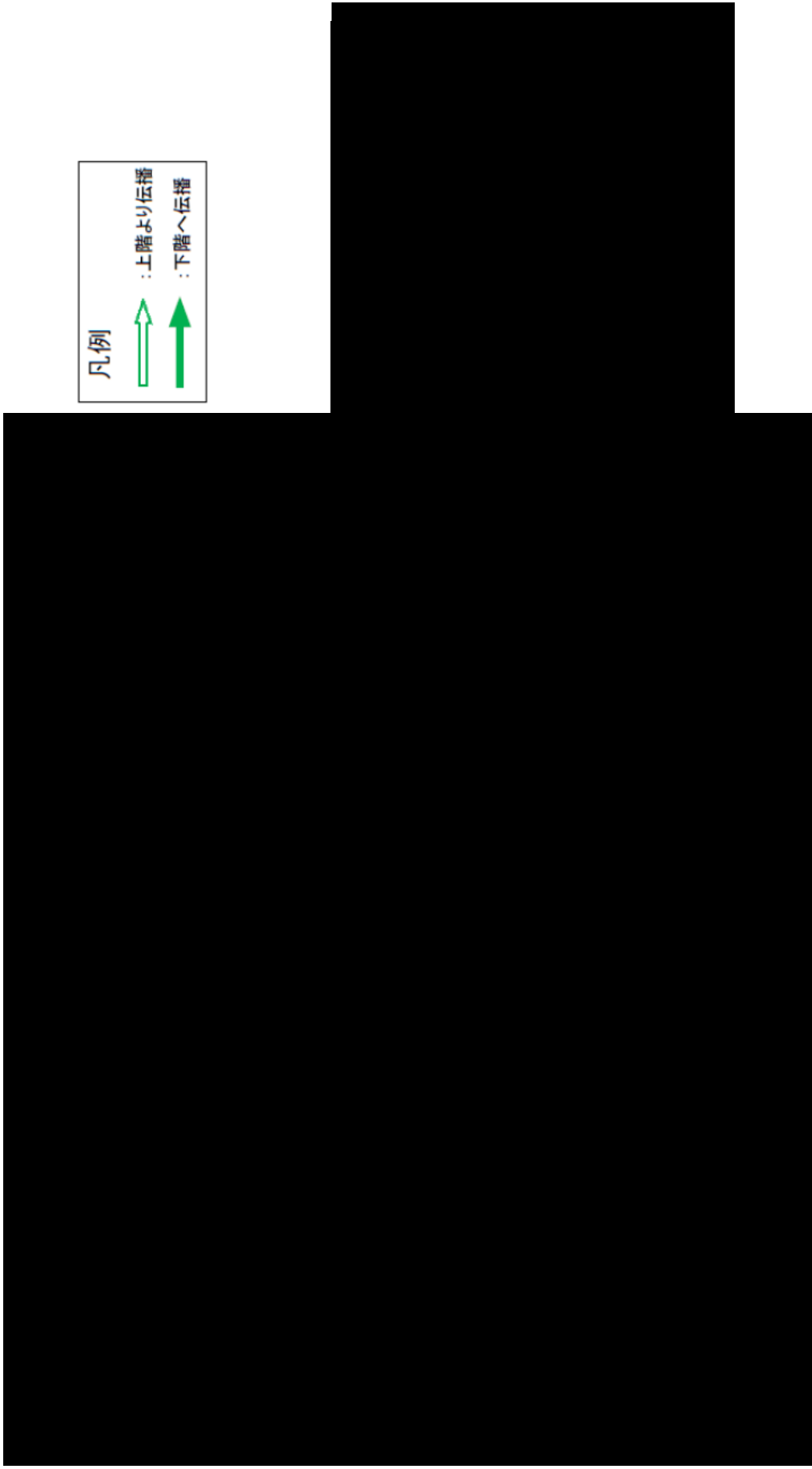


凡例
↑ : 上階より伝播
↑ : 下階へ伝播



分離建屋 地下2階(EL. 43.49)
第2図 溢水伝播経路略図 代表例 (2 / 8)

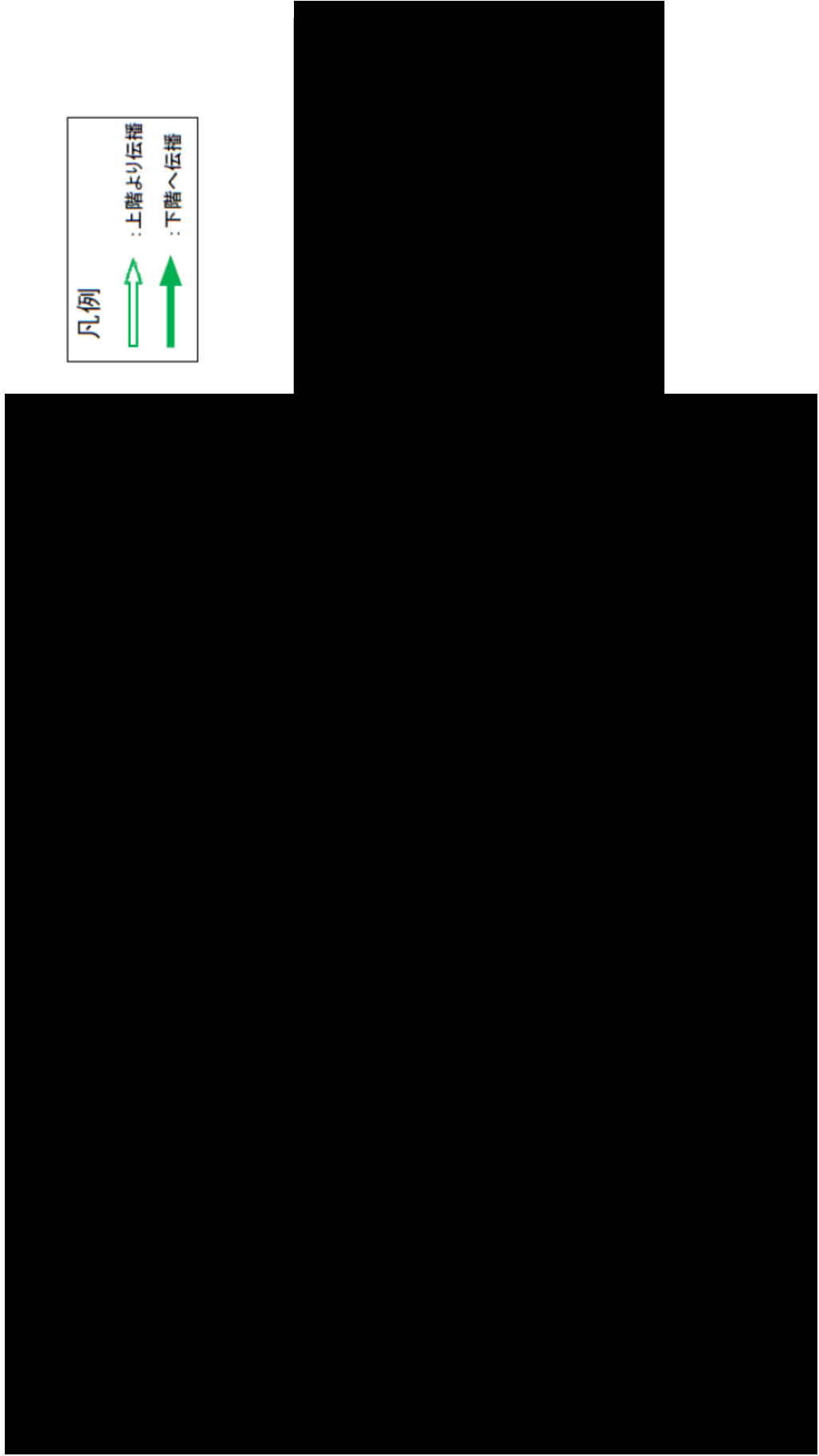
■ については商業機密の観点から公開できません。



分離建屋 地下1階(EL. 50.29)

第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (3 / 8)

■ については商業機密の観点から公開できません。



凡例



: 上階より伝播

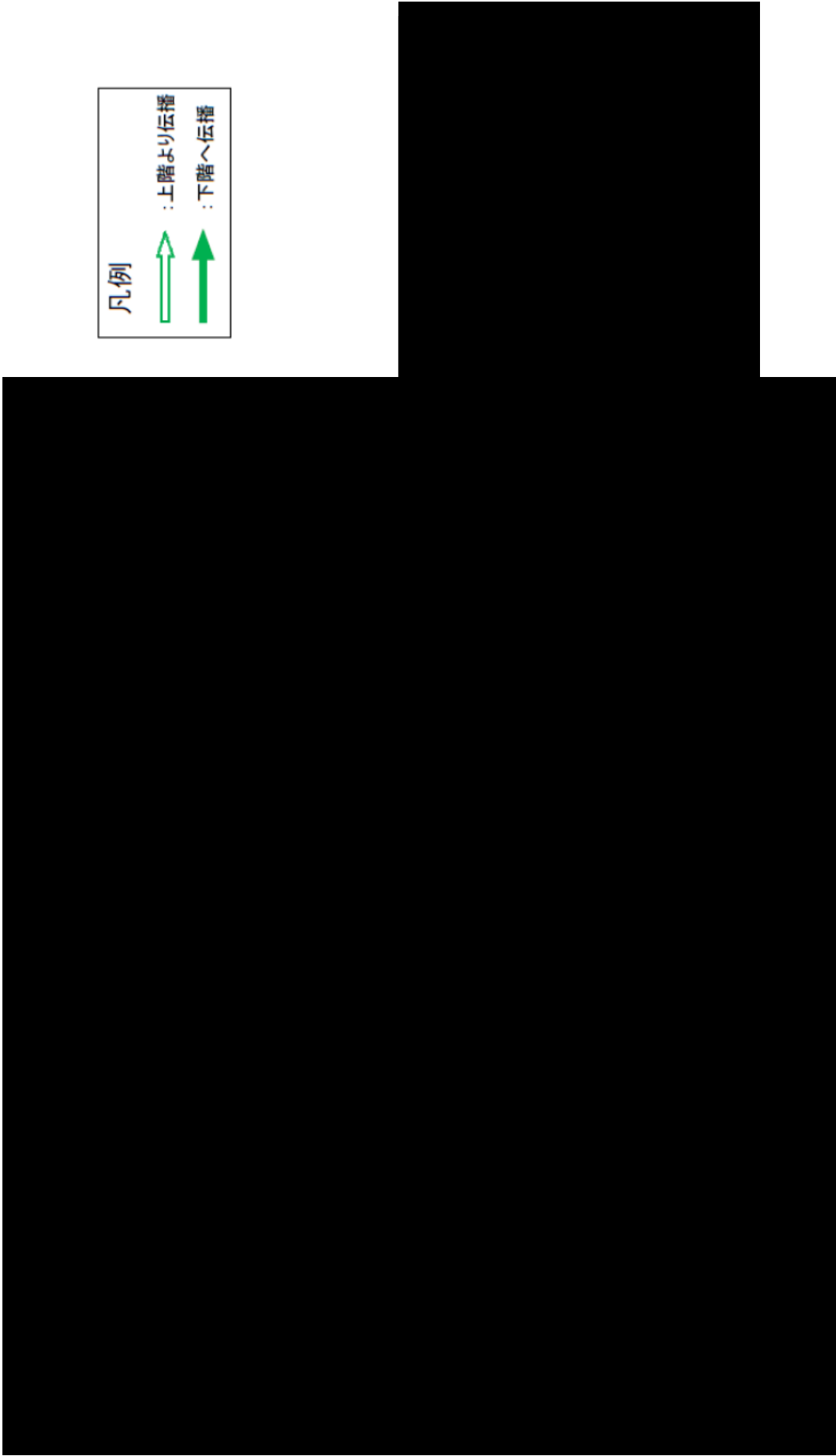


: 下階へ伝播

分離建屋 地上1階(EL. 55.39)

第2図 溢水伝播経路概略図 代表例(4/8)

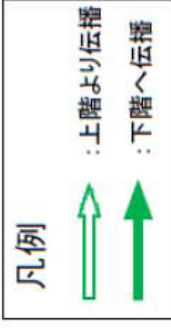
■ については商業機密の観点から公開できません。



凡例
↑ : 上階より伝播
↑ : 下階へ伝播

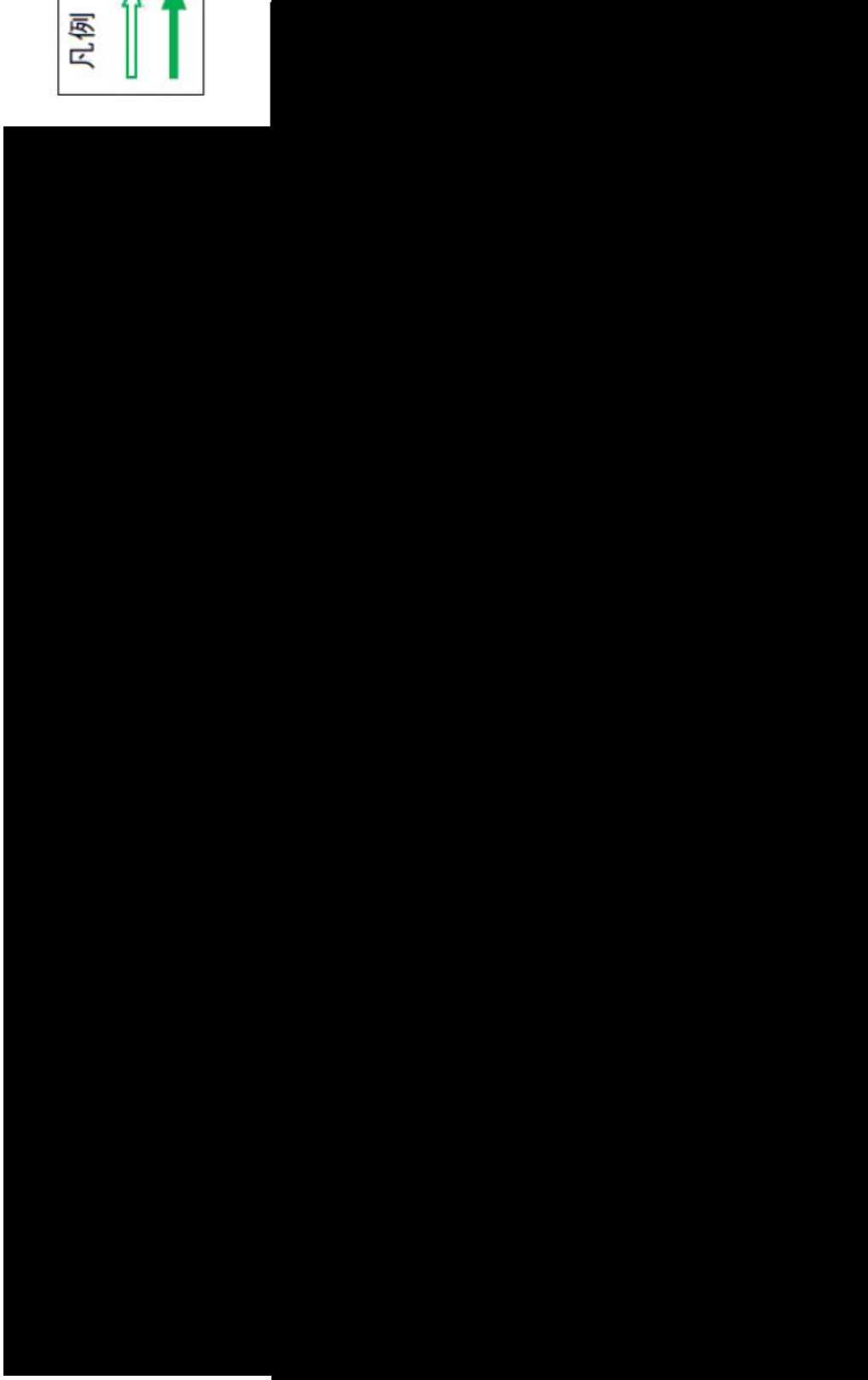
分離建屋 地上2階(EL.62.19)
第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (5 / 8)

■ については商業機密の観点から公開できません。



分離建屋 地上3階(EL. 67.29)
 第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (6 / 8)

■ については商業機密の観点から公開できません。



凡例



: 上階より伝播

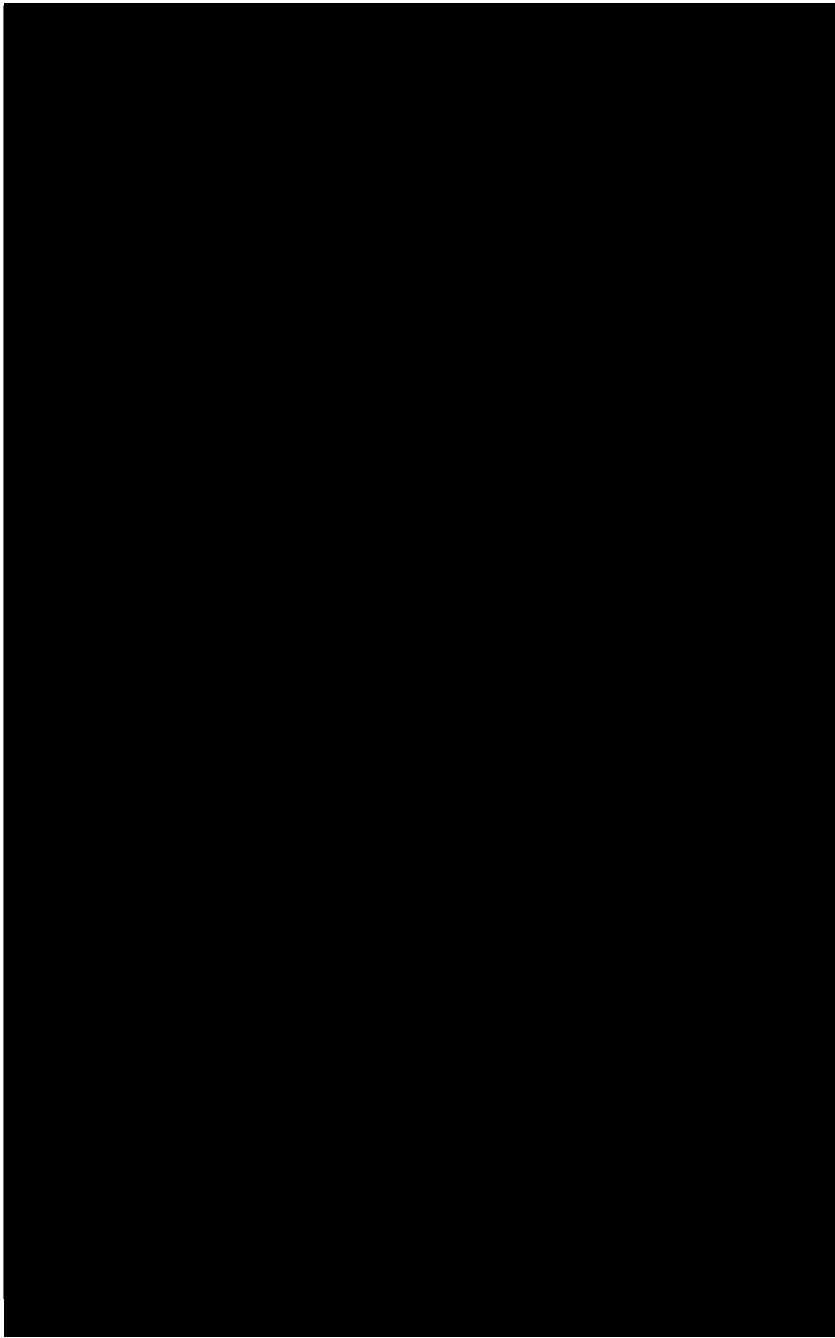
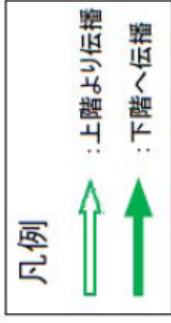


: 下階へ伝播

分離建屋 地上4階(EL. 74.09)

第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (7 / 8)

■ については商業機密の観点から公開できません。



分離建屋 屋上階(EL. 80.89)

第2図 溢水伝播経路概略図 代表例 (8 / 8)

■ については商業機密の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 5 - 3 (1 1 条)

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の溢水経路対策について

5. 2. 2 基本方針を踏まえた対応方針に記載の再処理施設の稼動状態を踏まえた特別な対応策を，第1図に示す。

発生した溢水の伝播経路を限定するために防水扉を設置



◆ : 防水扉

発生した溢水の伝播経路

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階(EL. 55.39)

第1図 溢水経路対策

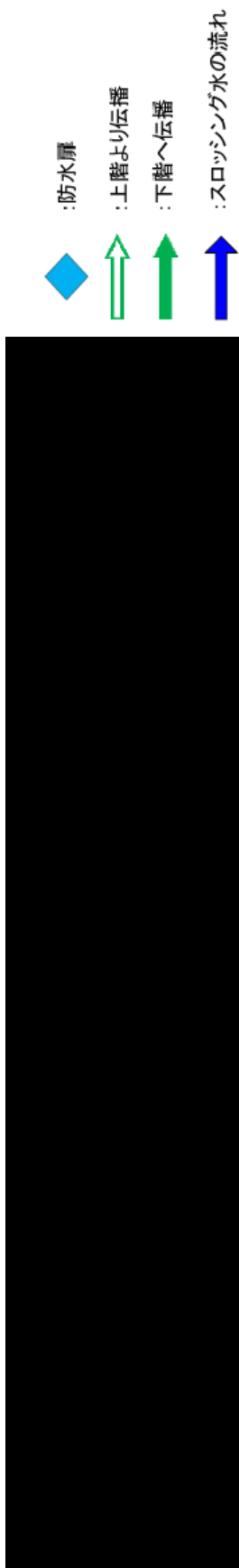
■ については商業機密の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 5 - 4 (1 1 条)

溢水伝播経路図（F A建屋1Fの代表例）

5. 2. 2 基本方針を踏まえた対応方針に記載の再処理施設の稼動状態を踏まえた特別な対応策による溢水伝播経路を，第1図に示す。



使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階(EL. 55.39)

第1図 溢水伝播経路図 (F A建屋 1 Fの代表例)

■ については商業機密の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R 0

補足説明資料 6 - 4 (1 1 条)

滞留面積の算出について

滞留面積については、没水影響評価結果に与える影響が大きいことから、以下のような条件にて算出することを基本とする。

(1) インプット

- a. 原則として、設計図書又は現場計測値を使用し床面積を算出する。また、床躯体図を用いて躯体寸法を読み取り、手計算にて床面積を算出する。

(2) 算出範囲

- a. 壁，扉等で囲まれた範囲を単位区画として面積を算出する。
- b. 躯体平面図を確認し，基準床面より盛り上がっている部分である機械基礎は面積積算の除外範囲とする。

(3) 数値処理

面積の算出は「 m^2 」単位で行い，小数第2位を切り捨てる。（床面積算出後に切り捨てを実施する。）

以 上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 7 - 4 (1 1 条)

想定破損による溢水量の算定（例）

7. 1. 4 溢水量の条件より算定される溢水量（例）を、
第1表に示す。

系統名称	部屋番号	分類 ※1	隔離までの溢水量				保有水量			算出法 ※4	溢水量 (m ³)
			破断 形状 ※2	流出流量 (m ³ /h)	隔離時間 (時間)	流出量 (m ³)	系統分 (m ³) M1	水源分 (m ³) M2	補給分 (m ³) M3		
蒸気		低	貫	29.6	8.0	237.2	31.7	∞ ^{※5}	0	①	269
冷却水		低	貫	25.0	8.0	200.3	50.3	∞ ^{※5}	0	①	251
一般冷却水		低	貫	123.6	8.0	988.9	34.5	∞ ^{※5}	0	①	1024

※1 高:高エネルギー配管, 低:低エネルギー配管

※2 全:完全全周破断, 貫:貫通クラック

※3 通常弁などで隔離されているが, 補給容器内の水位低下により隔離時間まで自動で補給される水量

※4 ①:隔離までの流出量+M1 ≤ M1+M2+M3 → 溢水量=隔離までの流出量+M1

②:隔離までの流出量+M1 > M1+M2+M3 → 溢水量=M1+M2+M3

※5 詳細評価中であるが, 量が多いため∞としている。

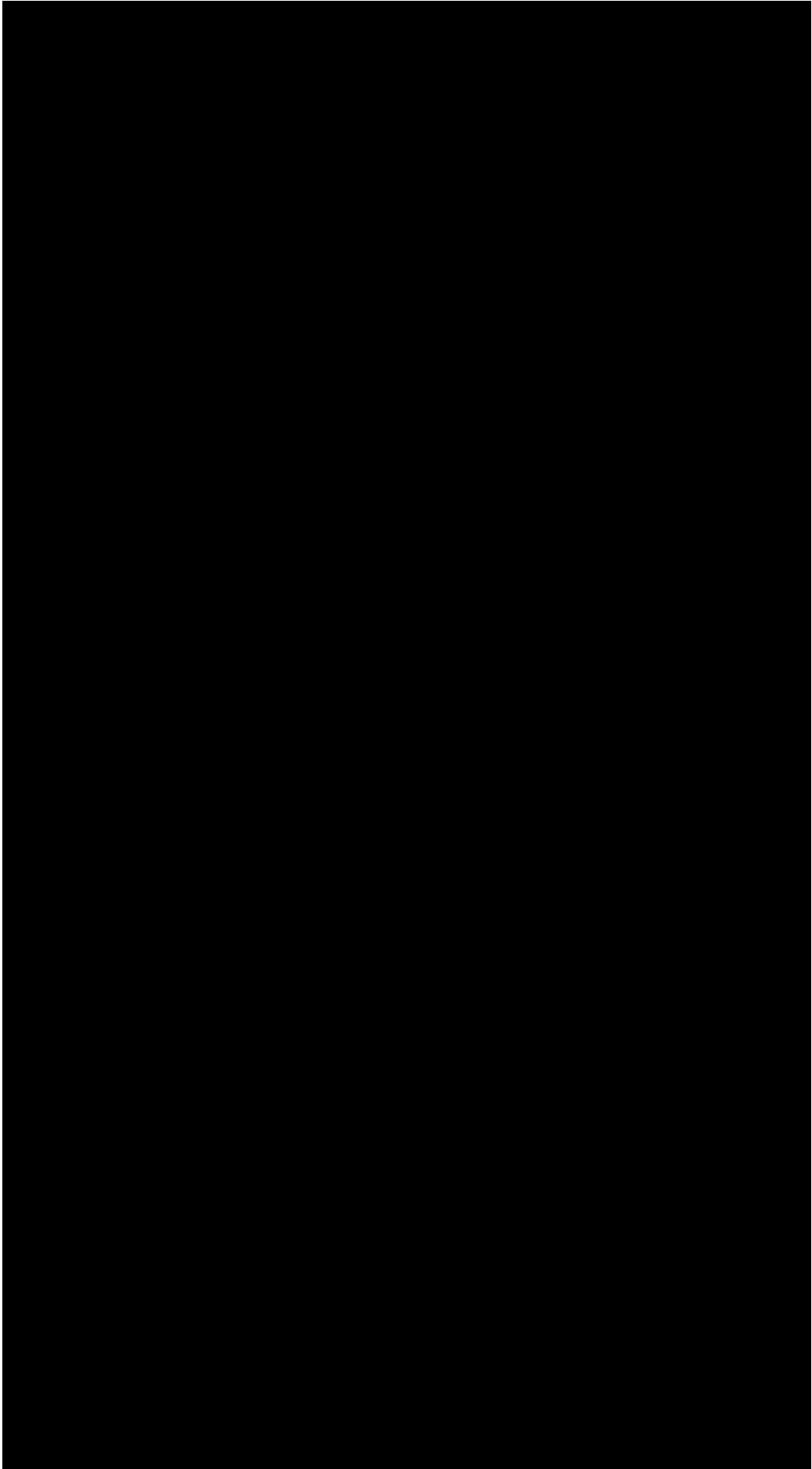
第1表 想定破損による溢水量の算定 分離建屋 (例)

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 7 - 5 (1 1 条)

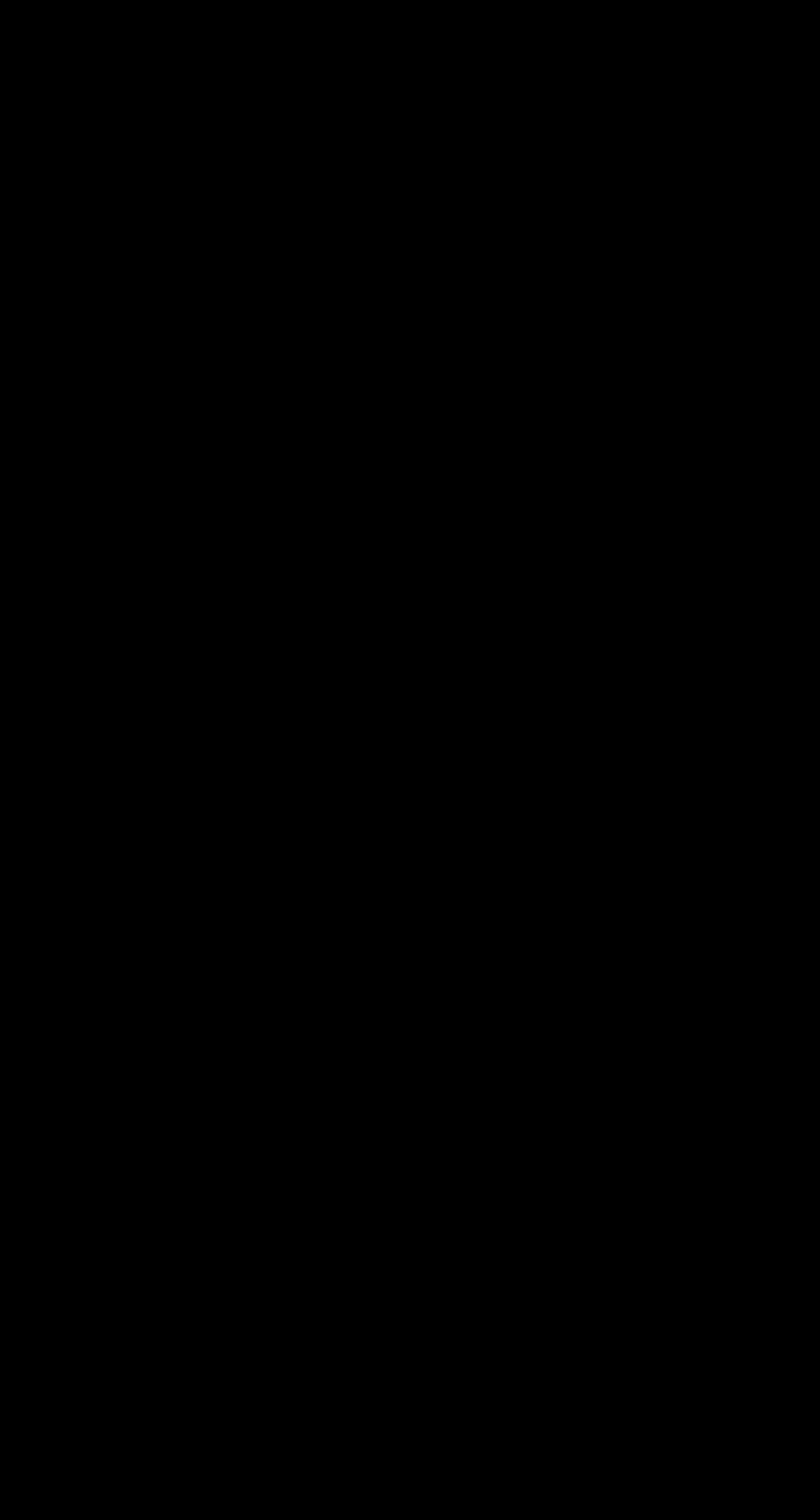
想定破損による没水影響評価結果（例）

7. 2 想定破損による没水影響評価 第 7.2-1 図に示した
想定破損による没水影響評価フローより実施される評価結果
（例）を，第 1 図に示す。



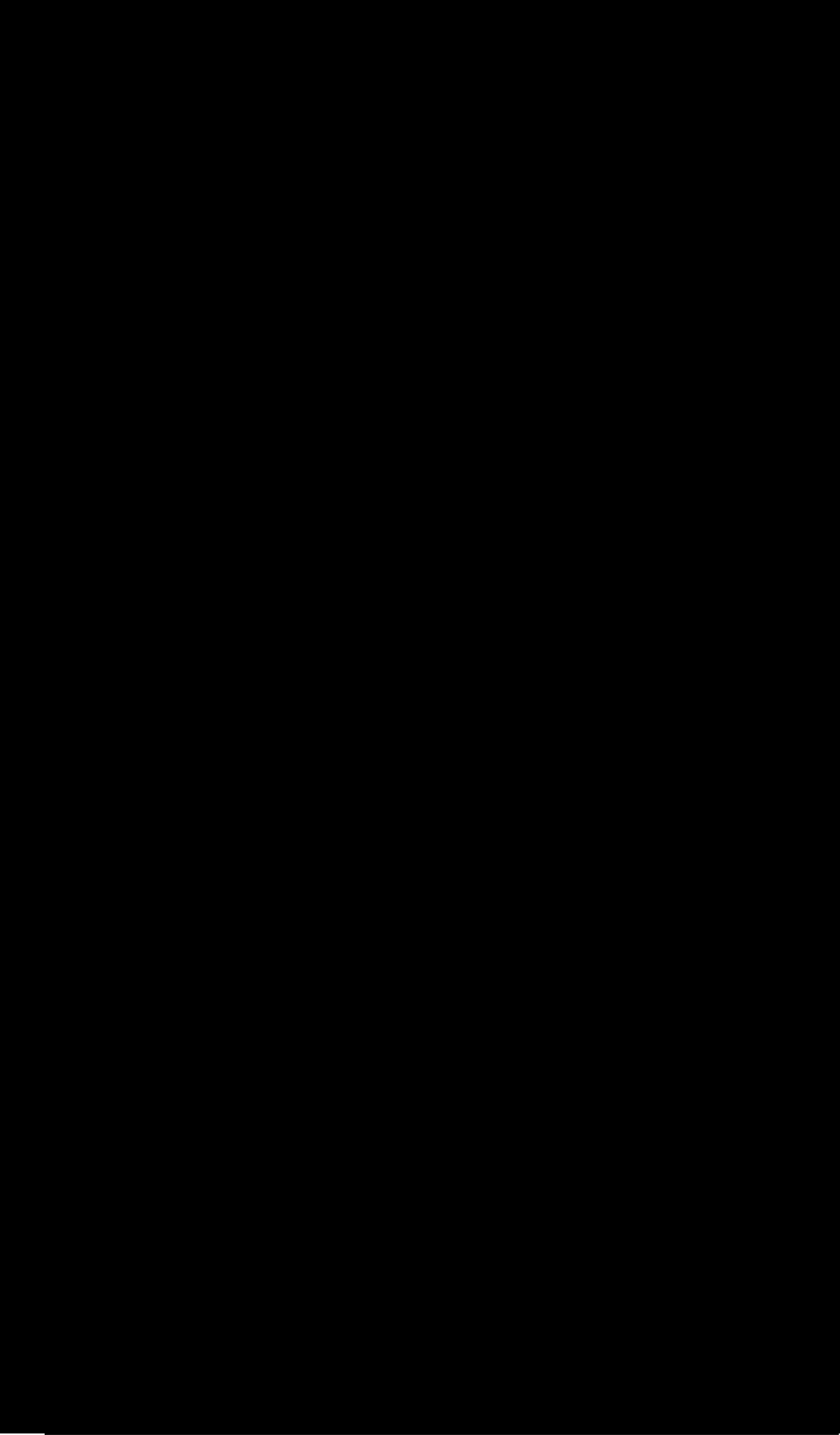
第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（1 / 6）

■ については商業機密の観点から公開できません。



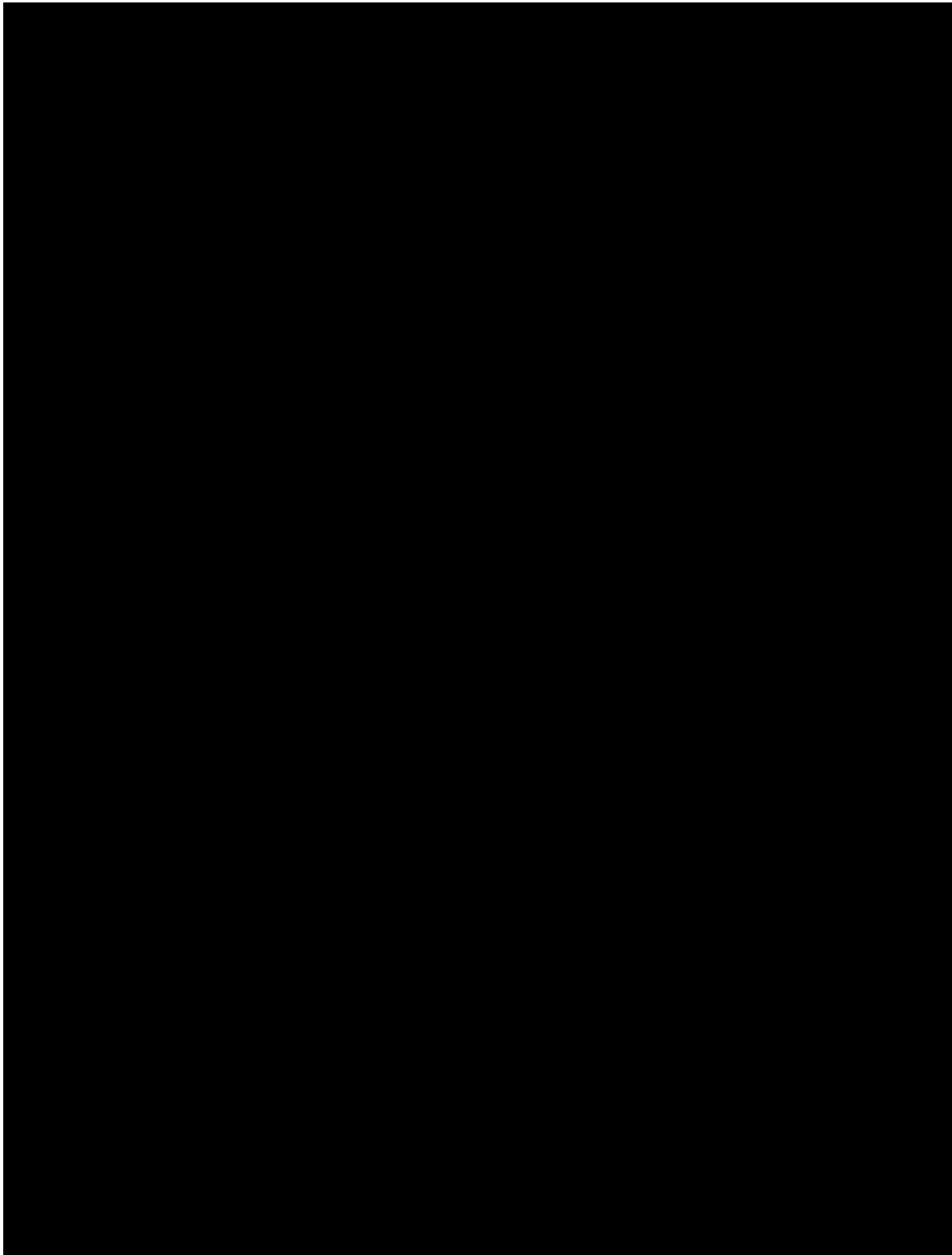
第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（2 / 6）

■ については商業機密の観点から公開できません。



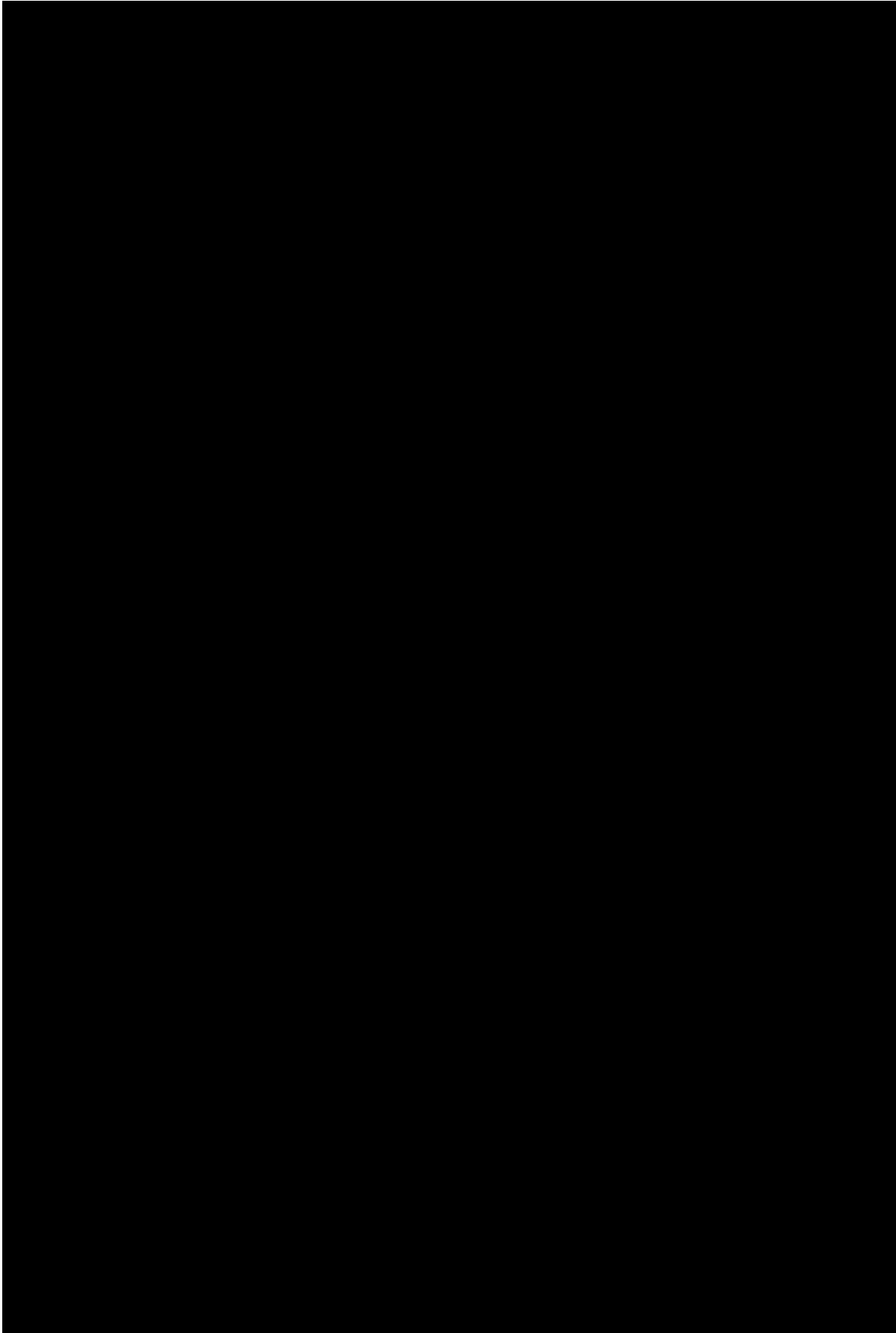
第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（3／6）

■ については商業機密の観点から公開できません。



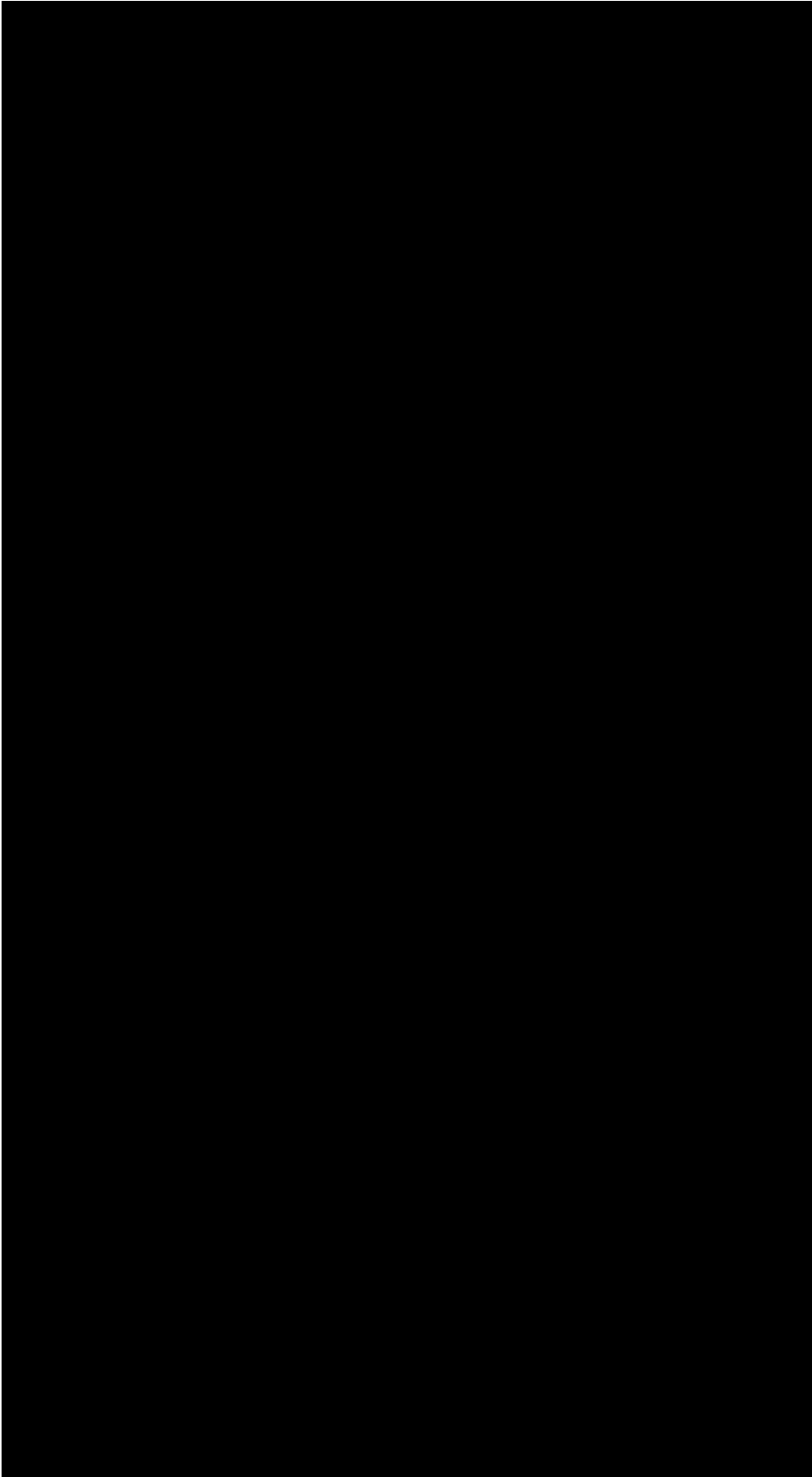
第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（4／6）

■ については商業機密の観点から公開できません。



第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（5 / 6）

■ については商業機密の観点から公開できません。



第1図 段階毎の溢水水位の評価結果（6/6）

■ については商業機密の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R0

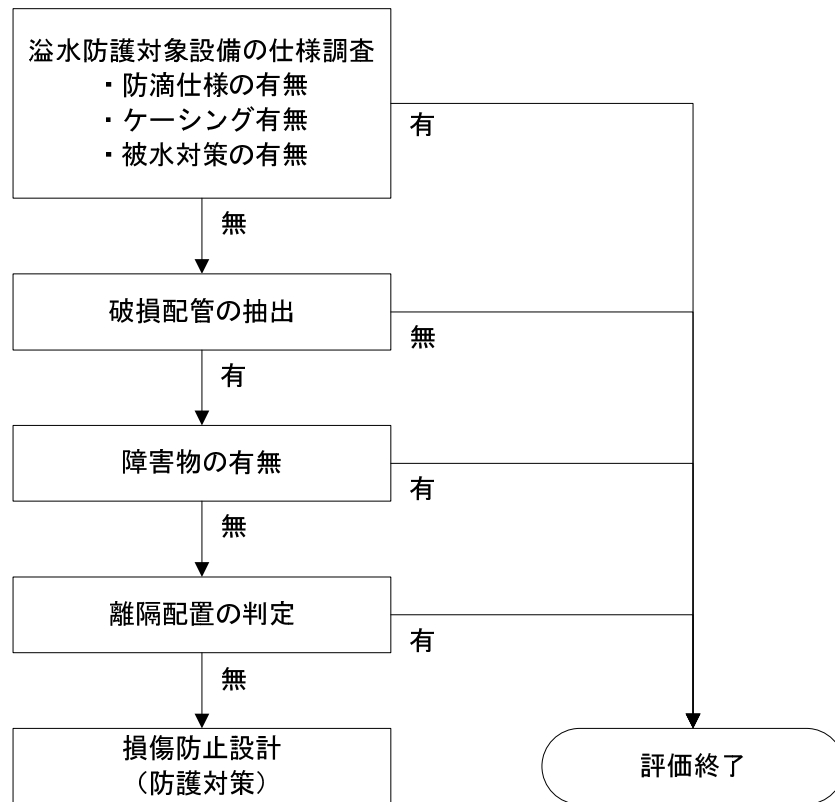
補足説明資料 7 - 9 (11 条)

想定破損による被水影響評価結果（例）

1. 評価方法

被水影響評価は、溢水防護対象設備の設置区画において、溢水源配管の破損による機能喪失の有無を評価する。

第1図に示す被水影響評価フローに従い実施する。



第1図 被水影響評価フロー

2. 被水影響評価内容

(1) 溢水防護対象設備の仕様調査

防滴仕様（IP 等級，JP 記号），ケーシングの有無，被水対策の有無を調査する。防滴仕様の詳細は補足説明資料 3-10 に示す。

①防滴仕様の有無

溢水防護対象設備の防滴仕様が IPX4 以上である場合，または公的機

関で実施された IPX4 以上の試験合格品である場合は、被水による機能喪失は無いと判定する。

そうでない場合は「②ケーシング有無」に移行する。ただし、当該設備が旧規格の JP 第 2 記号 4 以上である場合は、被水による機能喪失は無いと判定する。

<補足> IP 等級は JIS C 0920 [電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)] または JIS C 4034 [回転電気機械 第 5 部：外被構造による保護方式の分類] による。JP 記号は旧規格 JIS C 4004 [回転電気機械通則] による。

②ケーシング有無

溢水防護対象設備がケーシング（収納箱）等で囲われ、影響部位に水が被るおそれがない構造の場合は、被水による機能喪失は無いと判定する。

そうでない場合は「③被水対策の有無」に移行する。

ケーシングの例を以下に示す。

- ・現場盤（盤面に操作スイッチ等がないもの）
- ・格納箱（可溶性中性子注入弁フード等）

③被水対策の有無

溢水防護対象設備が、溢水防護板や被水の影響部位にシーリング、コーキング等の自主対策がされている仕様である場合は、被水による機能喪失は無いと判定する。

(2) 破損配管の抽出

溢水源配管を抽出する。破損配管が無い場合は機能喪失が無いと判定する。

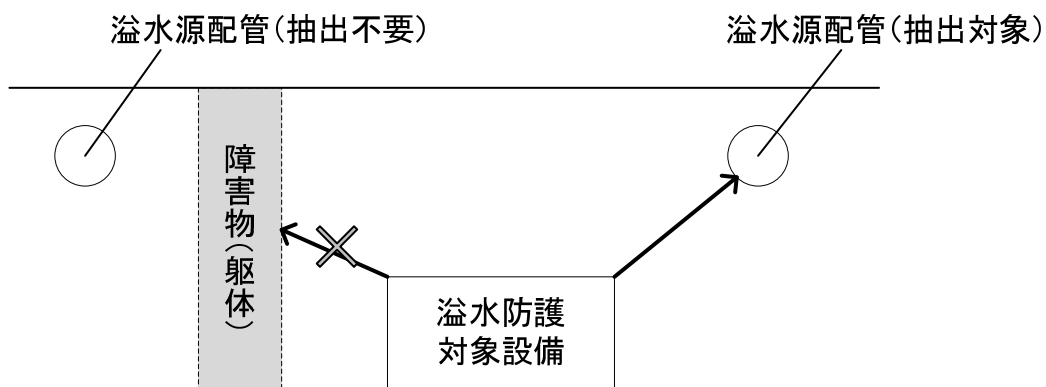
なお、天井に開口部がある場合には、開口部から半径1 mの範囲内に溢水防護対象設備がある場合には、その開口部も溢水源として抽出する。

(3) 障害物の有無

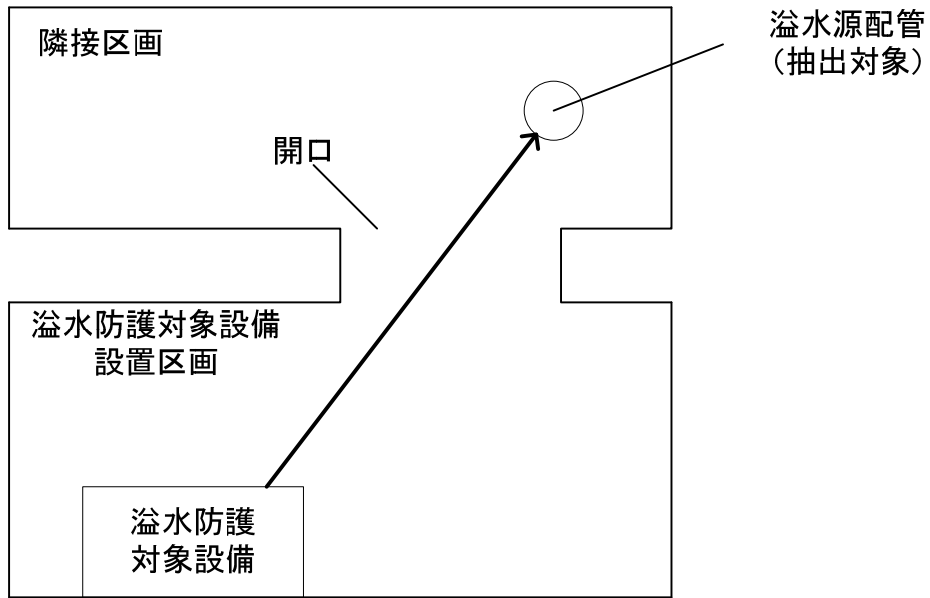
溢水防護対象設備から直視できる（間に障害物*がなく設備と配管を直線で結べる）破損配管が存在する場合は、被水による機能喪失があると判定し、「(4) 離隔配置の判定」に移行する。

溢水防護対象設備から直視できない場合は機能喪失が無いと判定する。

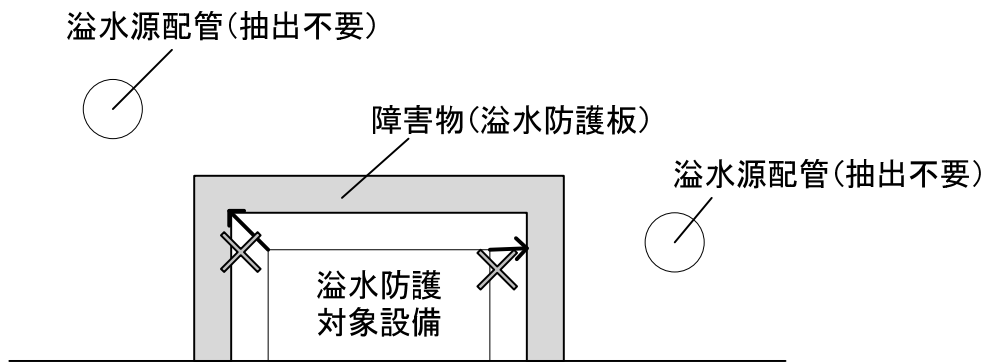
破損配管が存在する判定例を第2-1図から第2-4図に示す。



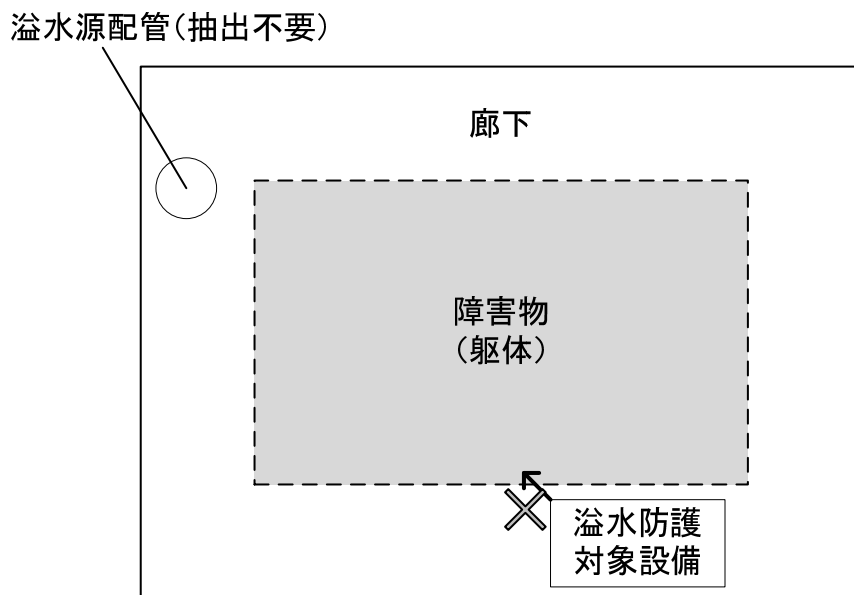
第2-1図 配管の判定例1



第 2 - 2 図 配管の判定例 2



第 2 - 3 図 配管の判定例 3



第 2 - 4 図 配管の抽出例 4

※ 「障害物」とは、被水評価対象配管の破損による溢水に伴い、周囲設置物に液体が当たって飛散する場合や弾道を描く場合など、さまざまなパターンが考えられるため、これらを包絡し、かつ確実な障害となる以下の構造物とする。

- ・ 躯体の壁及び梁
- ・ 塔槽類，ダクト等の設備（被水源となる配管が当該機器で隠れ，配管が破損し，溢水が発生して飛散しても，当該機器が障害物となり溢水防護対象設備側には飛散しないものに限る）
- ・ 溢水防護対象設備を覆うカバー類（溢水防護板含む）

また，上記に無い構造物でも，穴や隙間等を塞ぐことで確実な障害物となる場合（床に設置される複数の縞鋼板等）は，障害物として考慮できるものとする。

（４）離隔配置の判定

想定破損による溢水では，A系B系設備どちらか一方の系統の安全機能が失われても，もう一方の系統が別区画に隔離して配置されている場合（多重性）は，機能喪失しないものとする。

離隔配置がない場合は「（５）被水防護対策」に移行する。

（５）被水防護対策

被水防護対策が必要と判定された溢水防護対象設備は，損傷防止設計（防護対策）を実施する。

3. 被水影響評価結果（例）

分離建屋 G0156 室の評価結果（例）を以下に示す。

(1) 破損配管の抽出

No.	配管番号	障害物の有無
1		無し
2		無し
3		無し
4		無し
5		無し
6		無し
7		無し
8		無し
9		無し
10		無し
11		無し
12		無し
13		無し
14		無し
15		無し
16		無し
17		無し
18		無し
19		無し
20		無し
21		無し
22		無し
23		無し
24		無し
25		無し
26		無し
27		無し
28		無し
29		無し
30		無し
31		無し
32		無し
33		無し
34		無し
35		無し

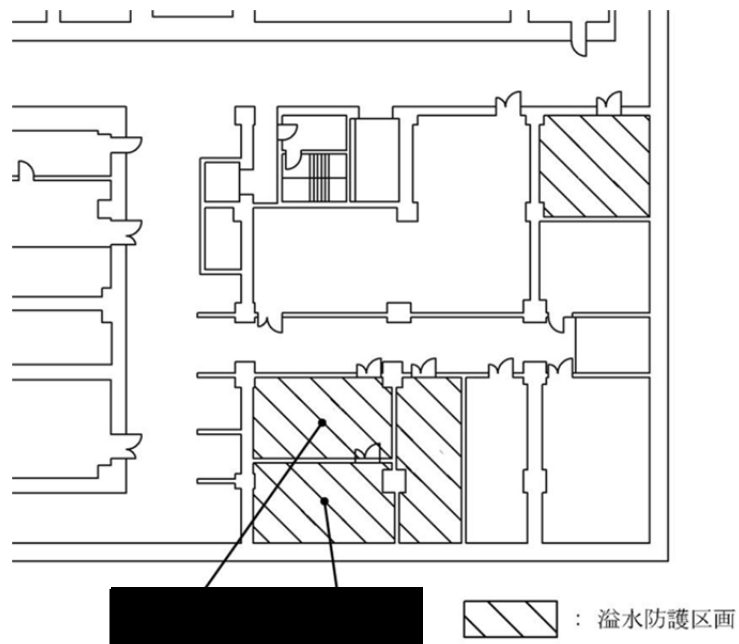
(2) 評価結果

溢水防護対象設備 機器番号	加熱蒸気冷却水切替弁	冷却水循環ポンプ A B
	■■■■■ [第3図]	■■■■■
防滴仕様の有無	無し	無し
ケーシング有無	無し	無し
被水対策の有無	無し	無し
障害物の有無	無し	無し
離隔配置の判定	無し	有り ■■■■■ [第4図] (冷却水循環ポンプ C D ■■■■■)
評価結果	×※	○
蒸気防護対策	第5-1図及び5-2図	—

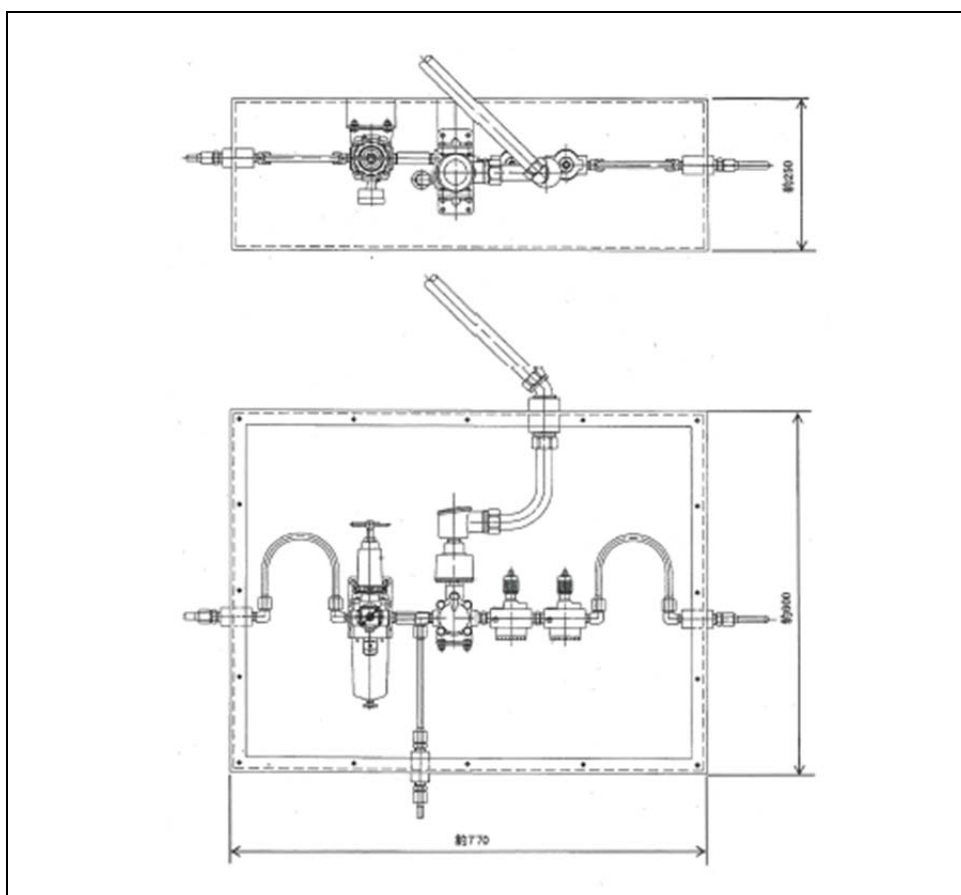
※：評価結果が×（NG）の溢水防護対象設備については、補足説明資料3-13 第2項に示す何れかの蒸気防護対策を実施する。



第3図 現場写真 ■■■■■



第4図 分離建屋 地下3階 配置図 [抜粋]



第5-1図 溢水防護板の例 (イメージ図面)



第5-2図 溢水防護板の例（イメージ写真）

以上

令和元年 11 月 1 日 R 0

補足説明資料 7 - 1 0 (1 1 条)

蒸気曝露試験及び机上評価について

1. はじめに

蒸気影響評価結果「安全機能の維持ができない」と判定された溢水防護対象設備に対して、実耐力（耐熱温度・耐湿度）を確認するために蒸気曝露試験を実施する。

ただし、電動機については、機器が大型であり試験装置に入らないことから机上評価を行なう。

2. 蒸気曝露試験

(1) 試験条件

温度：蒸気拡散解析および直接噴出による影響評価から算出した最大温度+8℃以上*¹

* 1 JEAG4623-2008「原子力発電所の安全系電気・計装品の耐環境性能の検証に関する指針」に基づき設定

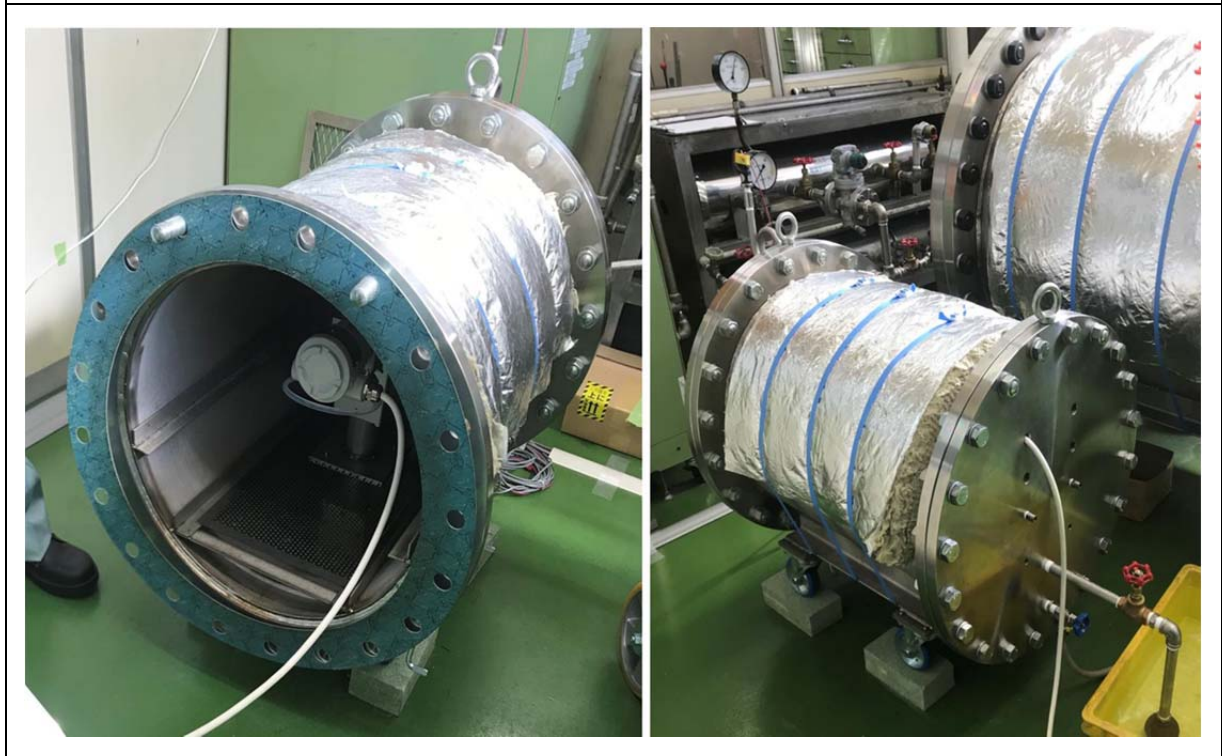
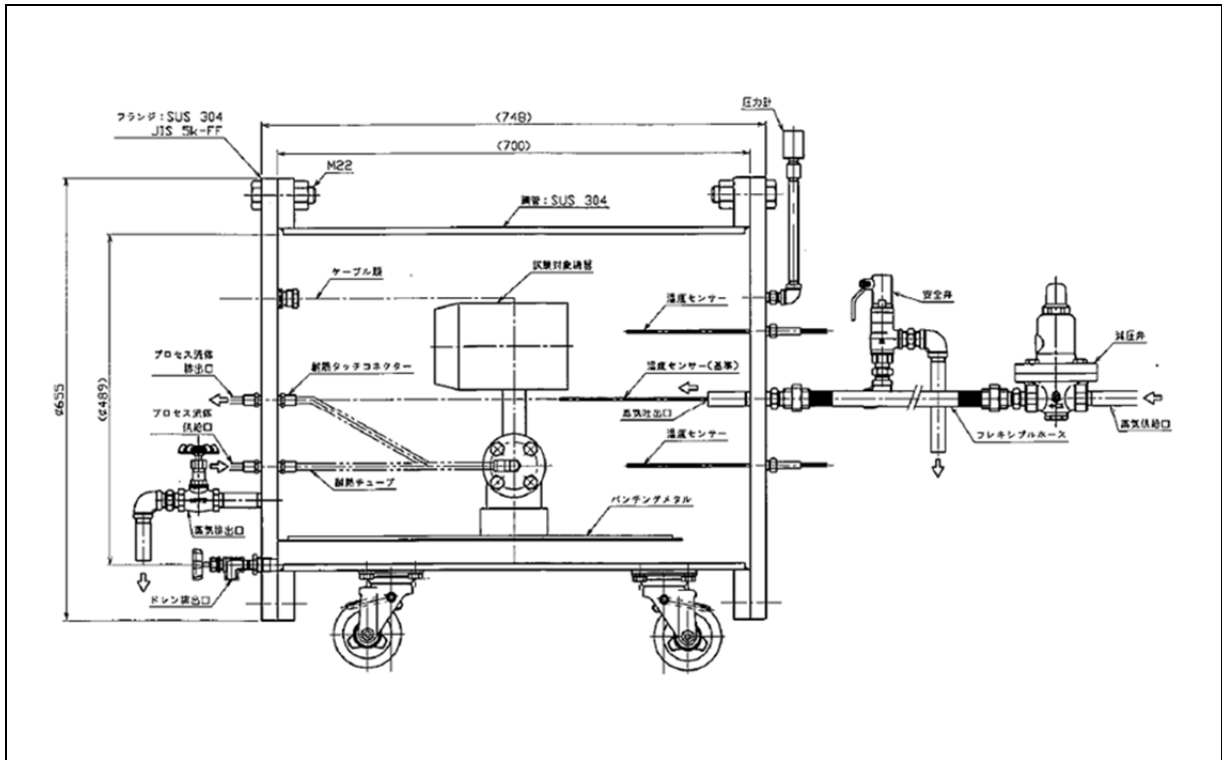
湿度：100%RH相当*²

* 2 湿度は試験中の温度と圧力の相関関係で定まる

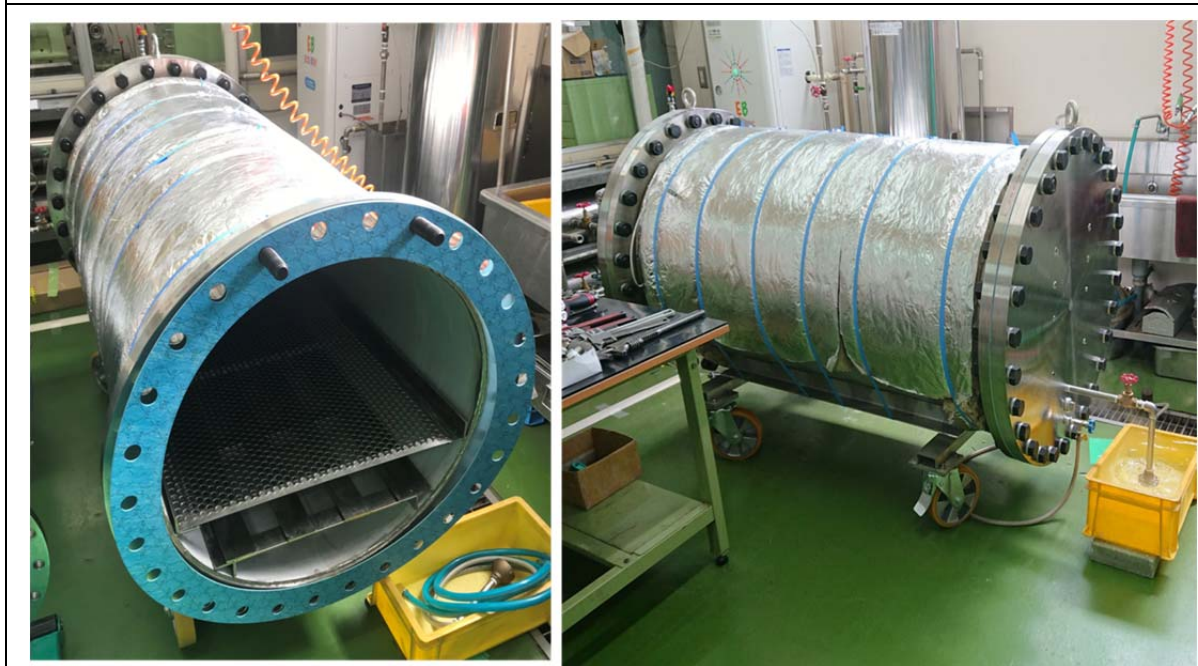
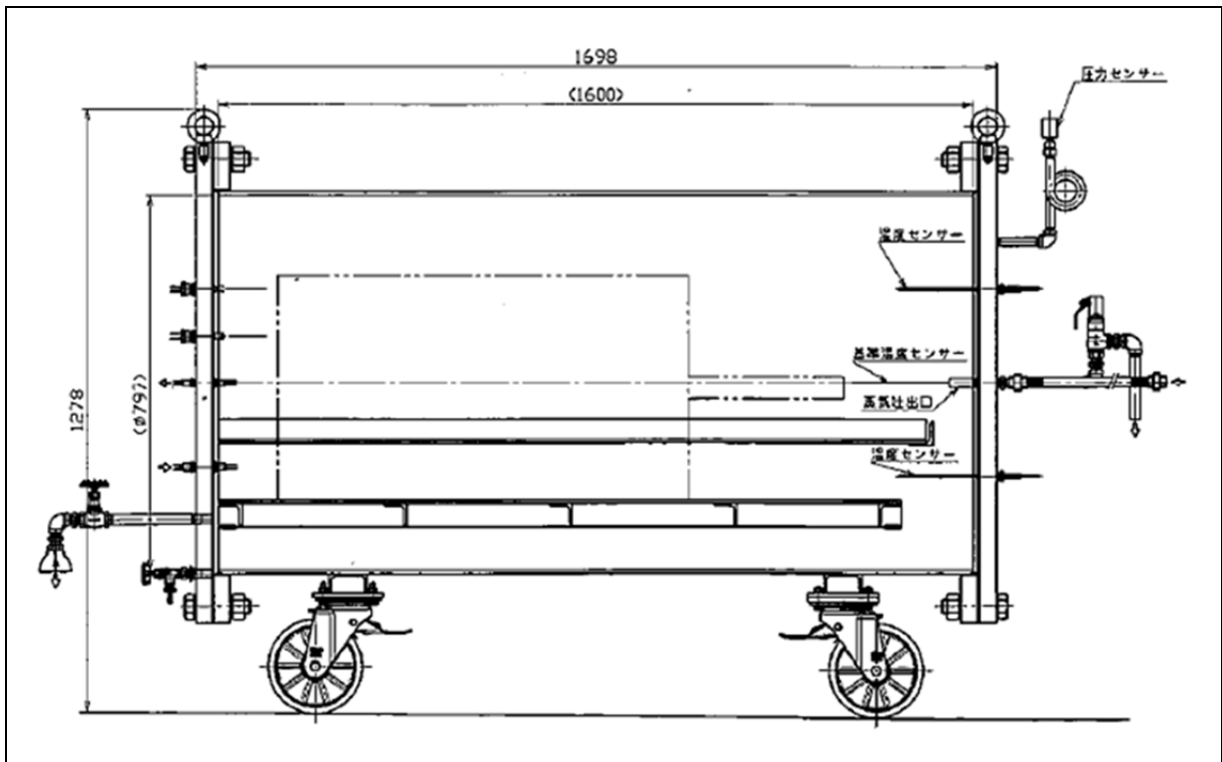
(2) 試験方法

試験装置（鋼製容器）に飽和蒸気を連続通気する方法で試験を実施する。

第1図に試験装置を示す。



第 1 図 (1/2) 蒸気曝露試験装置 [TYPE I]



第 1 図 (2/2) 蒸気曝露試験装置 [TYPE II]

(3) 判定基準

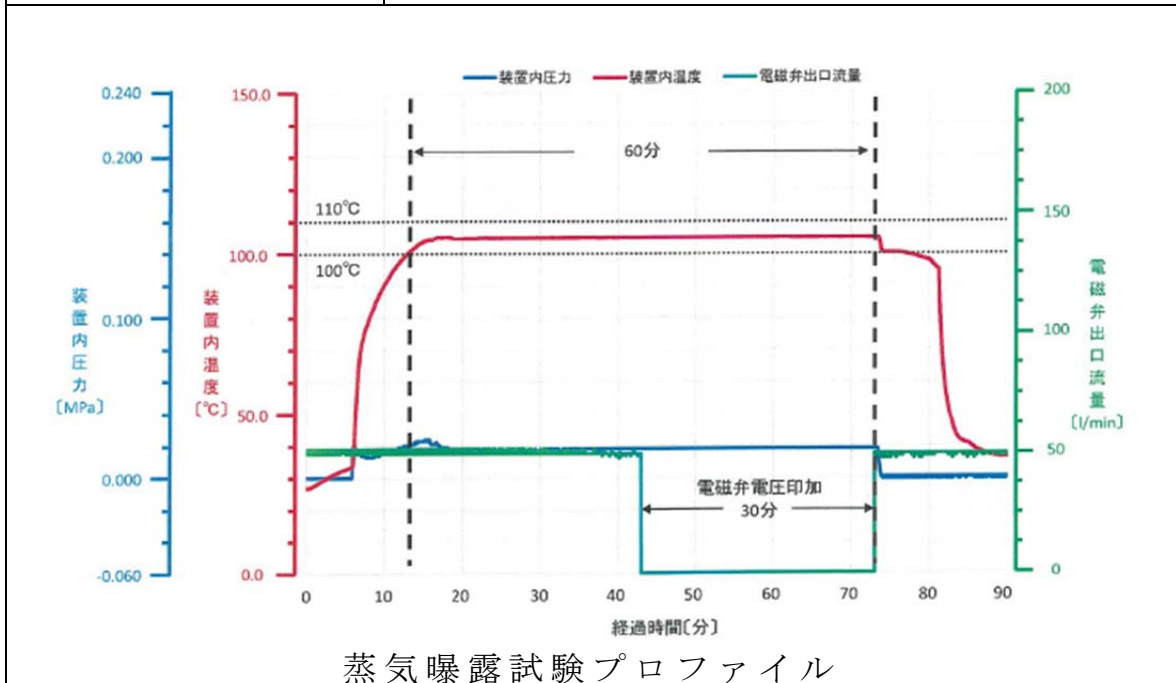
- ・ 電気，計装品が通電された状態で電気信号に有意な変動がないこと。
- ・ 駆動部の動作がスムーズであること。

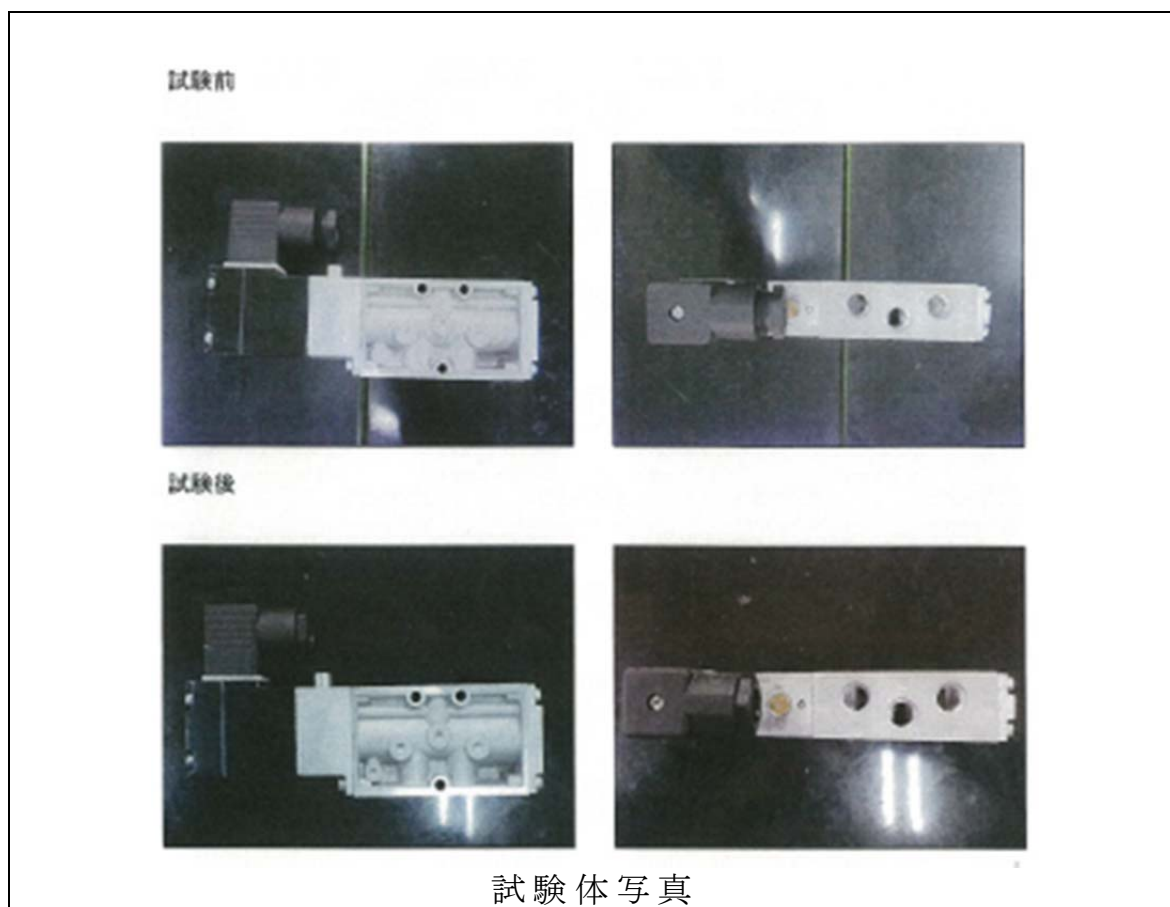
(4) 試験結果 (例)

精製建屋 () の逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ圧縮空気供給弁 A の構成部品のうち，電磁弁の曝露試験結果を第 1 表に示す。

第 1 表 蒸気曝露試験結果 (例)

溢水防護対象設備 [機器番号]	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ圧縮空気供給弁 A []
試験体	電磁弁
機能仕様周囲温度	-10～60℃
機能仕様周囲湿度	90%RH
解析結果 温度	62℃
解析結果 湿度	88%RH
試験温度	100℃
判定	合格





3. 机上評価

電動機の構造図等を基とし，各部品に対して熱的影響及び湿度影響を確認し，蒸気漏えい時においても溢水防護対象設備の機能が喪失しないことについて評価する。ただし，明らかに熱的影響，湿度の影響を受けない部位については評価不要とする。

(1) 評価部位の選定

構成部品毎に機能喪失の有無を確認する。

蒸気漏えい条件下において影響が考えられる電動機の構成部品は，固定子コイル（絶縁に有機材を使用）および軸受部（潤滑油，グリスを使用）とする。

(2) 評価方法

各構成部品は以下の方法で健全性を確認する。

① 固定子コイル

蒸気拡散解析および直接噴出による影響評価から算出した最大温度に、通電による温度上昇を加えた温度が、設計上の許容温度以下である場合は“○”，それ以外は“×”と判定する。

② 軸受，潤滑油・グリス

蒸気拡散解析および直接噴出による影響評価から算出した最大温度に、摩擦熱による温度上昇を加えた温度が、設計上の許容温度以下である場合は“○”，それ以外は“×”と判定する。

また、電動機全体への熱影響として、電動機全体の温度上昇により金属材料の膨張が生じるが、その膨張が回転機としての動的機能に影響を与えないことを確認し、影響を与えない場合は“○”，それ以外は“×”と判定する。

以 上

令和元年 11 月 1 日 R 0

補足説明資料 7-11 (1 1 条)

想定破損による蒸気拡散解析結果（例）

1. はじめに

蒸気拡散解析は、汎用熱流体解析コード GOTHIC を用いて実施している。

蒸気拡散解析条件及び解析結果並びに影響評価結果を以下に示す。

2. 蒸気拡散解析条件

(1) 解析条件

主な解析項目及び条件設定を第1表に示す。

第1表 主な解析条件

No.	項目	条件設定
1	解析コード	熱流体解析コード GOTHIC
2	区画	—
	①自由体積	設計値に対する体積低減率 80%
	②初期温度	区画の排気温度（夏季値）
	③構築物への伝熱	考慮しない
3	開口	—
	①開口条件	第2表参照
	②開口面積	区画間の開口面積
4	蒸気漏えい	—
	①破損形状	完全全周破断
	②流体温度・圧力	通常運転値
	③漏えい量	隔離までの漏えい量＋系統保有量
5	その他	—
	ノード	集中定数型

(2) 伝播経路

蒸気拡散解析における伝播経路は，換気空調設計にて考慮する開口に加え，蒸気の有意な伝播が考えられる開口を伝播経路とする。具体的な伝播経路となる開口を第2表に示す。

なお，伝播経路を考える上で，以下の点を考慮する。

①一般扉・ハッチ

一般扉・ハッチは開口部としない。換気空調設計において一般扉・ハッチは境界条件であり，空気が流れる評価上の条件としていない。また，一部の蒸気が一般扉・ハッチの隙間を介して隣接室に流れたと仮定しても，蒸気は第2表に示す開口に流れるものが支配的であること，隣接室に流出した一部の蒸気は換気空調によって滞留しないことから，一般扉・ハッチを開口としないことによる有意な影響はない。

②防火ダンパ

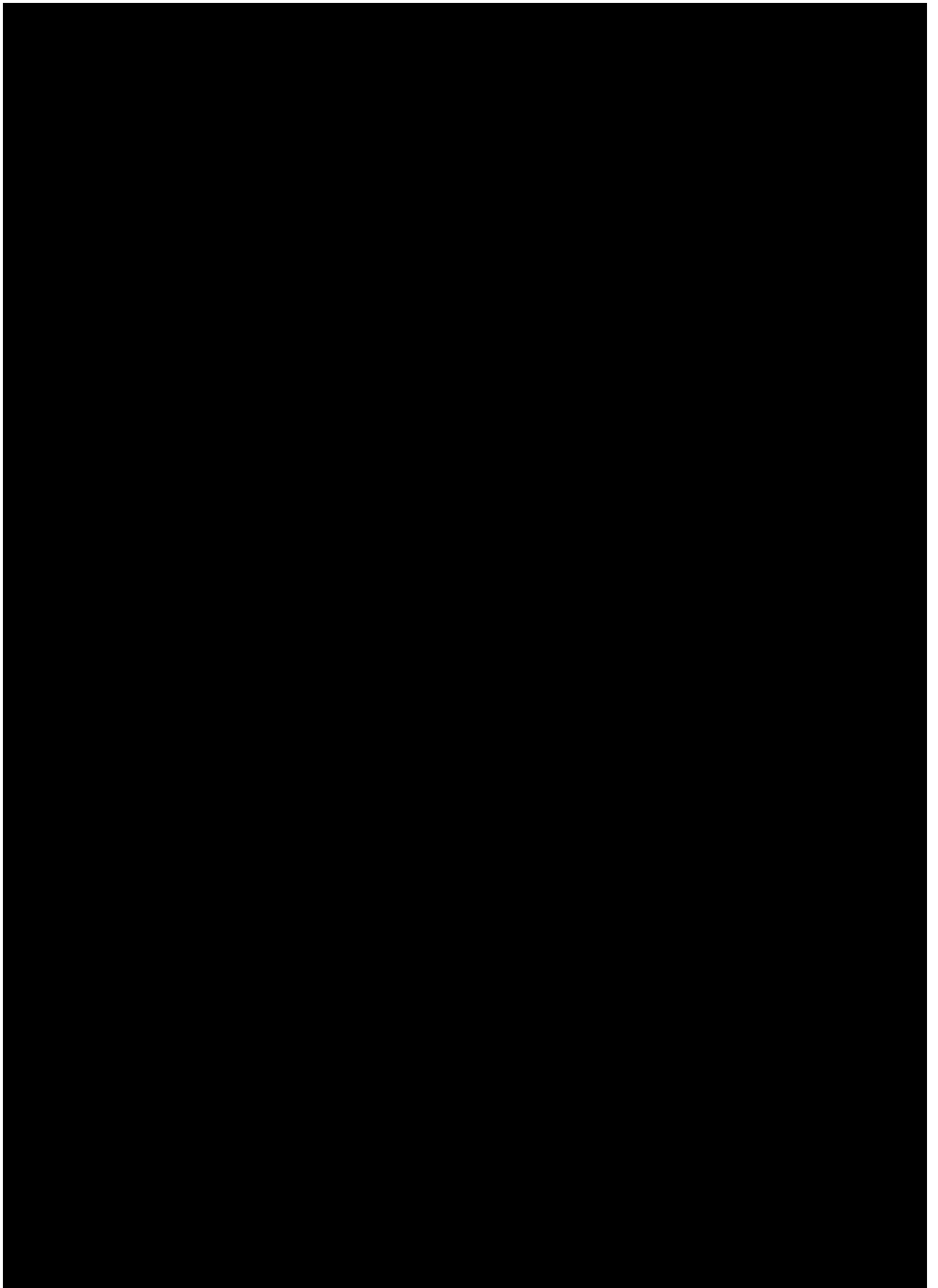
防火ダンパの作動は考慮しない。仮に防火ダンパが作動した場合は，伝播経路の遮断となるため，溢水源と溢水防護対象設備の設置区画の位置関係によっては非保守的な解析となる。しかし，その非保守性は，構築物への伝熱を考慮しない保守性に包絡されるため，防火ダンパの作動を考慮しないことによる有意な影響はない。

第2表 区画設定の開口条件

分類	種別	備考
ダクト	トランスファダクト ・附属機能なし ・防火ダンパ付 ・逆止ダンパ付	・防火ダンパは作動することを考慮しない。 ・逆止ダンパは、順流方向は開口として扱い、逆流は発生しない設定とする。
扉	ガラリ付扉	・対象はガラリ部とする。
吹き抜け	—	・階段がある床開口も含む。

(3) 蒸気拡散解析モデル

前処理建屋の溢水防護対象設備が設置される Y0249 室を評価対象の例として、第 1 図に「蒸気拡散解析モデル(例)」を示す。



第 1 図 蒸気拡散解析モデル図（例） 前処理建屋 解析モデル A

補 7-11-5

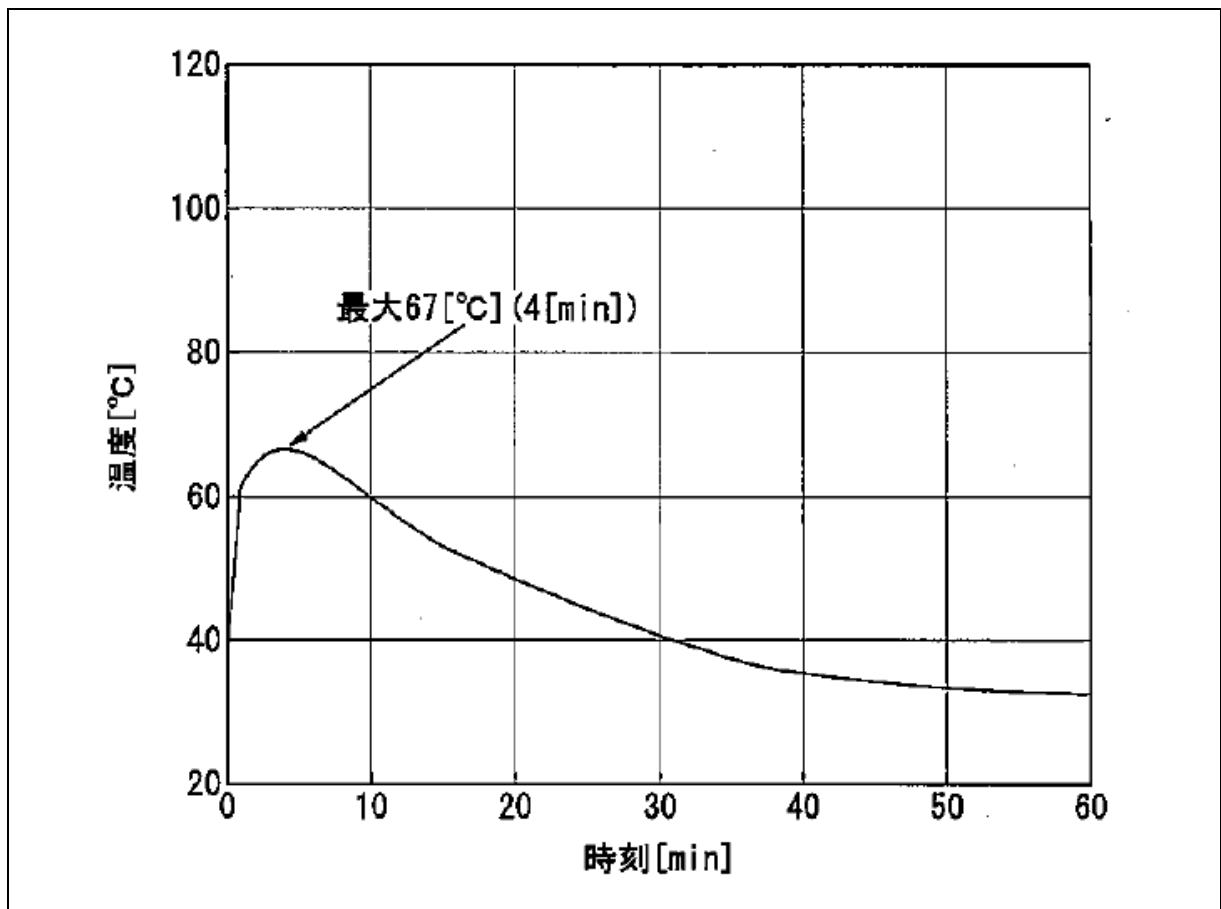
■ については商業機密の観点から公開できません。

3. 解析結果

第3表に「蒸気拡散解析結果（例）」を示す。前処理建屋 █████ の解析結果は，解析ケース AA-1（破損区画 █████）の場合が最も厳しく，最大値は温度 67°C /湿度 100%RH となる。

第3表 蒸気拡散解析結果（例） [前処理建屋 █████]

解析ケース	破損区画	温度最大値 [°C]	湿度最大値 [%RH]
AA-1	█████	67	100
AA-3	█████	46	64
AA-5	█████	41	51
AA-6	█████	50	87
AA-7	█████	66	93



第2図 温度解析結果の時間変化（例）

4. 影響評価結果

影響評価は、溢水防護対象設備の機能仕様温度及び湿度と、解析結果の温度及び湿度の比較にて評価する。（第4表参照）

総合評価の結果、機能喪失する設備については、対策（補足説明資料 3-13，補足説明資料 7-10）を実施する。

第4表 蒸気影響評価（例）

溢水防護対象設備	差圧伝送器 (溶解液密度を計測し、密度高で警報を発する)	溶解設備 安全系 A No.7 計装ラック
環境仕様温度	85℃	60℃
環境仕様湿度	100%RH	情報なし
解析結果 温度	67℃	67℃
解析結果 湿度	100%RH	100%RH
評価結果 温度	○	×
評価結果 湿度	○	×
総合評価	○	×

以上

令和元年 11 月 1 日 R1

補足説明資料 8 - 1 (1 1 条)

消火活動に伴う放水量について

8. の消火水による没水影響評価方針より実施した評価にて、溢水の発生を想定する区画及び溢水量について第1表に示す。

表1. 消火活動に伴う溢水の有無について

建屋	部屋番号 ^{※1}	消火活動に伴う溢水の有無 ^{※2}	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	1	15.6
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>0.5</u>	<u>7.8</u> <u>47.52</u>
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>0.5</u>	<u>7.8</u> <u>118.8</u>
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>1</u>	<u>15.6</u> <u>95.04</u>
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>3</u>	<u>46.8</u> <u>23.76</u>
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>3</u>	<u>46.8</u> <u>23.76</u>
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>2</u>	<u>31.2</u> <u>47.52</u>
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>1</u>	<u>15.6</u> <u>118.8</u>
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	1	15.6
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>1</u>	<u>15.6</u> <u>59.4</u>
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		無（固定式消火設備等）	—	—	—
AA		有	消火栓	1	15.6
<u>AA</u>		有	消火栓 連結散水	<u>1</u>	<u>15.6</u> <u>118.8</u>
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 35.64
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓	0.5	7.8
AA		有	消火栓 連結散水	<u>0</u>	<u>7.8</u> <u>23.76</u>

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 35.64
AB		有	消火栓 連結散水	1.5	23.4 23.76
AB		有	消火栓 連結散水	0	7.8 23.76
AB		有	消火栓 連結散水	0	7.8 23.76
AB		有	消火栓 連結散水	1	15.6 190.08
AB		有	消火栓 連結散水	0	7.8 23.76
AB		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 23.76
AB		有	消火栓	0	7.8
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		有	消火栓 連結散水	0	7.8 0
AB		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 0
AB		有	消火栓 連結散水	0	7.8 0
AB		有	消火栓	1	15.6
AB		有	消火栓	0	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		有	消火栓	1	15.6
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AB		有	消火栓	0	7.8
AB		有	消火栓	1	15.6
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	水噴霧	—	10.56
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	水噴霧	—	7.92
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AB		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 392.04

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 142.56
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 142.56
AC		有	消火栓 連結散水	1	15.6 237.6
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 142.56
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 142.56
AC		有	水噴霧	—	26.4
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 178.2
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0	7.8
AC		有	消火栓 連結散水	1	15.6 392.04
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0	7.8
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓 水噴霧	0.5	7.8 7.92
AC		有	消火栓 水噴霧	0.5	7.8 31.68
AC		有	消火栓	1	15.6
AC		有	消火栓 水噴霧	0.5	7.8 13.2
AC		有	消火栓	0	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AC		有	消火栓	0.5	7.8
AC		有	消火栓	0	7.8
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 225.72
AG		有	消火栓	0.5	7.8
AG		有	消火栓 連結散水	2	31.2 47.52
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 237.6
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AG		有	消火栓	0.5	7.8
AP		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AP		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AP		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
AP		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		有	消火栓	1.5	23.4
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CA		有	消火栓	1	15.6
CA		有	消火栓	1	15.6
CA		有	消火栓	0.5	7.8
CA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		有	消火栓	0.5	7.8
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		有	消火栓	0.5	7.8
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
CB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
GA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 118.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		無	—	—	—
KA		有	消火栓	0.5	0
KA		有	消火栓	0.5	0
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 95.04
KA		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 106.92
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	1	15.6
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓 連結散水	0.5	7.8 83.16
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	1	15.6 118.8
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KA		有	消火栓	0.5	7.8
KB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
KB		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		有	消火栓	0.5	7.8
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
FA		有	消火栓	1	15.6
F1B		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
F1B		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
F1B		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
F1B		無 (固定式消火設備等)	—	—	—
F1B		無 (固定式消火設備等)	—	—	—

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
F1B	■	有	消火栓 連結散水	0	<u>7.8</u> 118.8
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 59.4
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 118.8
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 118.8

※1 () は火災源はないが、消火活動に伴う溢水源が存在する部屋

※2 「固定式消火設備等」とは、CO₂消火設備、CO₂消火器、小型CO₂消火器、粉末消火設備、粉末消火器、小型粉末消火器を含むものとする。

建屋	部屋番号※1	消火活動に伴う 溢水の有無※2	溢水源	等価時間	溢水量 (m ³)
F1B		有	消火栓 連結散水	0	<u>7.8</u> 118.8
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 59.4
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 118.8
F1B		有	消火栓 連結散水	1	<u>15.6</u> 118.8

※1 () は火災源はないが、消火活動に伴う溢水源が存在する部屋

※2 「固定式消火設備等」とは、CO₂消火設備、CO₂消火器、小型CO₂消火器、粉末消火設備、粉末消火器、小型粉末消火器を含むものとする。

AB 建屋の ■■■■■ の放水による影響を評価した結果、消火栓からのほう水量は 7.8 m³ であるため、配管の想定破損の溢水量約 1,023m³ に包含される。

想定破損による溢水量の算出については、補足説明資料 7-5 を参照のこと。

消火活動における放水量に関する運用管理について

1. はじめに

火災時の消火活動における消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの放水による発生溢水量は、評価において設定している放水時間に十分な保守性を持っていることから、没水による溢水防護対象設備に影響を与えることはないと考えますが、運用においては、消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの放水が溢水防護対象設備に影響を及ぼす可能性について教育を行い、確実な運用を図っていく。

2. 消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの放水時間に関する保守性について

消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの放水による消火活動を想定している区画については、最大 3 時間の放水時間を設定している。なお、火災源が小さい場合は火災荷重に基づく等価時間により放水時間を設定する。(別紙 1 参照)

3. 運用における対応について

運用については、今後必要な規程類に留意すべき注意事項を記載する。

(1) 消火活動における安全上重要な設備への影響考慮について

再処理施設で発生した火災に対する消火活動においては、再処理施設の安全上重要な設備への影響を考慮し消火活動を実施する必要があることから、再処理施設の消火活動時には、溢水防護対象設備に対して不用意な放水を行わないよう消火活動における運用及び留意事項を教育する。

(2) 教育訓練

火災発生時の消火活動の留意事項の内容については、消火活動に従事する可能性のある作業員に対しその重要性について教育する必要があることから、教育及び消防訓練等を通じて周知徹底を図っていく。

以上

消火活動からの放水時間及び放水量に関する保守性について

1. 基本的な考え方

内部溢水ガイドに記載のとおり，再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水を想定し，溢水防護対象設備に対する影響を評価する。

再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの放水のうち，消火活動のために設置される消火栓，連結散水及び水噴霧消火設備からの放水による溢水を想定する。なお，自動作動するスプリンクラーは設置されていないことから，消火活動における溢水量として考慮しない。

消火活動における溢水量については，溢水防護対象設備が設置されている建屋の各区画において消火活動を実施する時間を想定して算定する。

具体的には原則として3時間の消火活動を想定して溢水量を算定しているが，火災源の小さいエリアについては，日本電気協会電気技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5（1）の規定による火災荷重及び等価火災時間で算定する。また，評価における溢水量は消火栓設備の設置基準を参考に設定する。

2. 放水時間の設定

2.1 消火活動に係る時間設定

具体的な消火活動における消火水の放水時間設定については以下のとおり妥当と考える。

(1) 基本的考え方

消火栓からの溢水量の算定に当たっては，「原子力発電所の火災防護

審査指針（JEAG4607-2010）」の解説-4-9「耐火壁」に、2時間の耐火性能と記載されているが、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」に規定する3時間の耐火性能を基本とすることとしているため、消火装置が作動する時間を保守的に3時間とする。

なお、火災源が小さい場合は、日本電気協会技術指針「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」解説-4-5（1）の規定による、火災荷重に対応する等価火災時間を放水時間とする。

【解説-4-5】「耐火壁」

(1) 評価法
火災に対する耐火壁能力の評価を行い、耐火壁の健全性を確認する。

a. 耐火壁にて囲まれた区域の可燃物の種類及び量から、全可燃物の燃焼時の発生熱量を求める。
b. 次式により区域の火災荷重を求める。

$$F_{load} = Q_f / A$$

ここで F_{load} ; 火災荷重 (MJ/m²)
 Q_f ; 発生熱量 (MJ)
 A ; 区域床面積 (m²)

c. 米国NFPA Handbook (表4-3参照) に示されている火災荷重と等価火災時間より、当該区域の壁が必要とする耐火時間を求める。
d. 耐火壁の仕様と当該区域の壁が必要とする耐火時間を比較し、耐火壁が必要な耐火時間を満足していることを確認する。

表 4-3 火災荷重と等価火災時間について
(米国 NFPA Handbook Twentieth Edition より)

火災荷重 (MJ / m ²)	等価火災時間 (h)
454	0.5
909	1.0
1,360	1.5
1,820	2.0
2,730	3.0
3,640	4.5
4,320	7.0
4,910	8.0
5,680	9.0

図 1. 「原子力発電所の火災防護指針（JEAG4607-2010）」抜粋

(2) 等価火災時間とする場合

消火栓からの放水は、その区画における火災荷重に値する等価火災時間を用いる。火災評価においては区画内の可燃性物質の火災荷重（単位時間当たりの発熱量）と燃焼率（単位時間単位面積当たりの発熱量）から、各火災区画の等価火災時間（潜在的火災継続時間）を求め、求められた等価火災時間からの区画における耐火壁の耐火能力が十分で

あることを評価する。この等価火災時間により火災が継続する時間を概算できることから、火災荷重より求められた等価火災時間を放水時間として評価する。

2.2 放水時間に関する保守性について

- (1) 消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの溢水量については、内部溢水ガイドに基づき、3時間の消火活動を想定して溢水量を算定することとし、火災源が小さい場合は、火災源の火災荷重より、等価火災時間を0.5時間刻みで切り上げて算出していることから、等価火災時間以内での消火が可能とされる。
- (2) 可燃性物質が燃焼し燃え尽きる時間が等価火災時間であるが、実際には消火活動を開始する燃焼時間が含まれていることから、実際の放水時間は等価火災時間よりも短くなり、保守的な設定となる。

3. 放水量の設定

3.1 消火活動に係る放水量の設定

消火栓、連結散水及び水噴霧消火設備からの放水における評価において、設定する放水量は下記より妥当と考える。

(1) 設定放水量

消火活動における消火栓からの放水による溢水影響評価では、再処理施設に設置している屋内消火栓については消防法施行令第十一条で要求されている「屋内消火栓設備に関する基準」より、130L/min以上を放水することができる能力を有している設備であることから、保守的に消火栓2本分の溢水量で評価する。また、消火活動における連結散水及び水噴霧消火設備からの放水については、ヘッド1個当りの規定

放水量又は標準放水量の 1.1 倍にヘッド数を乗じて算出した流量を用いて評価する。

(2) 再処理施設における運用

再処理施設内で水消火を行う場合は、水消火による被水の影響を最小限に止めるため、溢水防護対象設備に対して不用意な放水を行わないよう消火活動における運用及び留意事項を教育する。

3.2 放水量に関する保守性について

評価上の放水量については、再処理施設内の消火栓については消防法施行令第十一条に規定されている「屋内消火栓設備に関する基準」により、消火栓 1 本からの放水量を 130L/min とし、保守的に 2 本分の放水量とする。

連結散水及び水噴霧消火設備については、ヘッド 1 個当りの規定放水量又は標準放水量の 1.1 倍を用いて評価する。

以上のことから、2 項の放水時間並びに 3 項の放水量は、評価上保守的な値であり、それらに乗じて算出している溢水量については、十分保守性がある。

以 上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 9 - 1 (1 1 条)

女川発電所使用済み燃料プール水のダクト流入に関する検討 について

燃料貯蔵プール・ピット等が設置されている区画においては、スロッシングによる給排気口から換気空調ダクトへの溢水流入が想定されるが、再処理施設の燃料貯蔵プール・ピット等の水面近傍には、換気空調ダクトがなく、スロッシング水の流入のおそれはない。

基本的に換気空調ダクトは区画内の上部に設置されており、区画内の壁際で鉛直方向に給排気口が設置されている。

このため、スロッシングによる溢水が給排気口を通じて換気空調ダクト内に流入することはない。



第1図 ダクト布設状況及び給排気口(例)

令和元年 11 月 1 日 R 0

補足説明資料 9 - 2 (1 1 条)

耐震 B, C クラスの溢水防護対象設備リスト (例)

再処理施設における耐震 B, C クラス機器の溢水防護対象設備については、以下に分離建屋の代表例を示す。

建屋名	系統名	機器名称	機器番号
分離建屋	分離設備	第 2 ウラン・プルトニウムモニタ計測ポット	■■■■■■■■■■
分離建屋	分配設備	第 2 アルファモニタ計測ポット	■■■■■■■■■■

以 上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 11-1 (1 1 条)

屋外タンク等の容量について

1. はじめに

再処理事業所敷地内にある屋外タンク等のうち、地表面より上に設置され、それらの溢水により、防護対象建屋へ影響を与えるおそれのあるタンク等の容量を第1表に示す。

屋外タンク等の配置は、補足説明資料 11-2、屋外タンク等の溢水による影響評価は、補足説明資料 11-3 に示す。

第1表 溢水影響のあるタンク等の容量

No.	建屋・設備名称	機器番号	機器名称	保有量 (m3)
1	開閉所	CLR-D1	構内電源設備現流リアクトルD1	5.2
		CLR-D2	構内電源設備現流リアクトルD2	5.2
2	常用冷却水設備	■	冷却塔	367.0
3	常用冷却水設備		散水用水貯槽	160.0
4	ボイラ用燃料受入れ・貯蔵所		燃料油貯蔵タンクA	2,000.0
			燃料油貯蔵タンクB	2,000.0
5	ボイラ用燃料貯蔵所		燃料油サービスタンクA	150.0
			燃料油サービスタンクB	150.0
6	工業用水施設		ろ過水貯槽	2,500.0
			飲料水貯槽	1,000.0
			純水貯槽 A	1,000.0
			純水貯槽 B	1,000.0
7	工業用水施設		飲料水増設貯槽	150.0
8	D/G 燃料油受入貯蔵所		燃料油貯槽タンクA	50.0
			燃料油貯槽タンクB	50.0
			燃料油貯槽タンクC	50.0
			燃料油貯槽タンクD	50.0
9	先行用常用冷却水製造設備		冷却塔	4.9
			膨張槽	0.3
10	運転予備用冷却水設備		冷却塔	13.2
11	ユーティリティ施設		冷却塔	25
			膨張槽	0.7
12	ユーティリティ施設	1号受電変圧器	24.0	
		2号受電変圧器	24.0	
13	第2ユーティリティ施設	3号受電変圧器	24.0	
		4号受電変圧器	24.0	
14	第2ユーティリティ施設	冷却塔A～D	9.0	
15	再処理事務所 西棟	受水槽	50.0	
16	非常用電源建屋冷却水設備	冷却塔 A	26.0	
		冷却塔 B	24.0	
17	冷却水設備	安全冷却水 A 冷却塔	116.0	
18	冷却水設備	安全冷却水 B 冷却塔	234.0	
19	使用済燃料受入れ・貯蔵施設用冷却水設備	安全冷却水系冷却塔 A	50.0	
		膨張槽 A	15	
20	使用済燃料受入れ・貯蔵施設用冷却水設備	安全冷却水系冷却塔 B	50.0	
		膨張槽 B	15	
合計				11,416.5

以上

令和元年 11 月 1 日 R 1

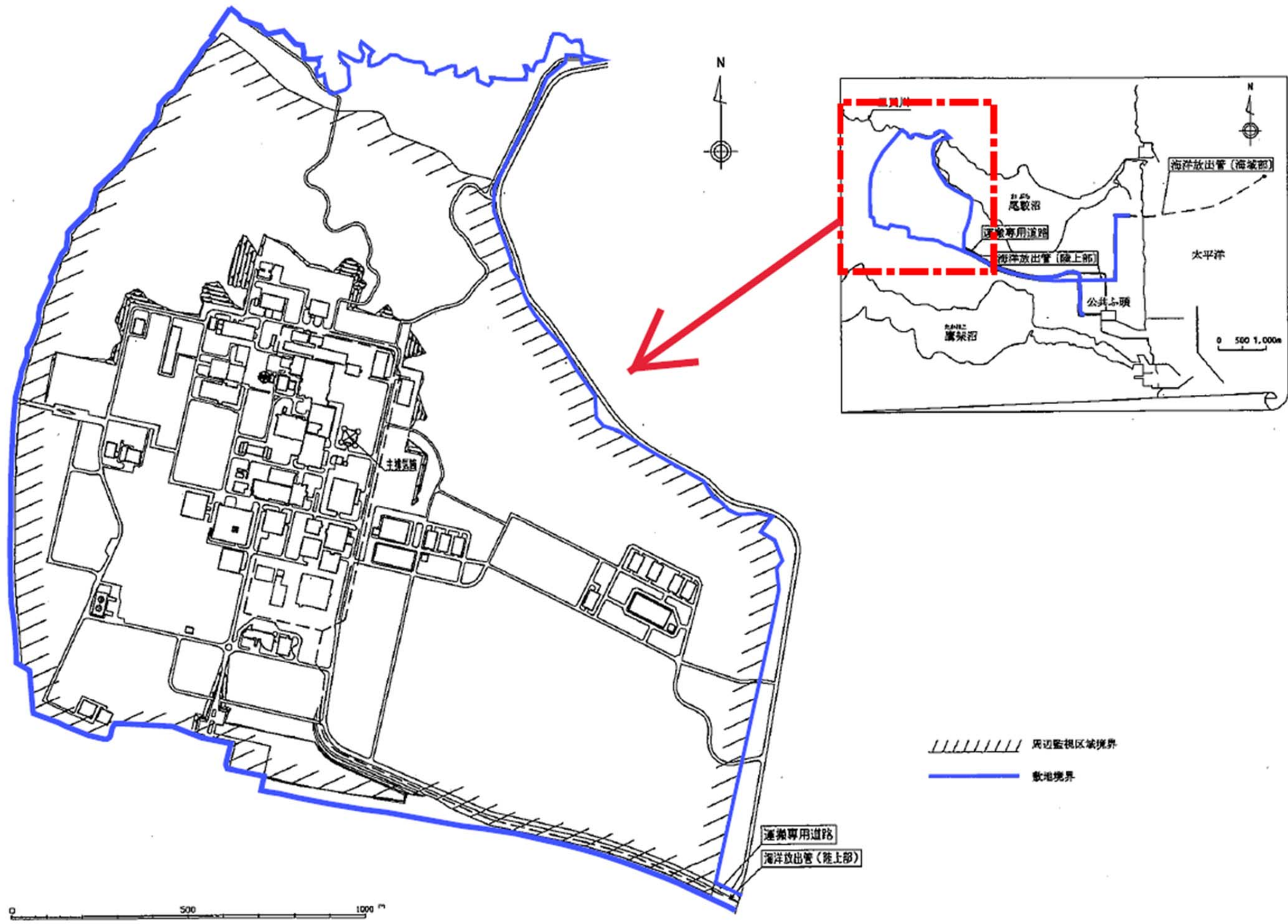
補足説明資料 1 1 - 2 (1 1 条)

屋外タンク等の配置について

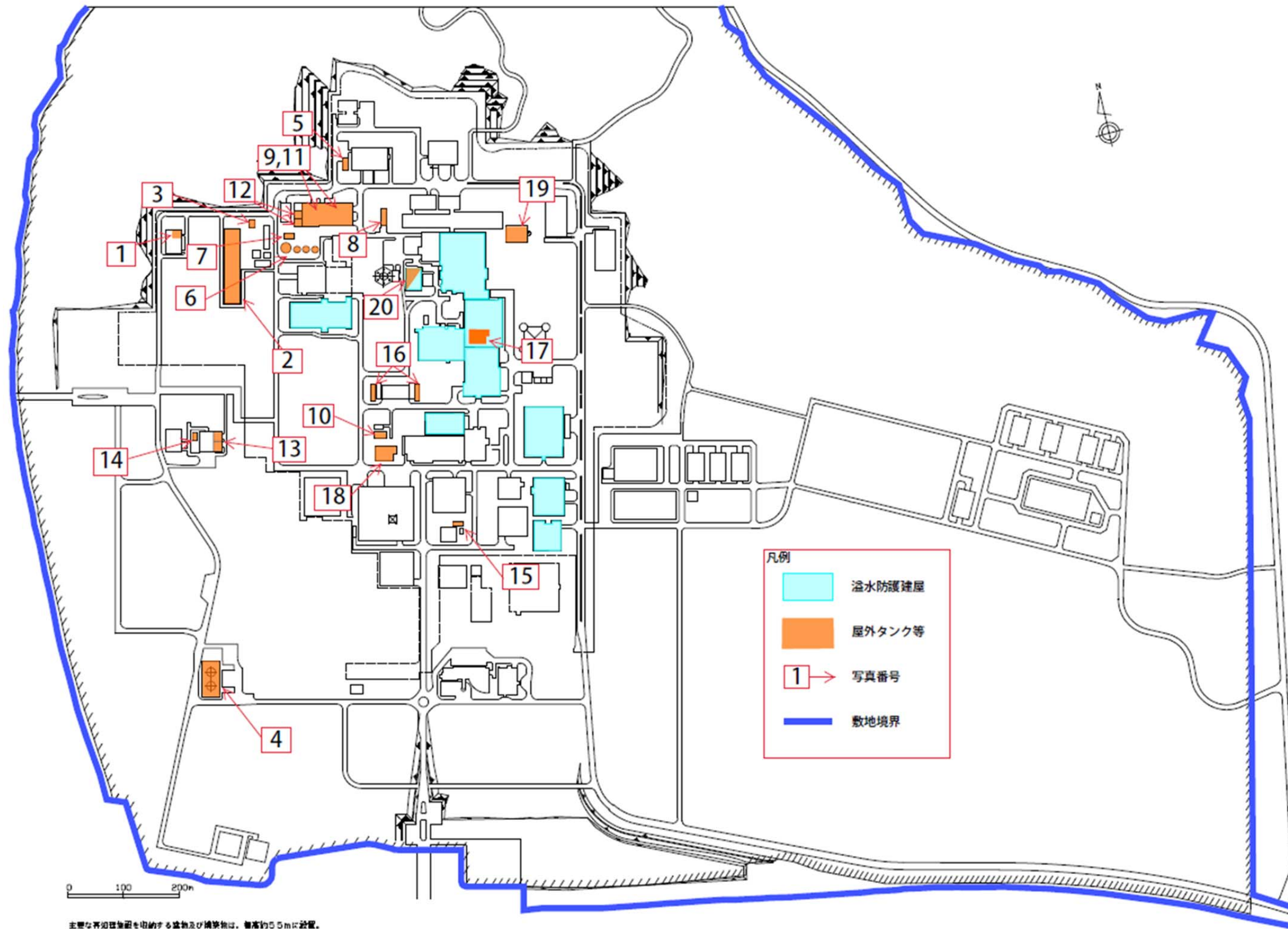
1. はじめに

再処理事業所敷地 (第1図) 内にある屋外タンク等のうち、それらの溢水により、溢水防護建屋へ影響を与えるおそれのあるタンク等の配置図を 第2図 に示す。また、主な現地の状況を「別紙」に示す。

屋外タンク等の容量は、補足説明資料 11-1、屋外タンク等の溢水による影響評価は、補足説明資料 11-3 に示す。



第1図 再処理事業所 敷地の概況図



第2図 屋外タンク等の配置図



1. G 1 開閉所：構内電源設備現流リアクトルD 1 / D 2
[CLR-D1/D2]



2. G 2 常用冷却水設備：冷却塔 [REDACTED]

補 11-2-4



3. G 2 常用冷却水設備：散水用水貯槽



4. G 3 ボイラ用燃料受入れ・貯蔵所：
燃料油貯蔵タンク A / B

補 11-2-5

■ については商業機密の観点から公開できません。



5. G 4 ボイラ用燃料貯蔵所：

燃料油サービスタンク A / B [REDACTED]



6. G 6 工業用水施設：ろ過水貯槽 [REDACTED]、

飲料水貯槽 [REDACTED]

純水貯槽 A / B [REDACTED]

補 11-2-6



7. G 6 工業用水施設：飲料水増設貯槽



8. G 7 D / G 燃料油受入れ貯蔵所：

燃料油貯槽タンク A / B / C / D

補 11-2-7



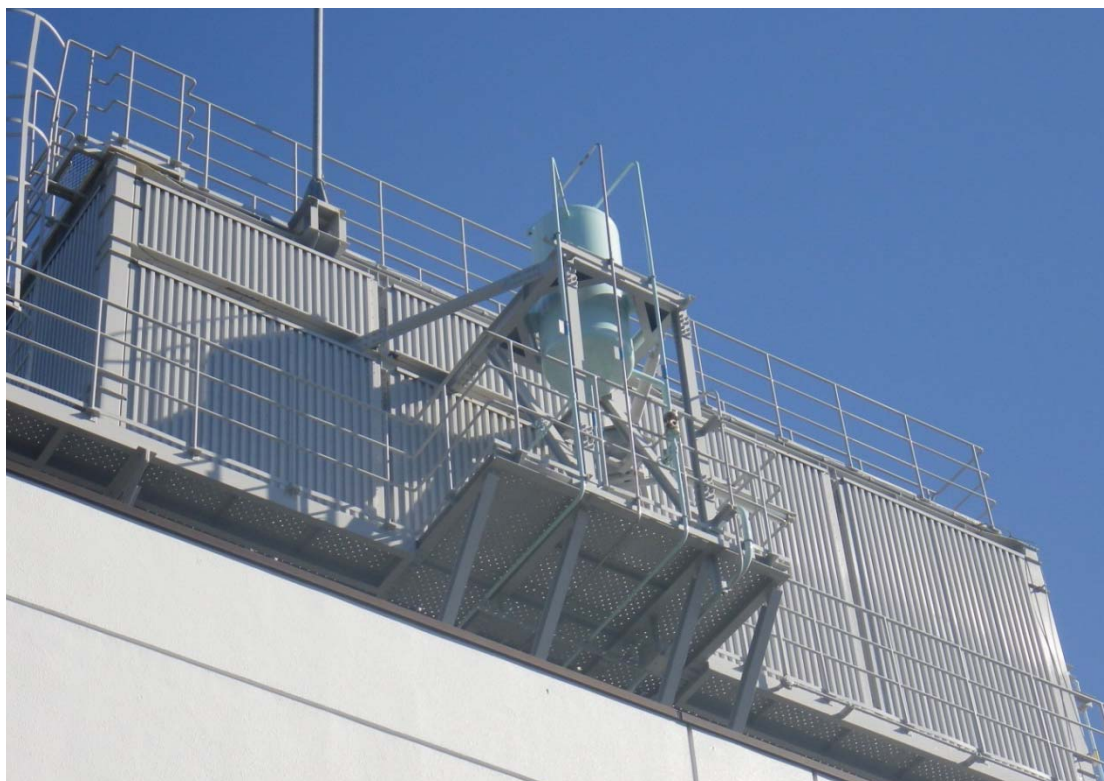
9. G 8 先行用冷却水設備：

冷却塔 [REDACTED]、膨張槽 [REDACTED]



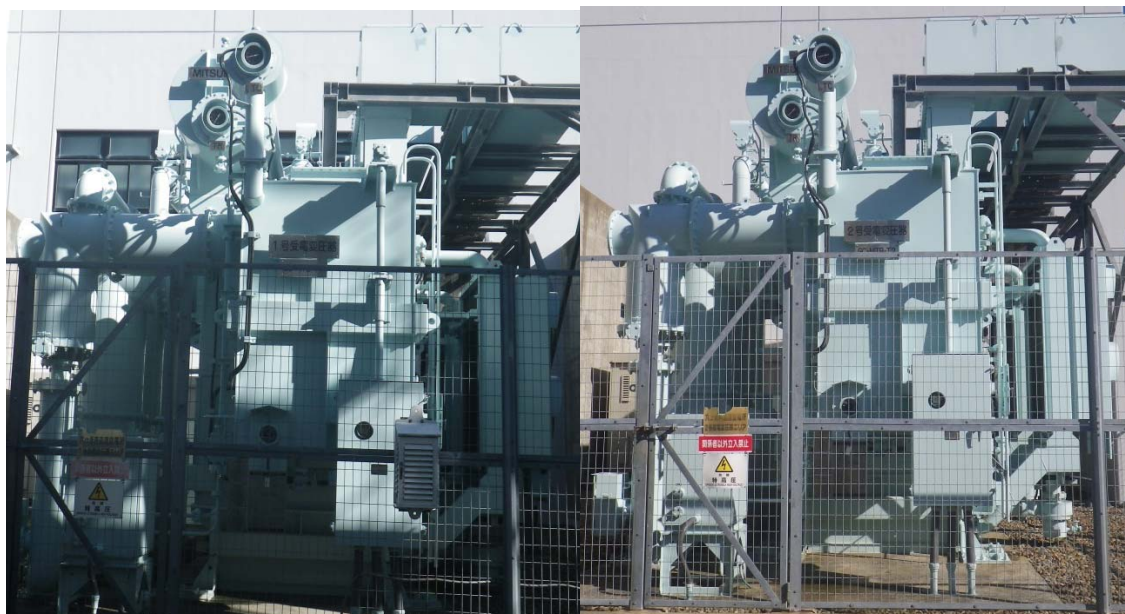
10. G 9 運転予備用冷却水設備：冷却塔 [REDACTED]

補 11-2-8



11. G C ユーティリティ施設 :

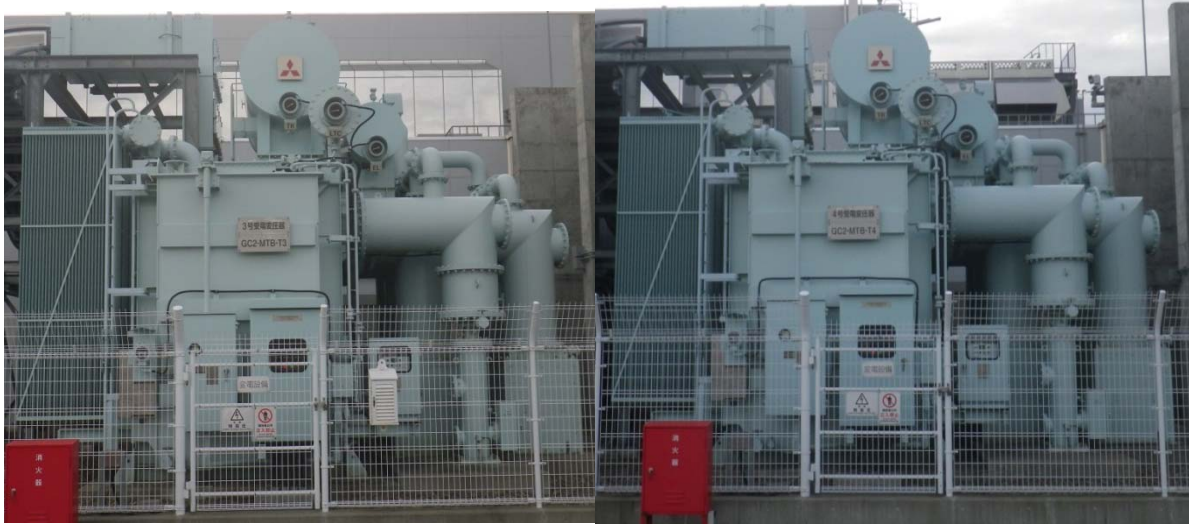
冷却塔 [REDACTED] 膨張槽 [REDACTED]



12. G C ユーティリティ施設 :

補 11-2-9

1号 / 2号受電変圧器 [MTB-T1/T2]



13. GC2 第2ユーティリティ建屋 :

3号 / 4号受電変圧器 [MTB-T3/T4]



14. GC2 第2ユーティリティ建屋 : 冷却塔 A / B / C / D

補 11-2-10



15. H 2 W 新緊急時対策所：受水槽



16. G10 非常用電源建屋 冷却水設備：

冷却塔 A / B

補 11-2-11

■ については商業機密の観点から公開できません。



17. 冷却水設備：安全冷却水A冷却塔 [REDACTED]



18. 冷却水設備：安全冷却水B冷却塔 [REDACTED]



19. 使用済燃料受入れ・貯蔵施設用冷却水設備：
安全冷却水系冷却塔A／膨張槽A [REDACTED]



20. 使用済燃料受入れ・貯蔵施設用冷却水設備
安全冷却水系冷却塔A／膨張槽A [REDACTED]

補 11-2-13

[REDACTED] については商業機密または核不拡散の観点から公開できません。

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 1 1 - 3 (1 1 条)

屋外タンク等の溢水による影響評価

溢水防護対象設備の設置されている溢水防護建屋外で溢水源となりうる屋外タンク等を現場調査した。(屋外タンク等の容量は、補足説明資料 11-1、屋外タンク等の配置は、補足説明資料 11-2 に示す。)

その上で、屋外タンク等の破損による溢水による影響評価を行った。

1. 評価結果

第1表に示すとおり、敷地内にある屋外タンク等が破損したと評価した場合においても、最大水位は約 0.03m であり、溢水防護建屋の外壁に設置した扉等の開口部は敷地高さ EL.55.0m より 0.3m 高い EL.55.3m 以上に設置されているため、屋外タンク等の溢水により溢水防護対象設備に影響を及ぼすことはない。

なお、屋外の消火栓からの溢水量の算出に用いる放水流量は、消防法施行令第十九条に規定される「屋外消火栓設備に関する基準」により、消火栓 1 本からの放水流量を 350ℓ/min とし、保守的に消火栓 2 本分の放水を溢水流量とする。

仮に 6 時間放水した場合の溢水量は 252m³であり、敷地浸水深は 0.001m 未満であることから、評価結果に影響を与えるものではない。

第 1 表 評価結果

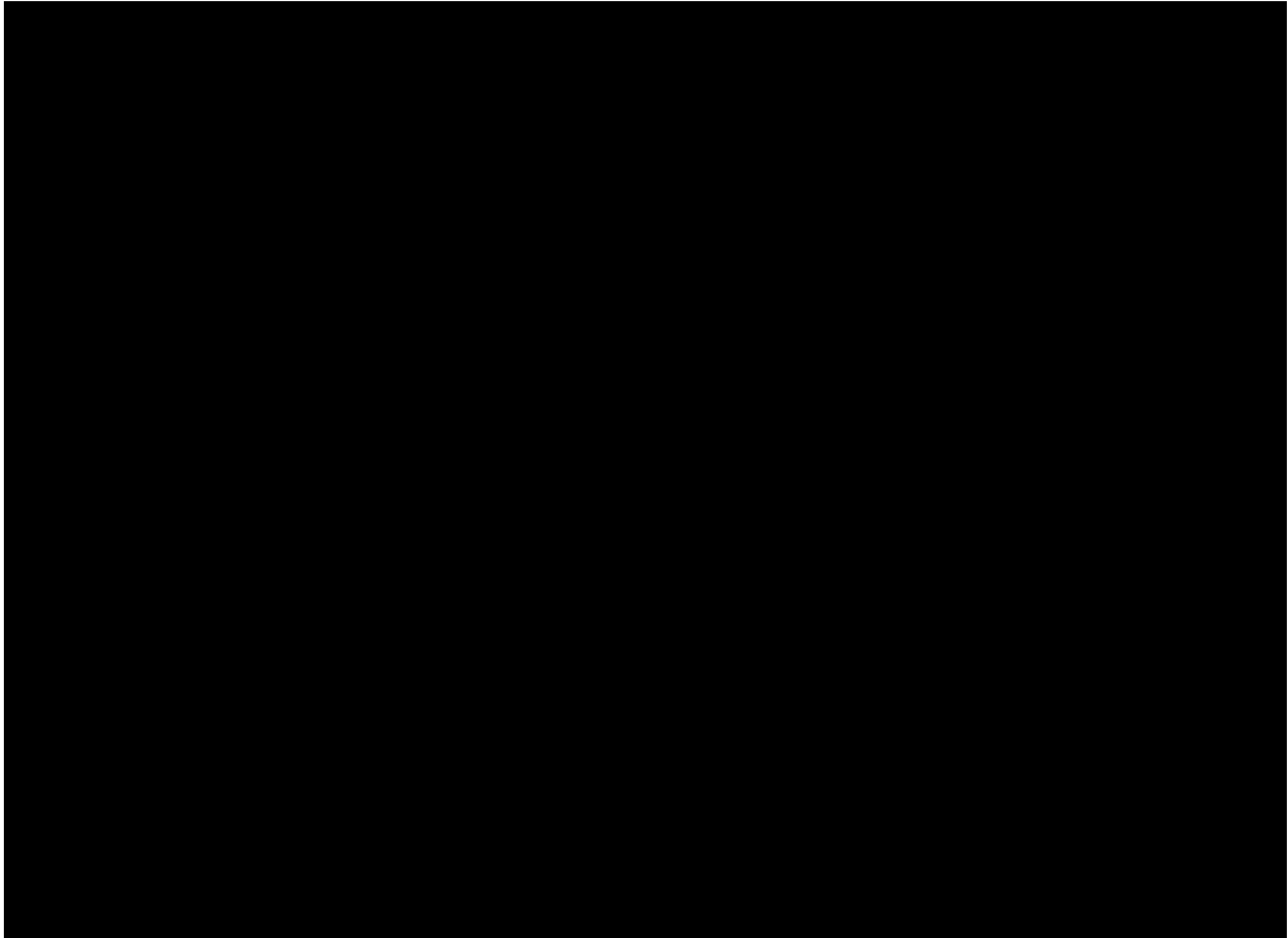
再処理事業所設置高さ (m)	EL. +55.0
許容浸水深 (m)*1	0.3
<u>溢水防護建屋地表開口部高さ (m)*2</u>	<u>EL. +55.3 以上</u>
溢水量 (m ³)*3	約 11,500
評価面積 (m ²) *4	約 390,000
<u>浸水深 (m)</u>	約 0.03

*1 : 設置高さから敷地レベル EL. +55.0m を引いた値 (設計床高さ)

*2 : 補足説明資料 11-4 「屋外からの溢水経路について」参照。

*3 : 補足説明資料 11-1 「屋外タンク等の容量について」参照。

*4 : 再処理事業所の敷地面積は、約 3,900,000 m²であるが、保守的に浸水深の算出に用いる面積は、溢水防護建屋が設置されている周辺区域に絞り、第 1 図の影響評価範囲の面積 (560,199 m²) から建屋面積 (165,905 m²) を減じた面積 (約 390,000 m²) を使用した。(第 1 図及び補足説明資料 11-2 「屋外タンク等の配置について」参照。)



第 1 図 敷地内溢水源配置と影響評価範囲

補 11-3-1

■ については核不拡散の観点から公開できません。

以 上

令和元年 11 月 1 日 R 1

補足説明資料 1 1 - 4 (1 1 条)

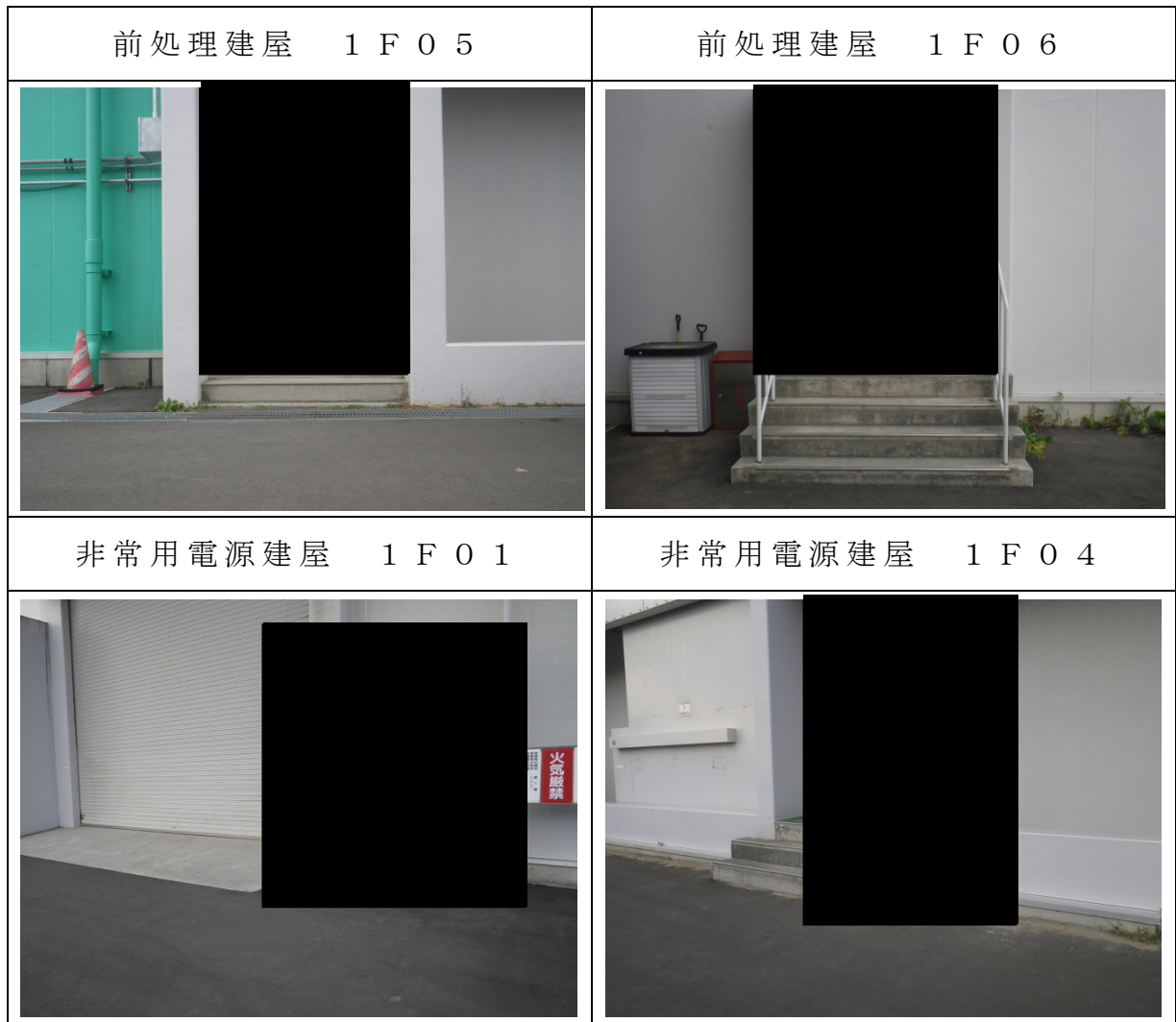
屋外からの溢水経路について

1. はじめに

溢水防護建屋の溢水経路となる1階の外壁に設置した扉等の位置図を別紙に示す。

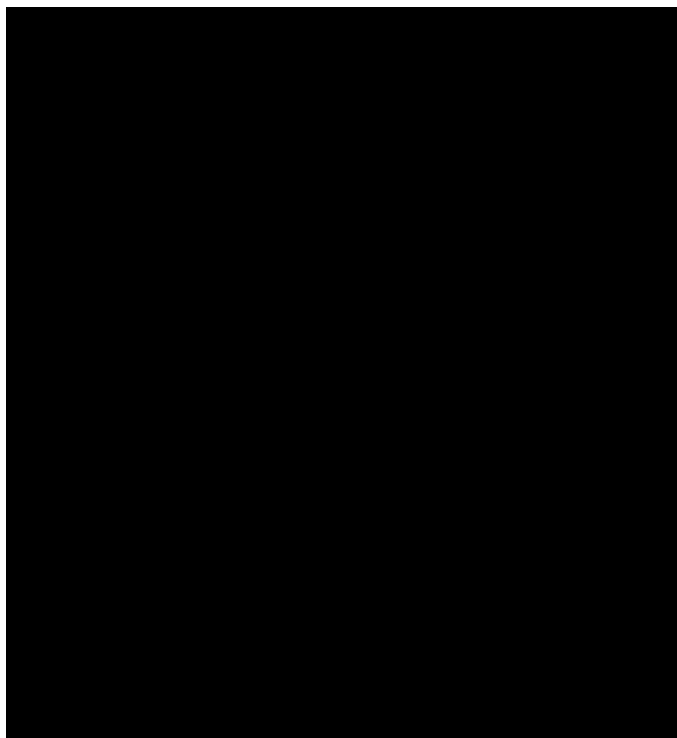
再処理施設各建屋の設計床高さは、地表面+0.3m以上としていることから、溢水防護建屋の地表開口部高さはEL.+55.3m以上である。

現地の状況の例を第1図に示す。

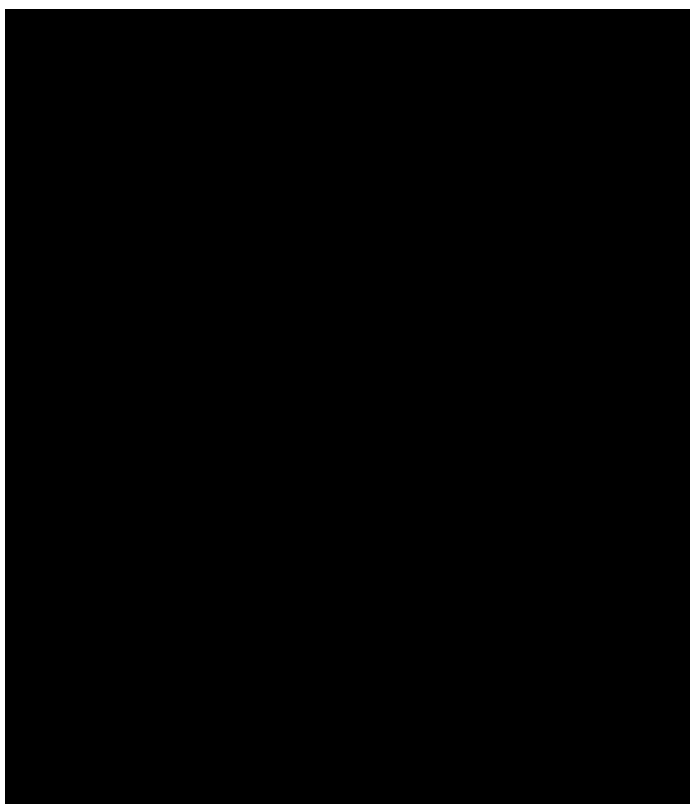


第1図 現地の状況（例）

補11-4-1



前処理建屋



分離建屋

補 11-4-2

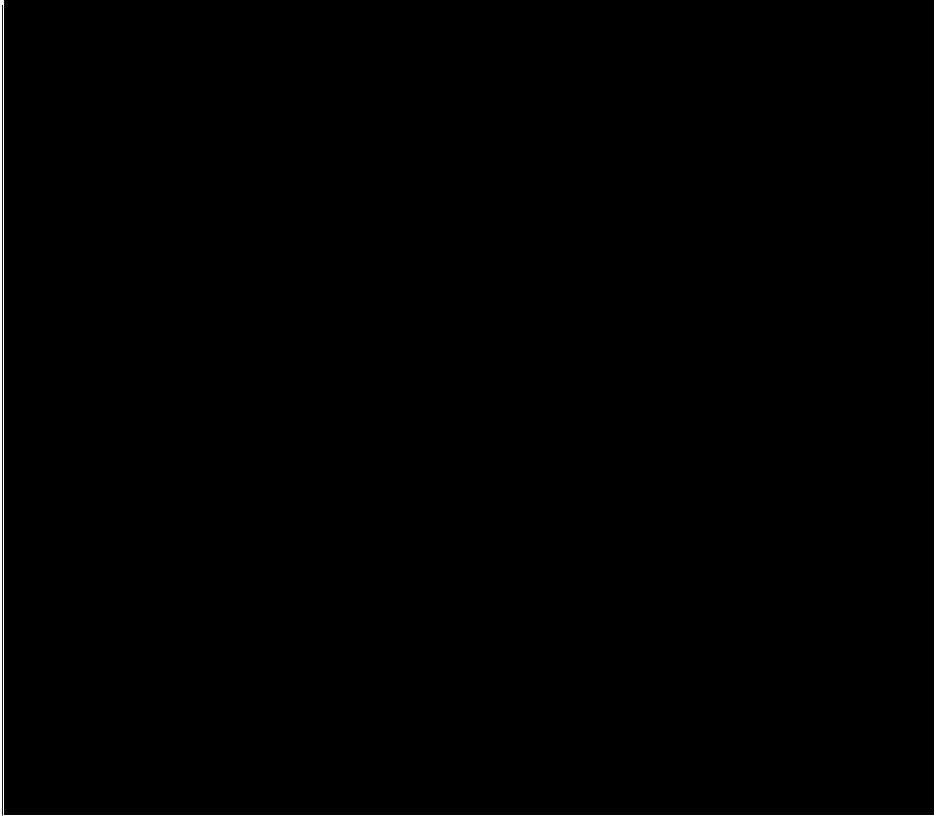


精製建屋

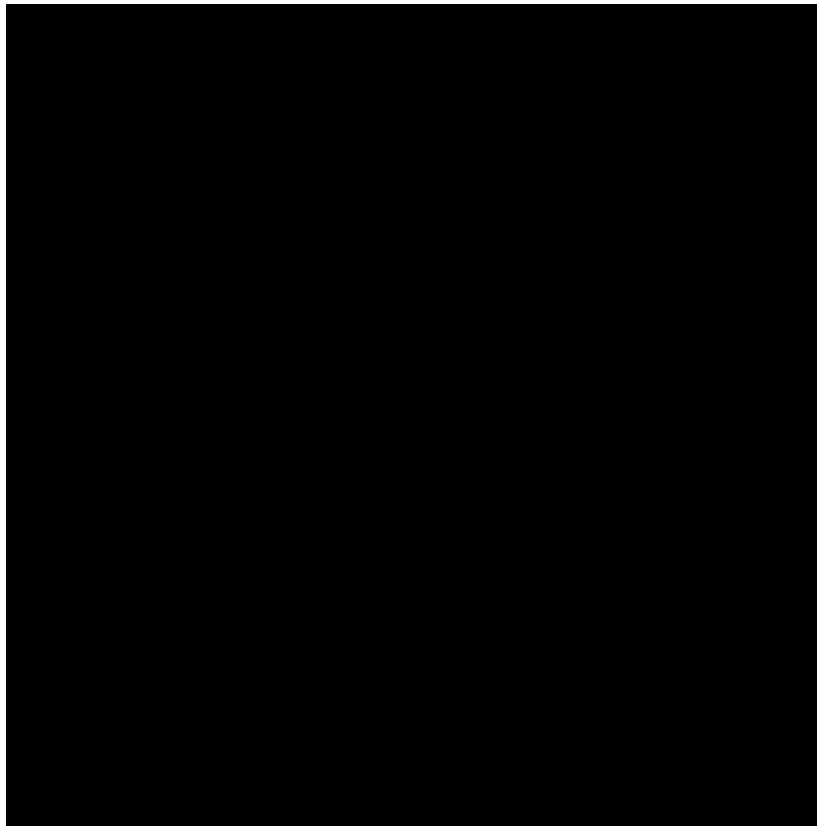


制御建屋

補 11-4-3

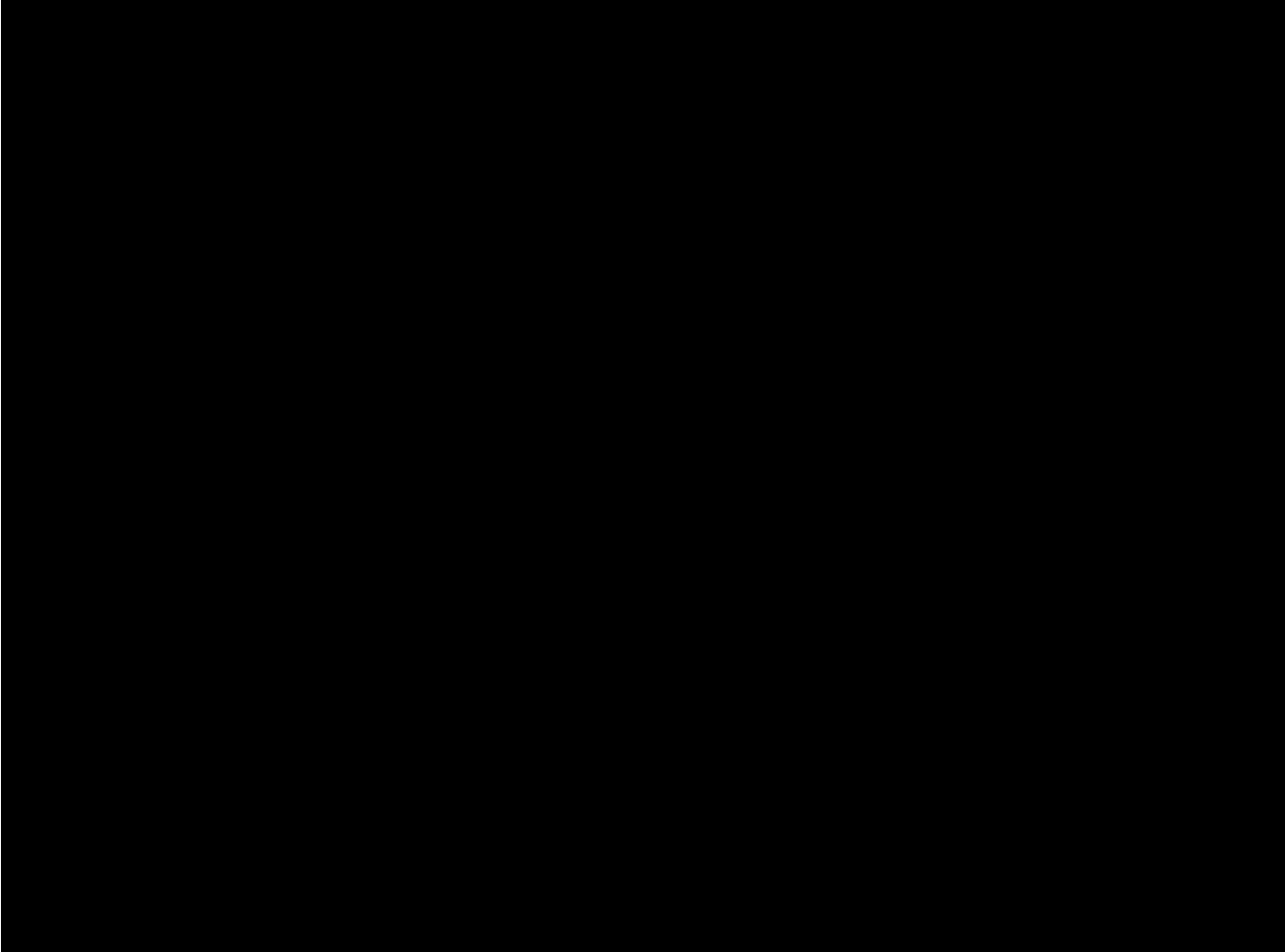


ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋



ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

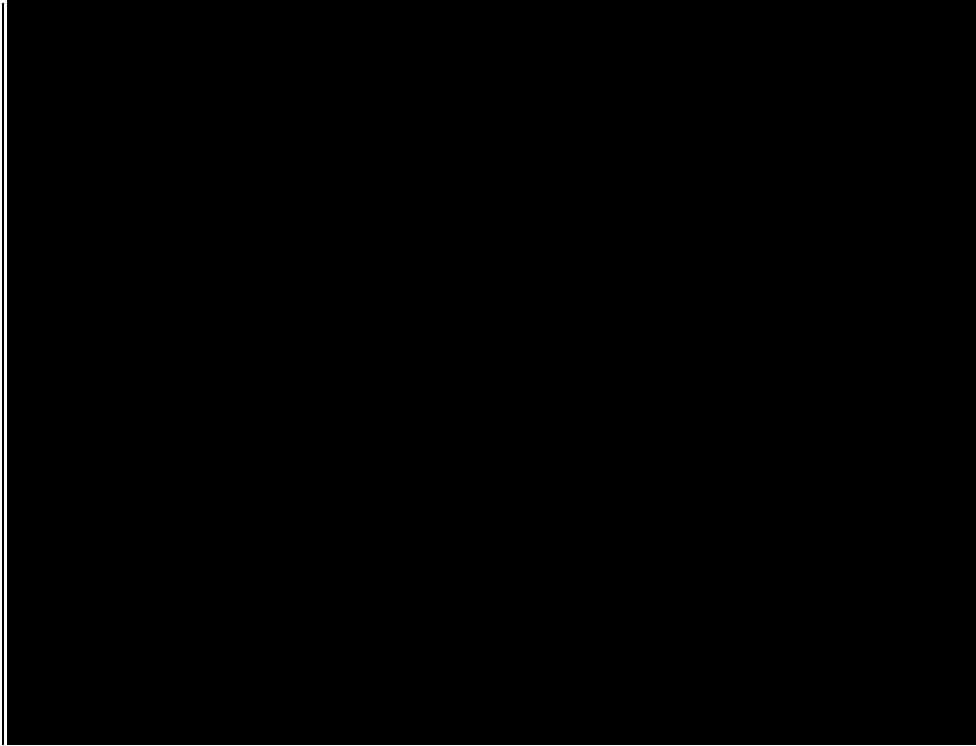
補 11-4-4



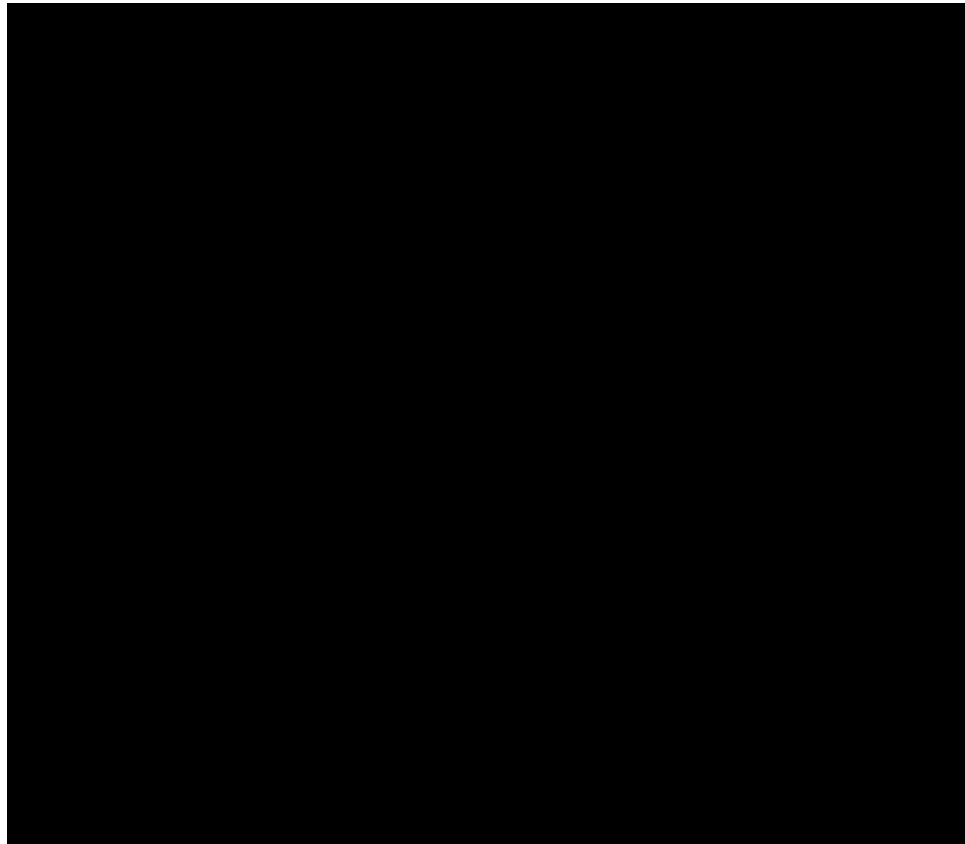
使用済み燃料受入れ・貯蔵建屋／
使用済み燃料受入れ・貯蔵管理建屋

補 11-4-5

■については核不拡散の観点から公開できません。



高レベル廃液ガラス固化建屋



第 1 ガラス固化体貯蔵建屋

補 11-4-6



非常用電源建屋

補 11-4-7

■については核不拡散の観点から公開できません。

